



V E L L F I R E

2024年12月

[View Cars](#)



快適とは。力強さとは。最高の自分とは。

かつての答えを置き去りにする、新たな答えが生まれた。

既成概念にとらわれないあなたを、再び唯一無二の体験へ。

ヴェルファイアとともに切り拓く道は、次のスタンダードになる価値観だ。

圧倒する。そのすべてを。



TURBO
GASOLINE

ヴェルファイアの新たな顔、プラグインハイブリッド。
時代の声に応える環境性能、そして一段と磨きがかかった
静かで快適な乗り心地が、車内で過ごす時間の質を高める。

ひとつ上の移動空間、プラグインハイブリッド。

PHEV

HEV

POINTS FOR YOU



POINT 01 周囲を圧倒する存在感。

▶アグレッシブなエクステリアデザイン



POINT 03 力強さと快適さを
両立した動的性能。

▶PHEVが加わった3つのパワートレイン



POINT 04 ドライバーの負担を減らし、
安心をサポートする先進テクノロジー。

▶トヨタチームメイト



POINT 02 考え抜かれた、おもてなし装備。

▶快適性を追求した後席空間



POINT 05 重厚なコンソールが
優越感をもたらす造形。

▶コックピット



POINT 06 車内の快適性をさらに広げる
次世代マルチメディア。

▶コネクティッド

DESIGN

デザイン

圧倒的な個性。刺激的な存在。それが、ヴェルファイアのスタイル。





革新とエレガンスが宿る、先鋭的な後ろ姿。



大胆さと力強さは、細部のマテリアルから放たれる。



ドライバーの心を昂らせる刺激と満足感が漂う、重厚なコックピット。

Photo: Z Premier (ターボガソリン・2WD)。内装色のサンセットブラウンは設定色(ご注文時に指定が必要です。指定がない場合はブラックになります)。ユニバーサルステップはメーカーオプション。 ■写真は機能説明のために各ランプを点灯したものです。実際の走行状態を示すものではありません。 ■写真は機能説明のためにボディの一部を切断したカットモデルです。 ■画面はハメ込み合成です。



座ることの体験価値を、未体験ゾーンへ。まるでプライベートジェットのような空間。

Photo: Z Premier (ターボガソリン・2WD)。内装色のサンセットブラウンは設定色(ご注文時に指定が必要です。指定がない場合はブラックになります)。ユニバーサルステップはメーカーオプション。 ■写真は機能説明のために各ランプを点灯したものです。実際の走行状態を示すものではありません。
■写真は機能説明のためにボディの一部を切断したカットモデルです。



操ることも、くつろぐことも、心が満たされるように。

Photo: Z Premier (ターボガソリン・2WD)。ボディカラーはブラック(202)。内装色のサンセットブラウンは設定色(ご注文時に指定が必要です。指定がない場合はブラックになります)。ユニバーサルステップはメーカーオプション。 ■写真は機能説明のために各ランプを点灯したものです。実際の走行状態を示すものではありません。 ■写真は機能説明のためにボディの一部を切断したカットモデルです。 ■画面はハメ込み合成です。 ■写真は合成です。 ■写真(右上)は停車中のイメージです。



そこにいるだけで、周りを圧倒するスタイル。



上質であること。それ以上に、エグゼクティブという言葉が似合うこと。



移動の快適性は、どこまで高められるか。その答えが、ここにある。



大切な人をお迎えする、優雅なスイート。



Photo: Executive Lounge (プラグインハイブリッド・E-Four)。ボディカラーのプレシャスメタル(1L5)はメーカーオプション。内装色のサンセットブラウンは設定色(ご注文時に指定が必要です。指定がない場合はブラックになります)。ユニバーサルステップはメーカーオプション。 ■写真は合成です。 ■PHEV: プラグインハイブリッド車



ゆったりとした贅沢な空間が、すべての席をVIPシートにする。



Photo: Executive Lounge (プラグインハイブリッド・E-Four)。内装色のサンセットブラウンは設定色(ご注文時に指定が必要です。指定がない場合はブラックになります)。ユニバーサルステップはメーカーオプション。 ■写真は機能説明のために各ランプを点灯したものです。実際の走行状態を示すものではありません。 ■写真は機能説明のためにボディの一部を切断したカットモデルです。 ■画面はハメ込み合成了です。 ■PHEV: プラグインハイブリッド車



日常の喧噪から離れ、至福のひとときを過ごす。



Photo: Executive Lounge (プラグインハイブリッド・E-Four)。内装色のサンセットブラウンは設定色(ご注文時に指定が必要です。指定がない場合はブラックになります)。ユニバーサルステップはメーカーオプション。 ■写真は機能説明のために各ランプを点灯したものです。実際の走行状態を示すものではありません。 ■写真は機能説明のためにボディの一部を切断したカットモデルです。 ■画面はハメ込み合成です。 ■PHEV: プラグインハイブリッド車



3眼から放たれる、鋭い眼差し。

▶3眼LED ヘッドランプ(ハイ・ロービーム/オートレベリング機能付) + LED クリアランスランプ(デイトタイムランニングランプ機能付) + LEDコーナリングランプ + LEDシーケンシャルターンランプ

LEDヘッドランプ(ハイ・ロービーム)、クリアランスランプ、フロントターンランプなどの機能を一体化した、高級感溢れる大型コンビネーションランプを採用。異形3眼LEDヘッドランプにより、夜間の視認性をさらに確保するとともに、力強い眼差しを印象づけます。



■写真はZ Premier(ターボガソリン車・2WD)。

先進的に光る後ろ姿。

▶LEDリヤコンビネーションランプ

一文字に光を放つ大型リヤコンビネーションランプは後ろ姿に気品を感じさせます。アウターレンズ表面にはエアロスタビライジングフィンを設定し、優れた操縦安定性を確保しました。

安全への配慮を灯す光。

▶LEDハイマウントストップランプ

ブレーキ制動時の後続車への視認性確保と、デザイン性を調和させたハイマウントストップランプです。



立体的な造形のスポークが表現する、次世代エレガンス。

▶225/55R19タイヤ&19×7Jアルミホイール(シルバースパッタリング塗装)

[Executive Lounge(プラグインハイブリッド車)に標準装備]



立体的な矢じり型切削面で、斬新な高級感を演出。

▶225/55R19タイヤ&19×7Jアルミホイール(切削光輝+ブラック塗装)

[Executive Lounge(ハイブリッド車)に標準装備]



ダークな塗装で力強さと存在感を放つ専用アルミホイール。

▶225/55R19タイヤ&19×7Jアルミホイール(ブラックスパッタリング塗装)

[Z Premierに標準装備]



品格を際立たせるスパッタリング塗装で、王道の高級感を表現。

▶225/65R17タイヤ&17×6½Jアルミホイール(シルバースパッタリング塗装)

[Executive Loungeにメーカーオプション]



精緻な多軸スポークで表現する端正なデザイン。

▶225/65R17タイヤ&17×6½Jアルミホイール(シルバーメタリック塗装)

[Z Premierにメーカーオプション]



さらに力強く。存在感を極めたヴェルファイアに、心奪われる。



モデルスタパーツ(販売店装着オプション)
(株)トヨタカスタマイジング&
ディベロップメントの取り扱い商品です。

Photo: Z Premier(ターボガソリン・2WD)。ボディカラーのプラチナホワイトパールマイカ(089)はメーカーオプション。 ■写真は販売店装着オプションのMODELLISTAエアロパーツセット、フロントグリル(スモークメッキ)、シグネチャーイルミブレード(スモークメッキ)、イルミルーフスポイラー(スモークメッキ)、20インチ アルミホイール&タイヤセット(セキュリティロックナット付)(MODELLISTA WingDancer X VII(ブラック×ポリッシュ)&MICHELIN PRIMACY4+)装着状態イメージです。 ■販売店装着オプションについて、詳しくは販売店におたずねいただくか、ACCESSORIES & AUDIO VISUAL & CUSTOMIZE CATALOGUEをご覧ください。



随所に宿るホスピタリティ。すべては、エグゼクティブのために。



トヨタ純正用品(販売店装着オプション)
トヨタ自動車(株)の取り扱い商品です。

Photo: Executive Lounge (ハイブリッド・E-Four)。ボディカラーのプラチナホワイトパールマイカ(089)はメーカーオプション。内装色はブラック。ユニバーサルステップはメーカーオプション。 ■写真は販売店装着オプションのサイドエンブレムイルミネーション(ホワイト)、イルミネーションセット(ダイヤモンドカット)、ヘッドレストピロー、フロアマットセット(エグゼクティブ)(エントランスマット付)、ラグマット装着状態イメージです。 ■写真の色や照度は実際とは異なります。 ■写真は機能説明のために各ランプを点灯したものです。実際の走行状態を示すものではありません。 ■販売店装着オプションについて、詳しくは販売店におたずねいただくか、ACCESSORIES & AUDIO VISUAL & CUSTOMIZE CATALOGUEをご覧ください。

USABILITY

室内空間

大空間の隅々までに行き渡る特別感。それは、大切な人への愛情表現でもある。



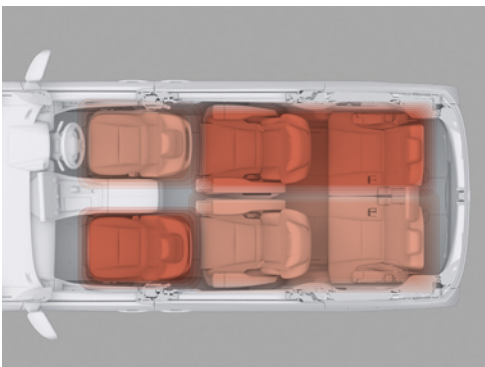


■写真はExecutive Lounge (ハイブリッド車)。

よりパーソナルな空調を実現。

▶前後左右独立温度コントロールフルオートエアコン
(排気ガス検知式内外気自動切替システム/S-FLOW: 前
席集中モード付)

運転席・助手席に加えて、後席でも左右独立した温度
設定が行えるフルオートエアコンを設定。後席の空調を
抑制するS-FLOW制御により、快適性と省燃費を両立し
ます。



前後左右独立温度コントロールイメージ

■写真はExecutive Lounge (ハイブリッド車)。



フロントエアコンコントロールパネル リアエアコンコントロールパネル

■写真はExecutive Lounge。



■写真はExecutive Lounge。

後席で過ごす時間を、もっと快適に。

▶後席用のコンソール吹出し口

後席空間の快適性を高めるために、後席用のコンソール
吹出し口を追加しています。

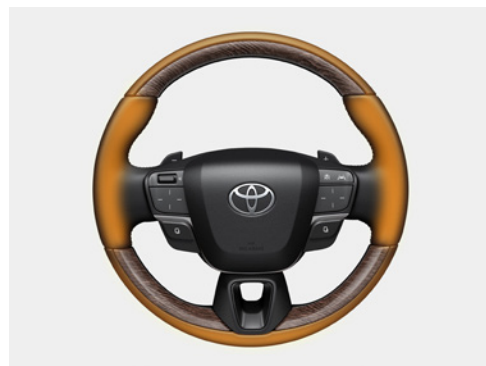


■写真はExecutive Lounge (ハイブリッド車)。

膝掛けいらずの後席空間。

▶リアヒーターエアカーテン

リアヒーターの吹出し口を左右のトリムに設定。温風の
エアカーテンを作ることで、スライドドアを開けた時の
冷気の侵入を抑え、足全体を包み込むように暖めます。



オレンジは、ヒーター加温箇所

■写真はExecutive Lounge (ハイブリッド車)。

冬のドライブを、手のひらから温める。

▶ステアリングヒーター



快適温熱シート+ベンチレーション作動イメージ

オレンジは、ヒーター加温箇所

■写真はExecutive Loungeのセカンドシート。

細部への心配りが生み出す、くつろぎの時間。

▶快適温熱シート+ベンチレーションシート(フロント
・セカンドシート)

■Z Premier (セカンドシート)のアームレスト、オットマンは加温されま
せん。



■写真はExecutive Lounge (ハイブリッド車)。

nanoe^x

室内を快適な空気環境へ。

▶ナノイー^x*1

ナノイー^xは、ナノイーに比べて、効果の元であるOH
ラジカルをより多く含む微粒子イオンです。フロントは
運転席側、リアはセンターコンソール後部のエアコン吹
出口から室内へ放出され、車室内を快適な空気環境に
導くナノイーがさらに進化しました。

[Executive Loungeはナノイー^x(フロント・リア)が標
準装備。Z Premierはナノイー^x(フロント)が標準装備]

[ナノイーの技術]

<お肌や髪にやさしい弱酸性>

<ウイルス*・菌**の抑制>

<脱臭***>

★、★★、★★★車室空間での試験による約1時間の効果であり、実使
用環境・実使用条件での結果ではありません。*2*3*4

●効果には個人差や作動条件による差があります。

*1. nanoe (ナノイー)=nano-technology+electric最先端のテクノ
ロジーから生まれた“水に包まれている電気を帯びたイオン”のこと。

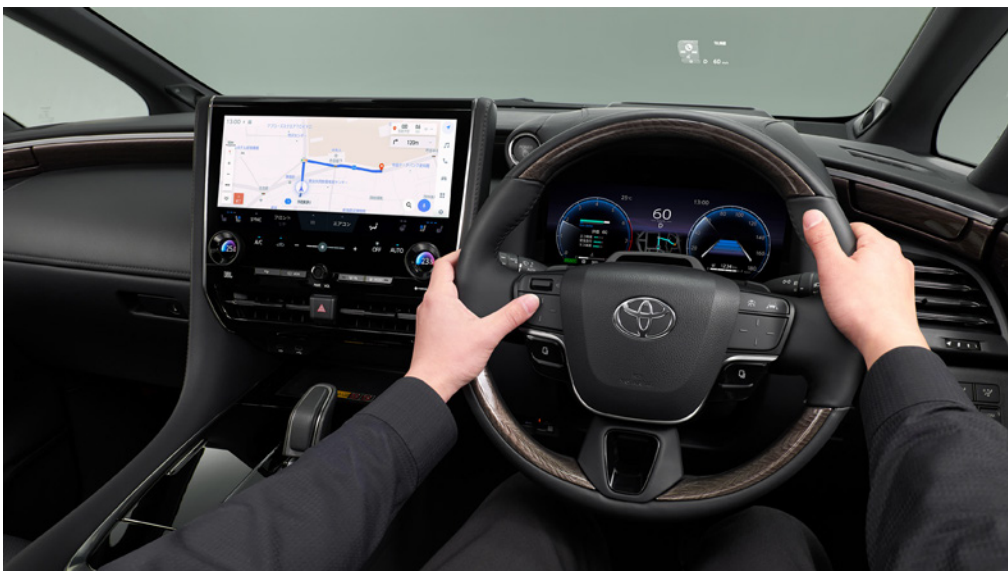
*2. 試験機関：(一財)日本食品分析センター／試験方法：実車におい
て付着したウイルス感染価を測定／抑制の方法：ナノイーを放出／対
象：付着したウイルス／試験したウイルスの種類：1種類／試験結果：1
時間で99%以上抑制。第20073697001-010号。報告書日付：2020年

12月4日 *3. 試験機関：(一財)日本食品分析センター／試験方法：
実車において付着した菌数を測定／抑制の方法：ナノイーを放出／対
象：付着した菌／試験した菌の種類：1種類／試験結果：1時間で

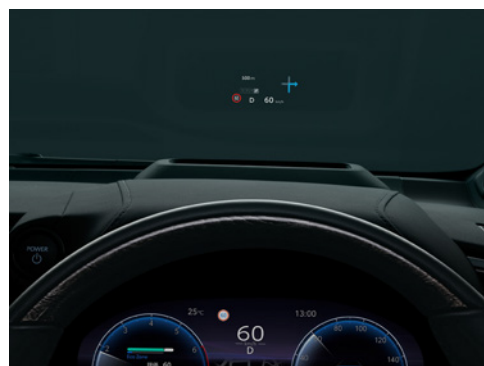
99%以上抑制。第15038623001-0101号。報告書日付：2015年5月12
日 *4. 試験機関：パナソニック ホールディングス株式会社プロダク
ト解析センター／試験方法：実車において布に付着させたタバコ臭を

6段階臭気強度表示法による検証／脱臭の方法：ナノイーを放出／対
象：付着したタバコ臭／試験結果：1時間で臭気強度1.8以上低減。
BAA33-150318-M35。

■nanoe、ナノイー及びnanoeマークは、パナソニック ホールディングス
株式会社の商標です。 ■使用環境によってはナノイーの効果が十分に
得られない場合があります。



■写真はExecutive Lounge (ハイブリッド車)。



■写真はExecutive Lounge (ハイブリッド車)。



■写真はExecutive Lounge。

運転に必要な情報をウインドシールドガラスの視野内に投影。

▶カラーヘッドアップディスプレイ

運転シーンに合わせて切り替えできる3つの表示モード (フル/スタンダード/ミニマム)をご用意しました。

フル:システムの作動状態を大きく、分かりやすく表示
スタンダード:コンテンツを下方に集約し、広い視界を確保

ミニマム:運転に集中するために必要最低限の情報を表示

■表示の明るさは周囲の明るさに応じて自動調節され(任意の操作も可能)、表示位置も任意で調整できます。

手元を見ることなく、スイッチ操作が可能。

▶タッチトレーサーオペレーション

ドライバーが触れているステアリングスイッチの位置を検出し、カラーヘッドアップディスプレイに操作ガイドを表示するタッチトレーサーオペレーションを採用。手元を見ることなく、前を見ながら、直感的に操作できます。

■表示の明るさは周囲の明るさに応じて自動調節され(任意の操作も可能)、表示位置も任意で調整できます。



お好みに合わせて表示をカスタマイズ。

▶12.3インチTFT¹カラーメーター+マルチインフォメーションディスプレイ(メーター照度コントロール付)

4つのテイスト(Casual/Smart/Tough/Sporty)と3つのレイアウトの中から、お好みに合わせて表示を変えられるメーター。マルチインフォメーションディスプレイは、同時に複数の情報が見られるよう、左/中央/右の3種類を表示します。また、カラーヘッドアップディスプレイ装着車は中央に地図を表示することも可能。ステアリングスイッチ操作で拡大表示に切り替えることもできます。

*1. TFT【薄膜トランジスタ】:Thin Film Transistor ■写真の計器盤と画面表示は機能説明のために通常の状態と異なる表示・点灯をしています。実際の走行状態を示すものではありません。 ■表示される画面はグレードやオプション装着等により異なります。 ■画面はハメ込み合成です。 ■装備類の詳しい設定は、P67-68の主要装備一覧表をご覧ください。



ドライバー3名分のポジションを記憶・再現。

▶マイコンプリセットドライビングポジションシステム
(ステアリング・シート・ドアミラー/3メモリー付)

運転席に、3名分のステアリング、シート、ドアミラーの
ポジションを記憶。乗るたびにその状態を再現します。



■写真はExecutive Lounge (ハイブリッド車)。内装色はブラック。

ステアリングホイールから手を放さずに、
さまざまな操作が可能。

▶ステアリングスイッチ (マルチインフォメーション
ディスプレイ・レーダークルーズコントロール・レーン
トレーシングアシスト・オーディオ・音声認識・ハンズフ
リー/静電式)

マルチインフォメーションディスプレイ内の表示切替や
運転支援機能、オーディオなどの操作をステアリングか
ら手を放さずに行うことができ、運転に集中できます。



デジタルミラーモード

■写真はExecutive Lounge (ハイブリッド車)。



乗降時に、運転席が自動的にスライド。

▶パワーイージーアクセスシステム (運転席)

乗降時、ステアリングのオートチルトアウェイ&リターン
機能と連動して運転席が自動的にスライド。スムーズな
乗り降りをサポートします。



鏡面ミラーモード

■写真はExecutive Lounge (ハイブリッド車)。

後方の安全確認をサポート。

▶デジタルインナーミラー

車両後方カメラの映像をインナーミラー内のディス
プレイに表示。切替レバーを操作することで、鏡面ミラ
ーモードからデジタルミラーモードに切り替えることが
できます。ヘッドレストや荷物などで視界を遮られずに
後方を確認することが可能です。

■走行前に必ずミラーの調整を行ってください。走行中は、デジタルイン
ナーミラーの位置やディスプレイに表示される映像を調整しないでくだ
さい。また、外部光による反射でディスプレイが見えにくい場合には、鏡面
ミラーモードに切り替えてください。 ■体調・年齢などにより、ディス
プレイに表示される映像に焦点が合うまで時間がかかる場合があります。
また着雪や雨滴、汚れ等により映像が見つらなくなる場合があります。その
場合には鏡面ミラーモードに切り替えてください。 ■夜間や暗い場所
などでは、映像の明るさを自動的に調整するため、特有のちらつきが発
生する場合があります。



■写真はハイブリッド車。

左上:ブレーキホールドスイッチ 左下:電動パーキングブレーキスイッチ

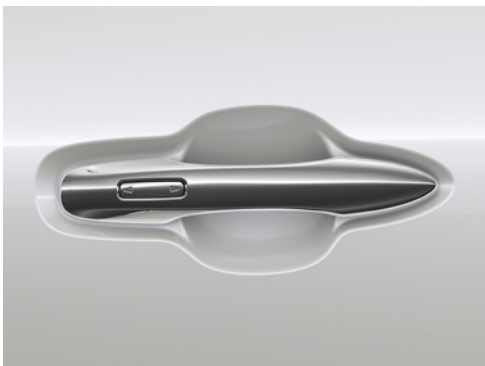
パーキングブレーキの作動と解除が簡単に。

▶電動パーキングブレーキ

シフトレバーを「P」ポジションに入れると自動で作動
し、ブレーキを踏みながら「D」ポジションなど「P」ポ
ジション以外にシフトすると解除されるオート機能付で
す。オート機能はOFFにすることも可能です。

▶ブレーキホールド

「HOLD」スイッチを押し、システムONの状態にしておく
ことで、渋滞や信号待ちなどでブレーキを踏んで停車した
時にブレーキを保持。アクセルを踏むと解除されます。



■写真はExecutive Lounge。

ドアストップした状態から簡単に開閉可能。

▶ワンタッチシーソースイッチ

トヨタ初*1

シーソータイプの開閉スイッチをスライドドアアウトサイドハンドルに装備。半分開いてドアストップした状態から直感的に開く/閉じるの操作ができるようになりました。



■写真はユニバーサルステップ装着車。

障子を開けるときの所作を織り込んだ、静かに心地よく開閉するパワースライドドア。

▶デュアルパワースライドドア(デュアルイージークローザー・挟み込み防止機能・ワンタッチシーソースイッチ付)

高級車にふさわしいドアの開閉質感を求め、スライドドア開閉の一連動作すべての発音部を静粛化。さらに、障子を閉めた時の音の収束時間を定義して取り入れるなど、歯切れのよい澄み切った作動音を目指しました。

■挟み込み防止機能は、挟まれる物の形状や挟まれ方によっては挟み込みを検知できない場合があります。開閉時は十分にご注意ください。



開口幅
約820mm



ステップ高
約220mm

■写真はユニバーサルステップ装着車。

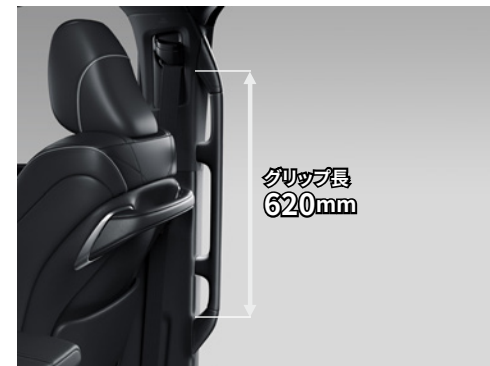
すべての人を快適に迎え入れる、優れたスライドドアの乗降性。

▶ユニバーサルステップ(スライドドア左右/メッキ加飾付)

トヨタ初*2

約820mmの広々とした開口幅のドア作動に連動して地上約220mmの位置にステップが出現。1歩目の高さを下げることでお子様や高齢者の方も楽に乗り降りできます。助手席側だけでなく、運転席側へのユニバーサルステップの設定はトヨタ初となります。さらに、夜間も安全にエスコートするため、ステップ照明をスライドドアトリムに配置しています。

[全車にメーカーオプション]



グリップ長
620mm



グリップ長 315mm

■写真はExecutive Lounge (ハイブリッド車)。

誰もが握りやすいロングアシストグリップ。

▶センターピラーロングアシストグリップ(左右)

5歳くらいのお子様も握りやすいロングアシストグリップ。グリップ部も620mmの長さを確保しています。

▶天井ロングアシストグリップ(セカンドシート左右)

2列目のシートスライドに対応できる315mmの長い固定式アシストグリップを配置しています。

■ソフトで上品な握り心地

センターピラーロングアシストグリップは合成皮革巻きを採用し高級感を演出。さらに、Executive Loungeでは天井ロングアシストグリップも合成皮革巻きとしています。



■写真はExecutive Lounge (ハイブリッド車)。

機能性・収納性を両立するスマートな天井。

▶スーパーロングオーバーヘッドコンソール トヨタ初*1

これまで天井各所に点在していた照明や各種スイッチ類、エアコン吹出し口などの機能を車両センターに集約。すっきりした天井まわり、後席のどこにいても扱いやすい操作性を実現。

【照明】①読書灯*2 ②後席用LEDドームランプ ③LEDルーフカラーイルミネーション

【空調】④天井エアコン吹出し口 ⑤リヤエアコンコントロールパネル

【操作】⑥おもてなし集中スイッチ

【ユーティリティ】⑦天井収納ボックス ⑧後席ディスプレイ格納*2



夜でも快適に書類が読める読書灯。

▶読書灯

薄暗い車内でも快適に書類が目を通せる高輝度LEDを採用した読書灯。シートポジションにあわせて照射方向を前後に調整できるほか、4段階の照度調整も行えます。
[Executive Loungeに標準装備]



リビングモード
■写真はExecutive Lounge (ハイブリッド車)。



パーソナルモード照明
■写真はExecutive Lounge (ハイブリッド車)。

後席全体でも、個別でも照らせる照明。

▶後席用LEDドームランプ

室内全体を照らすリビングモードと、各席を照らすパーソナルモードを1つの室内照明で実現。4段階の明るさ調整が可能です。



■写真はExecutive Lounge (ハイブリッド車)。

全64色のライン照明が織りなす多彩な室内イルミネーション。

▶LEDルーフカラーイルミネーション(色替え+調光機能付)

カラーLEDによる天井のライン照明は、基本14色+カスタム50色の合計64色にもなる豊富なバリエーションを用意。天井のおもてなし集中スイッチやディスプレイオーディオのほか、Executive Loungeでは脱着式のリヤマルチオペレーションパネルや音声認識操作も可能*3です。



■写真はExecutive Lounge (ハイブリッド車)。

一箇所でまとめて操作できる楽々スイッチ。

▶おもてなし集中スイッチ

LEDルーフカラーイルミネーション、後席用LEDドームランプ、後席用パワーサイドサンシェード、スライドドアパワーウィンドウ、パワースライドドア、左右独立ムーンルーフが操作できるおもてなし集中スイッチ。



■写真はExecutive Lounge (ハイブリッド車)。

行き届いた収納でもう置き場に困らない。

▶天井収納ボックス

ソフトバックタイプのティッシュケースなどが収納可能*4。



後席の映像体験を、さらに大画面で。

▶14インチリヤシートエンターテインメントシステム

14インチの後席用ディスプレイには、TVやスマートフォンの映像をより鮮明に表示。また、接続したHDMI-CEC対応機器をリモコンで操作できます。

[Executive Loungeに標準装備。Z Premierにメーカーオプション]

■後席から音声認識を使った操作が可能 トヨタ初*1

電源ON、選局、音量などを後席から音声で操作可能。電源OFF状態でも「Hey, トヨタ、TVつけて」と発話するだけでディスプレイをオープンしてTVをつけるところまで自動で行います。

[Executive Loungeに標準装備]

■Z Premierはリモコンでの操作となります。

*1. 2023年6月現在。 *2. Executive Loungeに標準装備。 *3. T-Connect契約とコネクティッドナビのオプション契約が必要。初年度登録日より5年間無料(6年目以降有料)です。 *4. ティッシュケース(ソフトバックタイプ)のサイズによっては収納できない場合があります。 ■画面はハメ込み合成です。 ■写真の色や照度は実際とは異なります。 ■装備類の詳細設定は、P67-68の主要装備一覧表をご覧ください。



■写真はExecutive Lounge (ハイブリッド車)。

日本ならではの所作を表現。

▶後席用パワーサイドサンシェード(スライドドアガラス・リヤクォーターガラス)

トヨタ初*1

「遮光しつつ景色も楽しめる」をテーマに下降タイプのサイドサンシェードを設定。作動音の静粛化に加え、閉じきる直前はゆっくりと動かし、障子を閉じる時のマナーを参考にした日本ならではの所作を制御によって表現しています。シェードはしっかり遮光できるほか、電動でお好みの位置に止められます。さらに、後席からだけでなく、音声認識操作*2や前席からの一括操作が可能です。



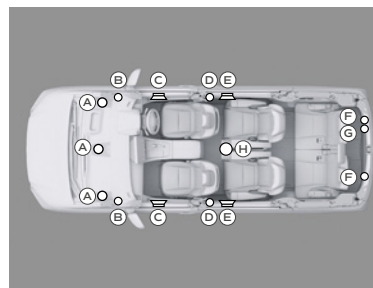
■写真はExecutive Lounge (ハイブリッド車)。

左右席でそれぞれに開閉できる。

▶左右独立ムーンルーフ(電動シェード&挟み込み防止機能付)

スーパーロングオーバーヘッドコンソールにあわせて、2列目の右席と左席にそれぞれ配置した新開発の左右独立ムーンルーフ。電動シェードはワンタッチでオート開閉します。さらに、後席からだけでなく、音声認識操作*2や前席からの一括操作も可能です。

■ガラス自体は開閉しません。



- (A) インパネ9cmミッドレンジ
- (B) フロントピラー2.5cmホーンツイーター
- (C) フロントドア8×9inchウーハー
- (D) スライドドア2.5cmホーンツイーター
- (E) スライドドア17cmウーハー
- (F) バックドア9cmミッドレンジ
- (G) バックドア22.4cmサブウーハー
- (H) ルーフ9cmミッドレンジ



スピーカー配置図

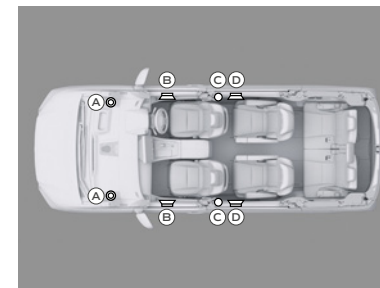
広い室内を、迫力と臨場感のある音響空間に。

▶JBLプレミアムサウンドシステム(15スピーカー/12chオーディオアンプ)

高性能な12chアンプにより、広い室内空間で最適な音質を確保したJBLのサウンドシステムです。フロントピラーや後席スライドドアにホーンツイーターを、バックドアにサブウーハーを設定するなど、15のスピーカーを最適にレイアウト。高音から低音までしっかりと感じることができる表現力と音の力強さ、拡がりを目指しています。

[Executive Loungeに標準装備。Z Premierにメーカーオプション]

■“JBL”はHarman International Industries, inc.の商標です。



- (A) インパネ9cm Coaxミッドレンジ/ツイーター
- (B) フロントドア18cmフルレンジ
- (C) スライドドア2.5cmツイーター
- (D) スライドドア16cmフルレンジ



スピーカー配置図

室内に広がる上質なサウンド。

▶10スピーカー

原音の忠実な再生を追求した、シンプルかつ上質なサウンドシステム。豊かな重低音や繊細な中高音が車内を満たします。

[Z Premierに標準装備]

■日本オーディオ協会のハイレゾ定義に準拠した製品にロゴを冠しています。 ■トヨタ自動車(株)と複数の日本オーディオ協会会員企業による協業によりハイレゾ定義に準拠した製品となっております。一部スピーカーの変更/オーディオの変更をした際には、ハイレゾ音質をサポートしません。



■写真はZ Premier (ターボガソリン・2WD)。内装色のサンセットブラウンは設定色(ご注文時に指定が必要です。指定がない場合はブラックになります)。



折りたたみ式サイドテーブル

ひとクラス上の座り心地。

▶エグゼクティブパワーシート [セカンドシート]

シート表皮には、上質な肌触りのプレミアムナッパ本革を採用しました。前後シートスライド(手動)は、最大530mmが可能です。前後席間の距離は1,315mm、ウォークスルー幅も175mmを確保。アームレストには、リクライニングを倒しても肩を張らずにリラックスして腕を置けるように肘を置きやすい弓なり形状を採用したほか、快適温熱シート+ベンチレーションシートも設定し、さらなる心地よさも追求しました。さらに、電動でオットマンとリクライニングの操作が行えるほか、アームレストにはフタ付カップホルダーとポケット、シート間に折りたたみ式サイドテーブルを設定しています。

[Z Premierに標準装備]



■写真はExecutive Lounge (ハイブリッド車)。

Executive Lounge

移動を至福に。唯一無二のひとときを。

最上級グレード、エグゼクティブラウンジのセカンドシートには、快適に操作できるパワーロングスライド、伸ばした脚をゆったりと受けとめるパワーオットマン(伸縮機構付)、心身の疲れを癒すリフレッシュシート、安楽姿勢を追求したリクライニング、屋久杉のうずら空がモチーフの加飾をあしらった回転格納式サイドテーブルなど、極上の心地よさを叶える機能を採用しています。またサードシート使用時も、シンプルなスイッチ操作でスムーズに乗降できます。



■写真はExecutive Lounge (プラグインハイブリッド車)。



ウルTRASエード®

一段と贅沢で洗練された室内空間に。

▶ルーフヘッドライニング(ウルTRASエード®)

上質でなめらかな風合いと優れた耐久性を持つ、高品質なスエード調人工皮革を採用しました。

[Executive Lounge (プラグインハイブリッド車) に標準装備]

■「Ultrasuede®」、「ウルTRASエード®」は東レ株式会社の登録商標です。



スライド操作に、快適性を。

▶パワーロングスライド 世界初*1

セカンドシートの前後スライドを電動で快適に操作できます。着座する乗員の有無によってスライド速度を制御。乗員がいない場合は、スライド速度を上げて、素早くシートアレンジすることが可能です。また、マニュアルウォークイン機構も設定し、3列目への素早い乗り降りも可能です。

[Executive Loungeに標準装備]



オレンジは、ヒーター加温箇所

肘も足元も温めて、さらに快適に。

▶オットマン&アームレストヒーター トヨタ初*2

エグゼクティブラウンジシートには、トヨタとして初めてアームレストとオットマンに快適温熱シートの加温範囲を拡大しヒーターを搭載。乗員の快適性を高めます。

[Executive Loungeに標準装備]



多彩な機能の操作を、指先ひとつで。

▶リヤマルチオペレーションパネル(脱着式)

空調、オーディオ、照明、サンシェード、シート機能など、後席の多彩な機能を5.5インチのタッチディスプレイで操作。スマートフォンのような使いやすさを追求したほか、脱着式としたことで車外への持ち出し警報ブザーも搭載しました。

[Executive Loungeに標準装備]



直感的にシートを操作。

▶シート操作スイッチ

アームレスト内側にシート操作スイッチを配置。直感的な形状でブラインド操作が可能です。

- ①リクライニング ②スライド/チルト ③オットマン
④ベンチレーション ⑤ヒーター ⑥Smart Comfort
⑦ニュートラルポジション

[Executive Loungeに標準装備]

気持ちに寄り添い後席空間を整える。

▶Smart Comfort

シーンに応じてシート姿勢や空調、明るさをリヤマルチオペレーションパネル(脱着式)からワンタッチで一括統合制御。お客様の気持ちに寄り添う4つのモード(Dream/Relax/Focus/Energize)とフルカスタマイズ可能なモード(My Original)を用意しています。My Originalへのモード切替は、アームレスト内側のスイッチでも可能です。

[Executive Loungeに標準装備]

■気持ちに寄り添うモード制御

Dream: 温かめの空調と明るさを抑えた空間で、至福の時間を演出

Relax: 温かめの空調と安らぎを感じる照明で、くつろぎの空間を演出

Focus: 涼しめの空調と爽やかな照明で、集中しやすい空間を演出

Energize: シートの温熱刺激と高揚感が高まる照明で、活力が湧く空間を演出

My Original: あなただけのお気に入りの空間を演出



極上の休息を。

▶安楽姿勢の追求

リクライニング使用時に発生しやすい前滑りを防ぐため、座面の高さを最適化しました。加えて、座面前部の高さを調整できる電動チルトを追加し、最適な座面角を実現。電動で前後150mmの伸縮調整が可能なオットマンにより、大柄な乗員でもかかとまでしっかり支えることができます。

[Executive Loungeに標準装備]



出したまま乗り降りも可能。

▶回転格納式テーブル (防汚処理付バニティミラー付/各席1個)

車両センター側アームレストに格納テーブルを設定。航空機や鉄道で馴染みのある格納方式を採用し、90°水平回転することでテーブルを出したまま乗り降りできます。さらに、天板内側には防汚機能付バニティミラーも採用しました。

[Executive Loungeに標準装備]

▶後席の音声認識操作

Executive Loungeでは前席に加えて後席でもLEDルーフレアイルミネーション、後席パワーサイドサンシェード、左右独立ムーンルーフなどの音声認識操作が可能です。^{*1}

[Executive Loungeに標準装備]



エアブラダー(空気袋)配置図

背中からリフレッシュ。

▶リフレッシュシート

背もたれおよび、座面内のエアブラダー(空気袋)を膨張させることで、乗員の背中から大腿部までを押圧し、心身のリフレッシュに寄与します。

[Executive Loungeに標準装備]



ショーファーカーとして後席をもてなす。

▶おもてなし運転席スイッチ

パワースライドドアの開閉スイッチとセカンドシートをニュートラル状態へと戻す操作スイッチを、運転席側ドアトリムに配置。ショーファーカーとしての機能も兼ね備え、後席の乗員により快適な時間を過ごしていただくことができます。

[Executive Loungeに標準装備]

フレキシブルにアレンジ。
▶シートアレンジ(7/6人乗り)



通常乗車時



フロント・セカンドフルフラットモード



リヤシートフルリクライニングモード



4人乗車+荷室モード

■写真はExecutive Lounge (ハイブリッド車・7人乗り)。 ■荷物の大きさや形状によって積載できない場合があります。詳しくは販売店にてご確認ください。 ■サードシート格納時は、中央席のヘッドレストを外して操作してください。詳しくは取扱説明書をご覧ください。 ■通常以外のシートアレンジをする
走行できない場合や、ご注意いただきたい項目があります。必ず取扱説明書をご覧ください。 ■走行時には、後方視界確保、荷物の転倒防止にご留意ください。 ■写真は機能説明のためにボディの一部を切断したカットモデルです。 ■装備類の詳細い設定は、P67-68の主要装備一覧表をご覧ください。



最大積載モード



リラックス+荷室モード



スーパーリラックスモード



トライアングルモード



■写真はExecutive Lounge (ハイブリッド車)。ユニバーサルステップ装着車。

スイッチ操作で、ラクラク開閉。

▶パワーバックドア(バックドアアイズクローザー・挟み込み防止機能・停止位置メモリー機能・パワーバックドアスイッチ<車両サイド・バックドア下端>付)

パワーバックドアの開閉スイッチを車両側面両側に配置。車両の横に立って操作できることで、後ずさりすることなくドア開度を確認しながら、任意の位置で安全に停止させることができます。



■写真はExecutive Lounge (ハイブリッド車)。

外からシート位置を操作。

▶デッキサイドセカンドパワーシート操作スイッチ

Executive Loungeでは、セカンドシートのスライド&リクライニング操作が行えるスイッチをデッキサイドにも配置。バックドア側から荷室を拡げることができます。

[Executive Loungeに標準装備]



■写真はExecutive Lounge (ハイブリッド車)。

シート跳ね上げ位置を2カ所に。

▶5:5分割2ポジションスペースアップシート

世界初*1

最大荷室幅を確保できるこれまでのニュートラルポジションだけでなく、リヤモースト(最後方)位置でもサードシートの跳ね上げを可能にしています。これにより、セカンドシートを一番後ろまで下げてリクライニングした状態でも、荷室スペースの拡大が可能です。

セカンドシートの振動をしっかりと遮断。

▶防振ゴムブッシュ トヨタ初*2

クッションフレームの取付部にゴム製のブッシュを配置した防振構造を採用。シートバック共振周波数をサスペンションやボディ骨格の共振周波帯から離すことで、振動レベルを低減しています。



■写真はExecutive Lounge (ハイブリッド車)。

荷物積載イメージ

広くて使いやすい。

▶ラゲージスペース

薄型のサードシートにより、スペースアップ時の荷室幅を確保。また、ラゲージ床下に床下収納を設定することで、観葉植物など高さのある荷物の収納性も優れています。



夜間でも安心。

▶ラゲージルームランプ(3個/バックドア連動)

バックドアの開閉と連動して光るLED照明を採用。ラゲージルーム左右とバックドアの3点から荷室や足元を明るく照らし、夜の作業性を向上させます。



デッキボード折りたたみ使用時



デッキボード取り外し時

■写真はExecutive Lounge (プラグインハイブリッド車)。

床下にも、便利な収納スペース。

▶サードシートスライド機構付ラゲージ床下収納+脱着折りたたみ式デッキボード
サードシートのスライド機構を実現しながら、大容量の床下収納を確保。デッキボードは脱着折りたたみ式を採用。荷物の出し入れがしやすく、使い勝手にも優れています。

■プラグインハイブリッド車は、ハイブリッド車やターボガソリン車と比べ、床下収納が小さくなります。



デッキボード取り外し時



デッキボード装着時



スペアタイヤ装着時*1

■写真はExecutive Lounge (ハイブリッド車)。



UTILITY



Ⓐ 助手席コンソールサイドトレイ



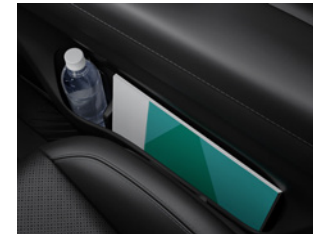
Ⓔ 運転席・助手席カップホルダー
■写真は運転席。



Ⓒ センターコンソールカップホルダー (2個)



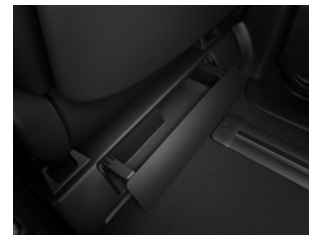
Ⓓ グローブボックス (照明付)



Ⓔ フロントドアポケット&ボトルホルダー



Ⓔ センターコンソールボックス
(両側オープン/照明付)



Ⓔ スライドトレイ式足元収納
(フロントシート後方)



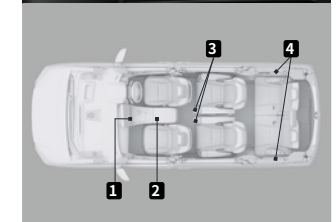
Ⓔ センターコンソールリヤボックス



① おくだけ充電[※]/コンソールアッパートレイ



Ⓔ センタートレイ
[Executive Lounge (プラグインハイブリッド車)に標準装備]



充電用USB端子 (Type-C)
[1列目]

1 センターコンソール前部 (2個 *1)

2 センターコンソールボックス内部 (1個)

2列目
3 エグゼクティブラウンジシート (左右各1個)

3列目
4 エグゼクティブパワーシート (左右各1個)

4 リヤクォータートリムトレイ (左右各1個)

■写真はコンソールアッパートレイ上部。

④ スライドドアボトルホルダー
Ⓖ リヤクォータートリムボトルホルダー&トレイ
④ シートバックポケット (運転席・助手席)
Ⓖ エコバッグフック (運転席・助手席シートバック)



スマートフォンなどを
ワイヤレスで充電。

▶おだけ充電*

おだけ
充電

■ご利用は、ワイヤレス充電の規格Qi(チー)の認証を取得した機器(ただし、規格Qi2が規定するMagnetic Power Profile [MPP]には非対応)、もしくはQiに対応したアクセサリを装着した機器などに限られます(ただし、Qi2に対応した金属リング等のアクセサリを装着した場合は動作が不安定になり、充電が停止する場合があります)。Qi認証の取得の有無はWireless Power Consortiumのホームページでご確認できます(<https://www.wirelesspowerconsortium.com/>)。

■トレイ寸法(約93mm×約183mm)を超えるQi対応機器(アクセサリ類を含む)は、トレイに置くことができないため、充電はできません。■機器によっては正常に作動しない場合やご注意ください項目があります。ご使用になる前に必ず取扱説明書をご覧ください。■「おだけ充電」、おだけ充電ロゴは、株式会社NTTドコモの登録商標です。

▲注意:植込み型心臓ペースメーカー等の医療用電気機器を装着されている方は、おだけ充電のご使用にあたっては医師とよくご相談ください。充電動作が医療用電気機器に影響を与えるおそれがあります。

ガソリンを電気に変換!
災害時に役立つ電源!



電力供給時間

プラグインハイブリッド車

約5.5日

(満充電・ガソリン満タン/消費電力400W時)

ハイブリッド車

約5.0日

(ガソリン満タン/消費電力400W時)



センターコンソール後部 ラゲージルーム右側

停車などの非常時に電気製品が使える。

▶「アクセサリコンセント(AC100V・1500W/非常時給電システム付/センターコンソール後部1個・ラゲージルーム右側1個)コンセント(AC100V・1500W)をセンターコンソールボックス後部とラゲージルーム右側に設置。非常時給電システムを使用することで、災害などによる非常時に電力が必要な時、車両の走行機能を停止した状態で、AC100Vで消費電力の合計が1500W以下の電気製品を使用できます。

[プラグインハイブリッド車、ハイブリッド車に標準装備]

コンセントを安全にお使いいただく上の注意事項

●AC100Vで消費電力の合計が1500W以下の電気製品を使用してください。規定容量を超える電気製品を使用すると、保護機能が働き、給電機能が停止することがあります。●複数の電気製品に給電する場合、電気製品によっては正常に作動しない可能性があります。その場合は、単独で電気製品を使用してください。●使用する電気製品によっては、大きな電流が流れ、瞬間電力が1500Wを超える時があります。この場合、保護機能が働き、給電機能が停止することがあります。

■正しく作動しないおそれがある電気製品

次のようなAC100Vの電気製品は、消費電力の合計が1500W以下でも正常に作動しないおそれがあります。

●起動時の電力が大きい電気製品 ●取扱説明書などに記載されている消費電力よりも大きな供給電力を必要とする電気製品 ●精密なデータ処理をする計測機器 ●きわめて安定した電力供給を必要とする電気製品 ●タイマー設定する機器など、コンセントの出力が連続して必要な電気製品

●アイドリングストップ条例について

駆動用電池の残量減少などにより、自動でエンジンが始動し、充電を行います。一部の自治体では、駐車または停車中にエンジンを始動した場合、条例にふれる可能性があります。アクセサリコンセント、非常時給電システムの使用については関係する自治体に確認した上で、適切に使用してください。

■接続する電気製品について

●使用する電気製品に付属の取扱説明書や、製品に記載されている注意事項を必ずお守りください。●車両の状態によっては、一時的に給電機能が停止することがあります。●工場出荷時、車両側の電源周波数は、50Hzに設定されています。コンセントと電源周波数が異なる電気製品を使用しないでください。誤作動や故障などの原因になるおそれがあります。電気製品によっては、電源周波数の切り替え(50/60Hz)機能があるので、車両と電気製品の電源周波数を同じにしてください。車両側の電源周波数切り替えが必要な場合は、トヨタ販売店にご相談ください。●コンセントは、照明器具などの電気製品と直接接続して使用するものではありません。また、家屋などに設置されている非常時の給電システム(外部電源と接続ができる専用設備、外部電源からの供給回路が電力会社からの電気配線と分離されている設備など)に使用する場合は、当該システムの製造業者または販売業者にご相談ください。●駆動用電池の残量減少により、自動的にガソリンエンジンが作動します。車庫内など換気が悪い場所や囲まれた場所(雪が積もった場所)などでは、酸素欠乏や排気ガスの充満、滞留を防ぐため、給排気を可能とする関連装置などを適切に設置して、使用してください。設置できない場合は使用しないでください。●暖房器具などの電気製品を使用して車中に泊まる際は、十分注意してください。給電システムの自動停止などにより、電気製品が意図せず停止するおそれがあります。



ドアと窓を閉めたまま
電源コードを出して給電。

▶外部給電アタッチメント

野外でも安心して給電できるよう、ドアと窓を閉めたまま電源コードが出せる外部給電アタッチメントを設定。車内への虫などの異物の侵入や、雨天時の水の浸入を予防します。

[プラグインハイブリッド車、ハイブリッド車に標準装備]

■外部給電アタッチメントは、サードシートスライド機構付ラゲージ床下収納に収納されています。



トヨタの給電について
詳しくはこちら

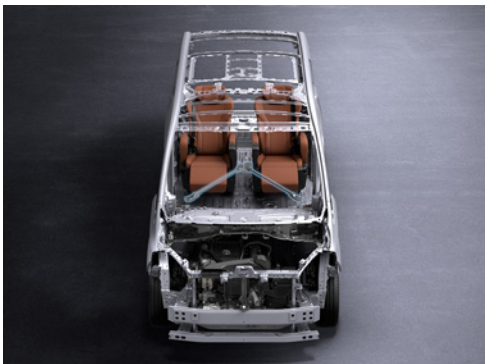
PERFORMANCE

走行性能

力強いパワーが生み出す、優雅な乗り心地。快適な移動の、頂点を目指した走り。



Photo (左) : Executive Lounge (ハイブリッド・E-Four)。ボディカラーのプラチナホワイトパールマイカ(089)はメーカーオプション。ユニバーサルステップはメーカーオプション。 Photo (右) : Z Premier (ターボガソリン・2WD)。ボディカラーはブラック(202)。ユニバーサルステップはメーカーオプション。
■写真は合成です。



大空間デザインと 快適な走りを支えるボディ。

▶TNGA^{*1}プラットフォーム/高剛性ボディ

TNGAの新プラットフォームをヴェルファイアに最適化。ロッカーストレート構造に床下Vブレースを追加したほか、ボディ骨格に2種類の構造用接着剤を最適塗布することでボディの変形を効率よく抑制し、優れた操縦安定性と不快なシート振動の低減を実現しています。



フロント ■写真はExecutive Lounge (ハイブリッド車・2WD)。



リヤ ■写真はExecutive Lounge (ハイブリッド車・2WD)。

しなやかに振動を吸収。

▶サスペンション

フロントにはTNGA用のマクファーソンストラット式、リヤにはダブルウィッシュボーン式を採用。ミニバン特有の不快な振動の低減と走行時のフラット感を高次元で両立させ、高級セダンレベルの快適な乗り心地を実現しています。また、レスポンスの良い初期操舵応答性や、ロール感を抑えたスムーズで安定感のあるコーナリング挙動を実現。高速道路での安心感ある直進安定性も確保しています。

しっかり感としなやかさを両立。

▶周波数感応型ショックアブソーバー

路面からの振動に応じて減衰力を機械的に可変させることで、しっかり感のある操縦安定性と、振動を吸収するしなやかな乗り心地を高次元で両立します。



■写真はExecutive Lounge。

包み込まれる触感のあるセカンドシート。

▶低反発フォームパッド

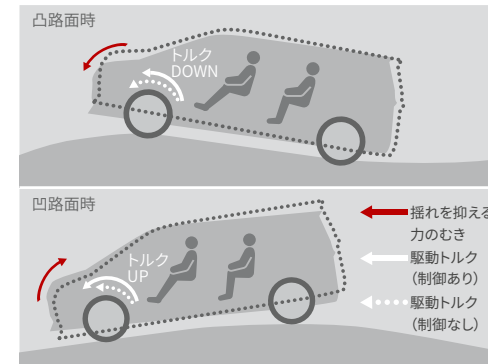
肌に伝わる振動の低減と包み込まれる触感を実現するために、シートバックとアームレストに低反発フォームパッドを採用。また、シートクッションには座圧分散性が高いウレタンを採用することで、腰の安定感を高めて身体を揺れにくくし、長時間でも疲れにくい座り心地を実現しています。

[Executive Loungeに標準装備]

心地よい静けさを追求。

▶静粛性

目指したのは、大空間のゆとりとともに快適に過ごす「心地よい静けさ」。そのために、心地よいと感じる静けさとは何か、周波数ごとの音圧レベルに落とし込んで定義しながら、低周波域のロードノイズと高周波域の風切音の低減に取り組みました。「音を入れない」「音を遮る」「音を吸音する」の3つのステップで実施することで、音色バランスの取れた静かさを実現しています。またプラグインハイブリッド車は、フロアアンダーカバーに吸音材を使用するなど静粛性を一段と高めています。

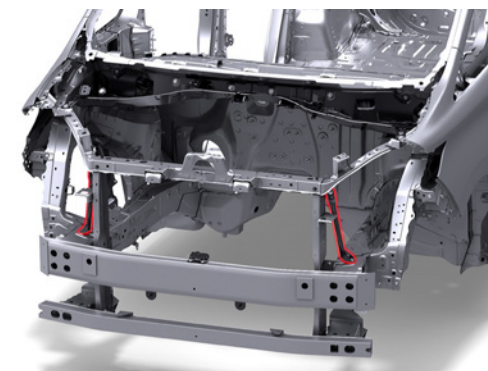


作動イメージ

車体の縦揺れを抑制したフラットな乗り心地。

▶ばね上制振制御

路面の凹凸に応じて、モーター(プラグインハイブリッド車、ハイブリッド車)・エンジン(ターボガソリン車)のトルクをリアルタイムに制御。車体の上下の縦揺れを抑制する効果を最大限にまで高め、サスペンションでは難しい、ばね上の初期の動き出しを止め、フラット感のさらなる向上に貢献しています。



走り出しから気持ちよく。

▶フロントパフォーマンスブレース

走りの味を引き出すために、ヴェルファイアには専用のボディ剛性部品を追加。ラジエーターサポートとサイドメンバーをつなぐブレースの形状を最適化することで、フロントの応答性を向上させました。走り出しから車両がしっかり動く、走りの気持ち良さを実現しています。



移動空間としての心地よさが、加速。

▶2.5Lプラグインハイブリッドシステム

大容量リチウムイオンバッテリーを採用し、よりモーターが主体となって走行するシステムを開発。余裕のある静粛な走りにより、後席にお座りの方にもリラックスしてお過ごしいただけます。またEV走行距離を飛躍的に延ばしながら、優れた燃費性能を確保。使用頻度の高いアクセルペダルの低～中開度領域では、駆動力が上がり、滑らかな加速が得られます。



システム最高出力*1

225 kW (306 PS)

2.5L ENGINE A25A-FXS ×
PLUG-IN HYBRID SYSTEM

<Executive Lounge・E-Four>

WLTC EV走行距離 [充電電力使用時走行距離]
(国土交通省審査値)

73 km

WLTC ハイブリッド燃料消費率 (国土交通省審査値)

16.7 km/L

市街地モード : 14.1km/L

郊外モード : 17.6km/L

高速道路モード : 17.4km/L



EV/HVモード切替スイッチ AUTO EV/HVモードスイッチ

モーターによる力強くクリーンな走りと、電力を温存できる効率のよい走りを切り替え。

▶EV/HVモード切替スイッチ

電力を使い切っても、自力で発電。

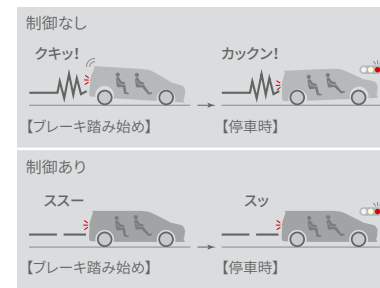
▶バッテリーチャージモード

EV走行に必要な駆動用電池残量が低下した際、EV/HVモード切替スイッチを長押しすると、エンジンで発電した電気をバッテリーに充電します。

■車両状態により本モードに切り替わらない場合があります。

EV走行をメインにしながら、パワーが必要な時に自動制御でエンジンを始動。

▶AUTO EV/HVモードスイッチ



作動イメージ

ブレーキの揺戻しを抑えます。

▶スムーズストップ

停止直後の車両の揺れ動きを抑え、乗員の姿勢変化を低減するよう補助します。ブレーキペダル操作の不足を補う機能ではありません。

▶ブレーキ車両姿勢制御(ピッチ制御)

ブレーキペダルを強く踏み込んだことで車両が前のめりになるのを抑え、乗員の姿勢変化を低減するよう補助します。ゆっくりとブレーキペダルを踏んだときは作動しません。

■充電電力使用時走行距離は定められた試験条件のもとでの値です。お客様の使用環境(気象、渋滞等)や運転方法(急発進、エアコン使用等)に応じてEV走行距離は大きく異なります。 ■エンジンの状態、エアコンの使用状況や運転方法(所定の車速を超える)などによっては、バッテリー残量に関わらずEV走行が解除され、エンジンが作動します。 ■燃料消費率は定められた試験条件のもとでの値です。お客様の使用環境(気象、渋滞等)や運転方法(急発進、エアコン使用等)に応じて燃料消費率は異なります。 ■WLTCモードは、市街地、郊外、高速道路の各走行モードを平均的な使用時間配分で構成した国際的な走行モードです。市街地モードは、信号や渋滞等の影響を受ける比較的低速な走行を想定し、郊外モードは、信号や渋滞等の影響をあまり受けない走行を想定、高速道路モードは、高速道路等での走行を想定しています。



■電源プラグコード[コンセント側]

200V用に加えて、100V用の電源プラグコードも標準装備。使用するコンセントに合わせて交換できます。



■AC200V用



■AC100V用

■コントロールユニット

漏電を検知。漏電時は通電しません。

■充電コネクタ[車両側]

クルマに挿し込むだけで充電できます。

■充電ケーブル

ケーブルの長さは7m。メーカーオプションで15mも選択できます。*1

*1. 記載の長さは、参考値であり製品の状態や測定方法で異なります。

充電インレット照明

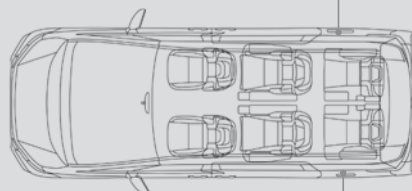
急速充電インレット (外部給電機能[V2H]付)



普通充電インレット

充電インジケータ

充電ポート



給油口

▲注意：ベースメーカー（植込み型心臓ベースメーカー／植込み型両心室ペースメーカー）装着のお客様は、充電の操作はご自身ではなさらず、ほかの方にお願ひしてください。●充電時は、充電器（スタンド）、充電ケーブルに近付かないでください。充電により、ペースメーカーの動作に影響を与えるおそれがあります。●充電中は車内にとどまらなくてください。充電により、ペースメーカーの動作に影響を与えるおそれがあります。●ものを取るときなどに、ラゲージルームなどを含めた車内に入り込まないでください。充電により、ペースメーカーの動作に影響を与えるおそれがあります。

■写真はリッドオープン状態。

充電方法は、クルマとコンセントをつなぐだけ。

▶充電ケーブル(AC200V・AC100V兼用/7m[参考値]) ▶充電ポート(車両側充電装備)

充電方法	普通充電		急速充電
	200V / 16A 3kW	100V / 6A	
特徴	<ul style="list-style-type: none"> ・100Vより早く充電できる ・専用の配線工事が必要 	<ul style="list-style-type: none"> ・専用の配線工事が不要*2 ・充電時間がゆっくり 	<ul style="list-style-type: none"> ・普通充電より早く充電できる
充電時間*3*4	約5時間30分(満充電)	約33時間(満充電)	約38分(満充電量の約80%)*5
主な設置場所	<ul style="list-style-type: none"> ・一戸建て(持ち家) ・カーディーラー ・商業施設 ・宿泊施設など 	<ul style="list-style-type: none"> ・一戸建て(持ち家) 	<ul style="list-style-type: none"> ・トヨタ販売店 ・コンビニ ・道の駅 ・公共施設 ・高速道路サービスエリアなど

自宅でも、外出先でも、気軽に充電。

▶普通充電&急速充電

ご家庭では、付属の充電ケーブル*6とコンセントをつなぐだけで手軽に充電可能。道の駅やサービスエリアなどに設置されている「急速充電」にも対応しているので、外出先でも気軽に充電できます。

*2. 抜き形コンセントの場合は、軽負荷電動車両充電用コンセントへ交換が必要となります。*3. 充電時間は、駆動用電池の残量や温度・外気温・接続した電源の状態・充電器(スタンド)の仕様などにより変化します。普通充電はEVモードからHVモードに切り替わった状態から満充電まで、急速充電はEVモードからHVモードに切り替わった状態から満充電の約80%になるまでにかかるおおよその目安です。*4. 社内測定値。*5. 50kW(最大125A)以上の急速充電器(スタンド)を使用した場合の充電時間。*普通充電時間について:普通充電ケーブルを用いた場合は、約3kW(200V)の充電となります。*6. 付属の充電ケーブル以外のご使用になれない場合があります。■ご自宅の「充電設備の準備」や、外出先での「充電サービス」について、詳しくはP71をご覧ください。



タイマー充電設定画面(スマートフォン)

家電感覚で、充電の予約ができる。

▶タイマー充電

普通充電の開始または出発時刻をあらかじめ設定できる機能です。ディスプレイオーディオ画面やマルチインフォメーションディスプレイから充電の予約が可能。また、スマートフォンアプリ「My TOYOTA+」では、次回予約の変更や、遠隔操作で「今すぐ充電」を行うことができます。

■「My TOYOTA+」のご利用にはT-Connect契約が必要です。

災害時も、住宅へ電力を供給。

▶急速充電インレット(外部給電機能[V2H]付)*7

災害などによる停電時に、住宅や電気製品*8に最大消費電力DC9kW以下の大出力の電力を供給。停車中のみ使用可能です。また、給電中でもアクセサリコンセントの使用が可能です。

*7. 急速充電インレットをご利用になるには、ヴェルファイアから取り出したDC(直流)電力をAC(交流)に変換する別売りの「外部給電器」が必要です。車両側の定格出力はDC9kWです。詳しくは販売店におたずねください。*8. 使用する電気製品に付属の取扱説明書や、製品に記載されている注意事項を必ずお守りください。

▲注意：ベースメーカー（植込み型心臓ベースメーカー／植込み型両心室ペースメーカー）装着のお客様は、給電の操作はご自身ではなさらず、ほかの方にお願ひしてください。●給電時は、外部給電器、給電ケーブルに近付かないでください。給電により、ペースメーカーの動作に影響を与えるおそれがあります。●給電中は車内にとどまらなくてください。給電により、ペースメーカーの動作に影響を与えるおそれがあります。●ものを取るときなどに、ラゲージルームなどを含めた車内に入り込まないでください。給電により、ペースメーカーの動作に影響を与えるおそれがあります。



自分の部屋のように快適に過ごせる。

▶マイルームモード

充電時に、パワースイッチをONにすると、外部電源の電力を利用して「エアコン」や「オーディオ」の使用が可能になるため、車内で快適に過ごすことができます。



充電状況の確認・リモート操作は、スマートフォンアプリ「My TOYOTA+」から。

[>詳しくはP57へ](#)

■「My TOYOTA+」のご利用にはT-Connect契約が必要です。



ヴィークルパワーコネクタ

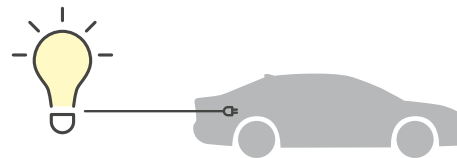
電気製品コンセント差込口

屋外でも、電源が使える。

▶ヴィークルパワーコネクタ*1

大容量のバッテリーに蓄えた電力を「走る」以外にも使えます。付属のヴィークルパワーコネクタを普通充電インレットに挿し込めば、100Vの外部給電用コンセントに早変わり。合計1500Wまで対応するので、消費電力の大きな電気製品も安心です。

*1. ヴィークルパワーコネクタは走行中に使用できません。 ■消費電力の合計が1500W以下の電気製品をご使用ください。ただし、電気製品によっては消費電力の合計が1500W以下の場合でも正常に作動しない場合があります。 ■HV 給電モードでの使用時は、外部給電可能な駆動用電池の残量を下回ると、自動でエンジンが起動し、充電を行います。一部の自治体では、駐車または停車中にエンジンを始動した場合、アイドリングストップに関する条例にふれる可能性があります。AC外部給電システムの使用については関係する自治体に確認した上で、適切に使用してください。 ■工場出荷時の給電周波数は50Hzになっています。60Hzに変更する場合は販売店にご相談ください。



選べる「外部給電モード」は2つ。

レジャーやアウトドアなどに。

▶EV給電モード

お出かけ先で、電気が使えます。エンジンをかけずにバッテリーだけを使って給電。バッテリー残量が所定値を下回ると給電を終了します。

■EV給電モードでは、満充電の状態から消費電力400Wで供給した場合、約20時間*2の電力を供給可能です。

停電・災害などの非常時に。

▶HV給電モード

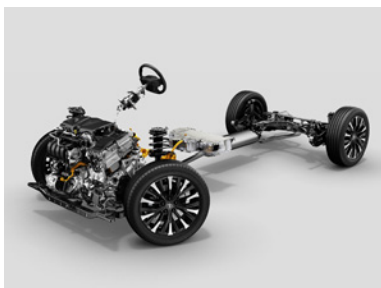
万が一の時にも、クルマを電源として活用できます。はじめはバッテリーのみで給電。バッテリー残量が所定値を下回るとエンジンがかかり給電を継続します。

■HV給電モードでは、満充電・ガソリン満タンの状態から消費電力400Wで供給した場合、約5.0日*3の電力を供給可能です。

※一般家庭が日常使用する電気量：1日当たり10kWh（1時間当たり400W）で換算

*2. 電力変換効率80%、補機消費電力160W想定での試算値になります。

*3. 社内シミュレーターでの試算値になります。



■写真は2WD車。

優れた動力性能と低燃費を両立。

▶2.5Lハイブリッドシステム

高い熱効率・高出力を両立した「2.5Lダイナミックフォースエンジン」を搭載したハイブリッドシステムを新採用。エンジンによる高いレスポンス、電池性能を向上した駆動用電池、駆動力特性を見直したハイブリッドシステム制御を上手く使うことで、気持ちの良い走りや低燃費を高次元で実現しています。



低燃費、高出力、高レスポンスを追求。

▶2.5L A25A-FXS エンジン

高圧縮比・ロングストローク化に加え、吸気バルブの開閉タイミングを最適制御する「VVT-iE」や、筒内直噴と吸気ポート噴射の2つのインジェクターを持ち、高い燃焼効率を可能にする「D-4S」を採用。また、電動ウォーターポンプを備えた可変冷却システムや、低フリクションオイルなどにより、燃費性能も高めています。

■VVT-iE: Variable Valve Timing-intelligent by Electric motor (電動連続可変バルブタイミング機構 [吸気側])
 ■D-4S: Direct injection 4 stroke gasoline engine Superior version



システム最高出力*1
184kW (250PS)

**2.5L ENGINE A25A-FXS ×
 TOYOTA HYBRID SYSTEM II**
 <Executive Lounge・2WD>

WLTC 燃料消費率 (国土交通省審査値)

17.5 km/L

市街地モード : 15.3km/L
 郊外モード : 19.0km/L
 高速道路モード : 17.6km/L

<Executive Lounge・E-Four>

WLTC 燃料消費率 (国土交通省審査値)

16.5 km/L

市街地モード : 14.2km/L
 郊外モード : 17.8km/L
 高速道路モード : 16.9km/L

<Z Premier・2WD>

WLTC 燃料消費率 (国土交通省審査値)

17.7 km/L *2

市街地モード : 15.6km/L *2
 郊外モード : 19.3km/L *2
 高速道路モード : 17.8km/L *2

<Z Premier・E-Four>

WLTC 燃料消費率 (国土交通省審査値)

16.7 km/L *3

市街地モード : 14.4km/L *3
 郊外モード : 18.1km/L *3
 高速道路モード : 17.0km/L *3



V6を超える力強さを。

▶2.4L T24A-FTS ターボエンジン

高い加速応答性と十分な駆動力を持ち、ペダル操作に対して気持ち良く伸びる2.4L直列4気筒ターボエンジン。TNGAエンジン技術をベースに、高効率ツインスクロールターボ、センター直噴システム、DCモーター制御の可変冷却システムを採用。低燃費でありながら、V6エンジンを上回る高トルクを生かした力強い伸び感のあるダイナミックな走りを実現しています。



最高出力(ネット)
**205kW (279PS) /
 6,000r.p.m.**

最大トルク(ネット)
**430N・m (43.8kgf・m) /
 1,700~3,600r.p.m.**

**2.4L TURBO ENGINE
 T24A-FTS**

<Z Premier・2WD>

WLTC 燃料消費率 (国土交通省審査値)

10.3 km/L *4

市街地モード : 7.1km/L *4
 郊外モード : 10.6km/L *4
 高速道路モード : 12.6km/L *4

<Z Premier・4WD>

WLTC 燃料消費率 (国土交通省審査値)

10.2 km/L *5

市街地モード : 7.3km/L *5
 郊外モード : 10.1km/L *5
 高速道路モード : 12.2km/L *5

■燃料消費率は定められた試験条件のもとでの値です。お客様の使用環境(気象、渋滞等)や運転方法(急発進、エアコン使用等)に応じて燃料消費率は異なります。 ■WLTCモードは、市街地、郊外、高速道路の各走行モードを平均的な使用時間配分で構成した国際的な走行モードです。市街地モードは、信号や渋滞等の影響を受ける比較的低速な走行を想定し、郊外モードは、信号や渋滞等の影響をあまり受けない走行を想定、高速道路モードは、高速道路等での走行を想定しています。



■写真はZ Premier。

ドライバーの思い通りの走りを。

▶エレクトロシフトマチック

シフトの切替を電動で行うエレクトロシフトマチックを採用。軽い力でシフトチェンジ操作が可能です。さらに、ステアリングにはパドルシフトも設定しています。

▶Direct Shift-8AT

2.4Lターボエンジンに合わせ開発したDirect Shift-8AT。ターボならではの低回転域からレスポンスの良いパワフルな走りを実現しました。

[ターボガソリン車に標準装備]

▶電気式無段変速機

低燃費と優れた動力性能を両立した電気式無段変速機です。

[プラグインハイブリッド車、ハイブリッド車に標準装備]

*1. エンジンとモーターにより、動力性能として発揮できる出力。社内算定値。 *2. 17インチタイヤを装着した場合、各モード燃費はWLTC:18.6km/L、市街地:16.2km/L、郊外:20.2km/L、高速道路:18.7km/Lとなります。 *3. 17インチタイヤを装着した場合、各モード燃費はWLTC:17.2km/L、市街地:14.8km/L、郊外:18.7km/L、高速道路:17.4km/Lとなります。 *4. 17インチタイヤを装着した場合、各モード燃費はWLTC:10.9km/L、市街地:7.5km/L、郊外:11.2km/L、高速道路:13.2km/Lとなります。 *5. 17インチタイヤを装着した場合、各モード燃費はWLTC:10.4km/L、市街地:7.4km/L、郊外:10.5km/L、高速道路:12.5km/Lとなります。 ■写真はイメージです。 ■装備類の詳細な設定は、P67-68の主要装備一覧表をご覧ください。

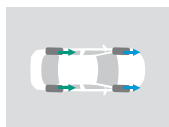
緻密さと力強さを兼ね備えたE-Four。

▶E-Four(電気式4WDシステム)*1

路面状況を検知し、前後輪トルク配分を緻密に制御することで、滑りやすい路面での安心感に加えドライ路面での力強い発進や旋回時のライントレース性を向上させています。

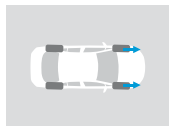
[プラグインハイブリッド車、ハイブリッド車(E-Four)に標準装備]

■路面の状況、勾配、高速等の走行環境によってはガソリン4WD車に比べ、十分な駆動力が得られない場合があります。



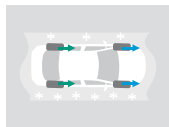
■発進時〈4WD〉

後輪へトルクを配分して、通常の道では発進性をアシスト。滑りやすい道ではタイヤのスリップ量や坂道に応じて最適なトルクを配分し、安定した発進をサポート。



■定常走行〈2WD〉

定常走行時は、賢く制御して2WDに切り替え。燃費にも貢献。



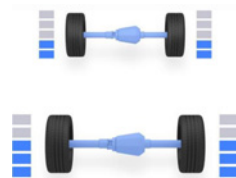
■雪路など走行時〈2WD→4WD〉

スリップを検知すると、スムーズに4WDへ切り替え。



■コーナリング時〈4WD〉

ステアリング舵角入力により4WDに切り替えることで優れたライントレース性を実現。



ディスプレイオーディオ内の前後輪トルク配分量表示

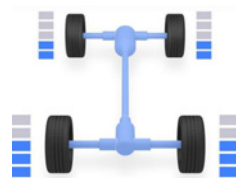
各輪にかかる駆動力(トルク)が大きい場合には目盛りの数が増加し、小さい場合には減少します。後輪の目盛りの数が少ない時はシステムが安定走行と判断し、燃費に寄与するために4WD機能を抑制している状態です。

きめ細かなトルク制御で

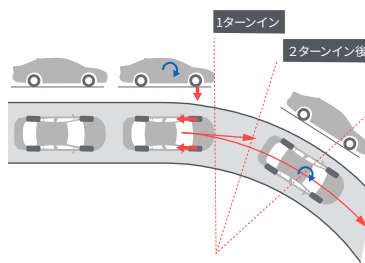
操縦安定性と低燃費に貢献。

▶ダイナミックトルクコントロール4WD

前輪駆動状態と4輪駆動状態を自動的に電子制御します。通常の走行時には前輪駆動状態で燃費効率の良い走りを実現。発進・加速時や滑りやすい路面での走行時には、車両の状態に合わせて最適なトルクを後輪に配分します。旋回時には、ステアリング操舵量からドライバーが思い描くターゲットラインを算出し、車両挙動に応じてきめ細かく後輪にトルクを配分。これらの制御により雪路だけでなくドライ路面での安定した走行を実現しています。また走行中における4WD作動状態の変化は、ディスプレイオーディオで確認できます。[ターボガソリン車(4WD)に標準装備]



ディスプレイオーディオ内の前後輪トルク配分量表示



なめらかにコーナーを走行。

▶ステアリング連動駆動力制御

旋回時に駆動力を使うことでピッチ応答を上げ、ロールとピッチ挙動を同期させて、心地良い旋回フィーリングを実現します。



シーンに合わせて切り替え可能。

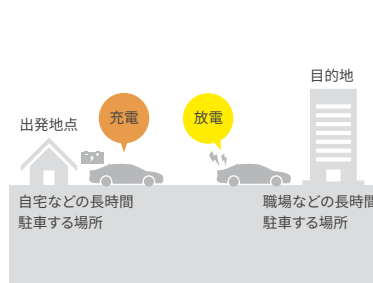
▶EVドライブモード*2

モーターのみで静かに走行。早朝や深夜などエンジン音が気になる時や排出ガスを抑えたい時に便利です。

[ハイブリッド車に標準装備]

▶エコドライブモード

アクセル操作に対する駆動力を穏やかにし、燃費のさらなる向上に貢献します。



GPS情報を元に熱をコントロールして、ハイブリッドシステムの効率向上に貢献。

▶先読みSOC制御(目的地予測)*3

GPS情報から「長時間駐車場所(目的地)」を推定。車両が目的地に近づくときEV走行に切り替えて放電させます。これにより、次の始動時にはエンジン暖機と同時に駆動用電池を充電し、暖機時間を短縮。ハイブリッドシステムをより効率的に制御します。

[ハイブリッド車に標準装備]

■SOC[駆動用電池残量]: State Of Charge

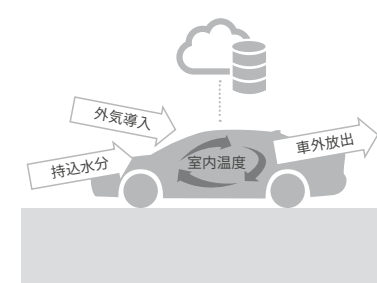


■先読み EV/HV モード切りかえ制御

ナビゲーションシステムでのルート案内中、駆動用電池の残量や交通情報、高速道路などルート状況に即してEV走行とHV走行を自動で切り替え、エネルギー効率の良い走りを実現しています。

[プラグインハイブリッド車に標準装備]

※本機能は、AUTO EV/HVモード時のみ作動します。



その日の天気から車内の湿度を予測して、暖房エネルギー低減に貢献。

▶気象情報連動エアコン制御*3

トヨタのデータセンターと車両とを連携させるコネクティッド技術によって、気象情報から車内の湿度を推定し、ガラスの曇りや換気に配慮した上で、外気導入、内気循環量を調節。暖房エネルギー低減に貢献します。

[プラグインハイブリッド車、ハイブリッド車に標準装備]

*1. E-Fourは、機械式4WDとは機構および性能が異なります。さまざまな走行状態に応じてFF(前輪駆動)走行状態から4WD(4輪駆動)走行状態まで自動的に制御し、安定した操縦性・走行の安定性および燃費の向上に寄与するものです。*2. ハイブリッドシステムの状態によっては使用できない場合があります。また、走行距離は、ハイブリッドバッテリーの状況によって異なります。詳しくは販売店におたずねください。*3. ご利用には、T-Connectの契約が必要です。初度登録日から5年間無料(6年目以降有料)となります。■イラストはイメージです。■装備類の詳細な設定は、P67-68の主要装備一覧表をご覧ください。

SAFETY

安全性能

安心を、最新に。大切な人を乗せて、どんな場所へ行こうか。



高度運転支援で、駐車をもっとスムーズに。

▶トヨタチームメイト[アドバンストパーク]スイッチを押すだけで駐車操作を支援してくれるアドバンストパークがさらに進化。並列駐車においては従来のバック駐車に加え、前向き駐車、バック出庫、前向き出庫が可能になりました。ステアリング、アクセル、ブレーキ、シフトの全操作をクルマが支援してくれるため、安心してラクに止められます。また、カメラやソナーによって、周囲を監視しながら駐車を支援。障害物を検出した場合には警報を鳴らし、ブレーキ制御を行うことで接触回避を支援します。

- 1 駐車スペースの真横に停車。


- 2 アドバンストパークメインスイッチON。ディスプレイに表示される目標駐車位置*1を確認し、「開始」スイッチを押して駐車を開始。



アドバンストパークメインスイッチ
- 3 あとはクルマが運転操作をサポート。

走行中はブレーキに足をステアリングに手を添えておいてOK。



<並列バック駐車の操作手順>



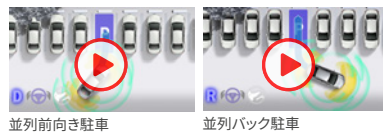
リモート機能

スマートフォン操作で、すばやく簡単に駐車。

■リモート機能

プラグインハイブリッド車、ハイブリッド車においてアドバンストパークを選択した場合、車外から専用スマートフォンアプリ「Remote Park」を操作*2することで、遠隔で駐車、出庫が可能となるリモート機能付となります。並列・縦列駐車および出庫が可能。出庫後にバックドアから荷物を積みみたい時や、お子様や高齢者の方が広い場所で安全に乗り降りする時などに便利です。[プラグインハイブリッド車、ハイブリッド車に標準装備]

■リモート機能のご利用には別途対応可能なスマートフォンが必要です。 ※機種やOSのバージョンによっては正常に作動しない場合があります。 ※動作確認用スマートフォンの一覧は、こちら (https://toyota.jp/info/ap_remote/images/remotepark_confirmed.pdf) よりご確認ください。

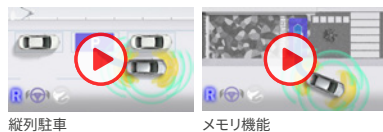


並列前向き駐車

並列バック駐車

前後どちらからも駐車&出庫できる。

■並列前向き駐車 ■並列バック駐車



縦列駐車

メモリ機能

街中で多い縦列駐車にもスムーズに対応。

■縦列駐車

白線・隣接車両がない駐車場でも使える。

■メモリ機能

事前に駐車位置を登録することで、区画線のない駐車場や隣接車両がない環境下での駐車操作もアシスト可能です。

区画線のある駐車場、隣接車両のある駐車場



【並列駐車】
バック駐車 & 前向き出庫

【並列駐車】
前向き駐車 & バック出庫

【縦列駐車・出庫】

メモリ機能



【区画線のない駐車場】

使用できる環境



機能を過信せず、常に周囲の状況を把握し安全運転を心掛けてください。

渋滞時支援で高速道路・自動車専用道路走行時の運転負荷を軽減。

▶トヨタチームメイト[アドバンストドライブ(渋滞時支援)]

高速道路・自動車専用道路*3での運転において、渋滞時(0km/h〜約40km/h)にレーダークルーズコントロールおよびレーントレーシングアシスト作動中にドライバーが前を向いているなど一定の条件を満たすとシステムが作動。認知、判断、操作を支援することで、ドライバーは渋滞時の疲労の軽減が可能となり、より周囲に注意を払った安全運転が可能になります。

- 車線内維持および先行車追従中
ハンドルを保持
- ドライバーが安全確認できる状態であるシステムが判断した場合に、システムの開始を表示
TFTカラーマルチインフォメーションディスプレイ
- ステアリングから手を放して走行できる状態
周辺監視状態で使用
ドライバーモニター

※アドバンストドライブ(渋滞時支援)は自動で運転するシステムではありません。システムを過信せず、運転者は常に自らの責任で周囲の状況を把握し、いつでも運転操作できるよう備えてください。

レーダークルーズコントロール+レーントレーシングアシスト

渋滞時運転支援機能

ドライバーモニターカメラ
■写真はExecutive Lounge(ハイブリッド車)。

■ドライバーモニターカメラで運転者が周囲の状況を確認し、運転操作できる状態であるかシステムが判断します。システムが運転操作ができない状態と判断した場合は、ブザーとディスプレイ表示で注意喚起を行います*4。

渋滞時のストレスを軽減。

■渋滞時の再発進はドライバーの操作なしで実施

停車後、約3分以内に先行車が発進した場合は、ドライバーが前方を監視しているときに限り、スイッチ操作をすることなく発進します(既存レーダークルーズコントロールは3秒以内)。停止・発進を繰り返す渋滞時のストレスを軽減します。

救命・救護をサポート。

■ドライバー異常時対応システム

詳細はP48をご参照ください。

▲トヨタチームメイト[アドバンストドライブ(渋滞時支援)・アドバンストパーク]を安全にお使いいただく上での留意事項説明

■アドバンストドライブ(渋滞時支援)は自動で運転するシステムではありません。本システムは道路の形状・状態・交通状況や運転者の状態に応じて、運転者への情報提供や運転支援を行います。常に周囲の状況を把握した上で、運転者の責任においてシステムを使用してください。 ■アドバンストドライブ(渋滞時支援)は周囲の状況・道路の状態・運転者の状態によっては作動しない、または作動を中断することがあります。また、常に同じ性能を発揮できるものではありません。システムを過信せず安全運転に努めてください。 ■アドバンストドライブ(渋滞時支援)の認識性能・制御性能には限界があるため、システム作動中であっても運転者自身の操作で安全を確保する必要があります。運転者は自らの責任で周囲の状況を把握し、いつでも運転操作できるよう備えてください。 ■アドバンストドライブ(渋滞時支援)が正常に作動していたとしても、運転者が認識している周囲の状況とシステムが検知している状況が異なる場合があります。従って注意義務・危険性の判断・安全の確保は運転者が行う必要があります。システムに頼りた安全を委ねる運転をしつらると、思わぬ事故につながり、重大な傷害におよぶか、最悪の場合死亡につながるおそれがあります。 ■アドバンストドライブ(渋滞時支援)は地図情報をもとに制御するため、実際の道路状況と地図情報が異なる場合、正常に作動しないおそれがあります。システムを過信せず、常に周囲の状況を把握した上で、運転者の責任においてシステムを使用してください。 ■アドバンストドライブ(渋滞時支援)作動中でも運転者での操作が必要となる状況があるため、運転者自身で視界を確保する必要があります。常に視界を確保できるよう、次の機能をご使用ください(ヘッドランプ/ワイパー/フロントデフロスター/リヤウィンドウデフォグ/ドアミラーヒーター)。 ■アドバンストドライブ(渋滞時支援)は状況に応じてディスプレイ表示でステアリングの保持を促すことがあります。その際はただちに運転者自身でアクセル・ブレーキ・ステアリング操作を行い、安全を確保してください。 ■例えば次のようなシーンでは自動車専用道路上でもアドバンストドライブ(渋滞時支援)は作動しません(中央分離帯がポール等で区切られている暫定供用区間、サービスエリア、料金所、路線新設された道路等)。 ■例えば次のようなものの検出には限界があります。必要に応じて自らハンドル・アクセル・ブレーキを操作してください(自車の前方に割り込みがあったとき、他車が接近してきたとき、工事区間、落下物等)。 ■衝突等の事故発生時にドライバーモニターカメラによる映像を記録することがあります。 ■アドバンストドライブ(渋滞時支援)は地図情報をもとに作動します。ディスプレイオーディオ(コネクティッドナビ対応)Plusは、T-Connect・コネクティッドナビの契約切れであっても地図情報を利用できるため、アドバンストドライブ(渋滞時支援)の継続使用が可能です。ただし地図情報が更新されなくなるため、実際の道路状況と異なることでシステムが正常に作動しないおそれがあります。システムを過信せず、常に周囲の状況を把握し、安全運転を心がけてください。 ■アドバンストパークは、駐車環境や周辺状況によっては使用できない場合があります。詳しくは販売店でご確認ください。 ■アドバンストパークを使用するためには、光字式ナンバープレートは装着できません。 ■詳しくは販売店におたずねください。

*1. 目標駐車位置が複数ある場合は変更可能。 *2. スマートフォン操作はスマートキーを携帯したドライバーが行う必要があります。 *3. 一部を除く高速道路、自動車専用道路の本線。このシステムは自動車専用道路判定でナビ地図データを使用します。ディスプレイオーディオ(コネクティッドナビ対応)Plusは、T-Connect・コネクティッドナビの契約切れであっても地図情報を利用できるため、アドバンストドライブ(渋滞時支援)の継続使用が可能です。ただし地図情報が更新されなくなるため、実際の道路状況と異なることでシステムが正常に作動しないおそれがあります。システムを過信せず、常に周囲の状況を把握し、安全運転を心がけてください。 *4. 周囲の状況やドライバーポジションによっては注意喚起が作動しないことがあります。ドライバーモニターは運転者の不注意行動や姿勢崩れを未然に防ぐものではありません。常に周囲の状況を把握し、安全運転に努めてください。 ■写真は作動イメージです。 ■写真のカメラ・レーダーの検知範囲はイメージです。 ■装備類の詳しい設定は、P67-68の主要装備一覧表をご覧ください。

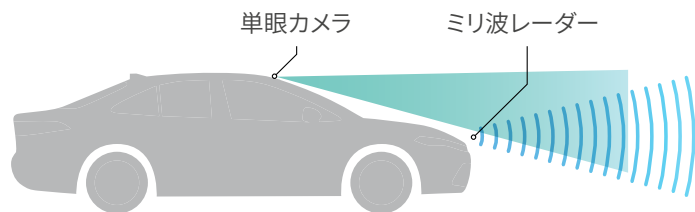
進化を続ける先進の予防安全パッケージ。 Toyota Safety Sense



POINT 1 先進機能が、多くの状況でドライバーをサポート。

- プリクラッシュセーフティ……ぶつからないをサポート
- レーントレーシングアシスト……高速道路のクルージングをサポート
- レーンディパーチャーアラート……はみ出さないをサポート
- レーダークルーズコントロール……ついていくをサポート
- アダプティブハイビームシステム……夜間の見やすさをサポート
- ロードサインアシスト……標識の見逃し防止をサポート
- ドライバー異常時対応システム……救命・救護をサポート
- プロアクティブドライビングアシスト……安全運転をさりげなくサポート
- 発進遅れ告知機能……先行車・信号出遅れ防止をサポート
- 緊急時操舵支援（アクティブ操舵機能付）……操舵回避をサポート
- フロントクロストラフィックアラート……出会い頭の事故防止をサポート
- レーンチェンジアシスト……高速道路の車線変更をサポート

POINT 2 2種類のセンサーで高い認識性能と信頼性を両立。



ヴェルファイアは全車「セーフティ・サポートカーS(ワイド)」です。

セーフティ・サポートカーS(ワイド) (サポカーS(ワイド))は、政府が交通事故防止対策の一環として普及啓発しているものです。衝突被害軽減ブレーキやペダル踏み間違い時加速抑制装置など安全運転を支援する装置を搭載し、高齢者を含むすべてのドライバーの安全をサポートします。

■安全運転を支援する装置は、あくまで運転を支援する機能です。本機能を過信せず、必ずドライバーが責任を持って運転してください。

⚠ Toyota Safety Senseを安全にお使いいただく上での留意事項説明

Toyota Safety Senseは予防安全パッケージです。ご契約に際し、Toyota Safety Senseおよびその各システムを安全にお使いいただくための留意事項についてご説明いたします。(ご使用になる際のお客様へお願い) ■運転者には安全運転の義務があります。運転者は各システムを過信せず、常に自らの責任で周囲の状況を把握し、ご自身の操作で安全を確保してください。■各システムに頼ったり、安全を委ねる運転をすべしと思わぬ事故につながり、重大な傷害におよぶか最悪の場合は死亡につながるおそれがあります。■ご使用前には、あらかじめ取扱説明書で各システムの特徴・操作方法を必ずご確認ください。■お客様ご自身でプリクラッシュセーフティの作動テストを行わないでください。対象や状況によってはシステムが正常に作動せず、思わぬ事故につながるおそれがあります。

■ソフトウェアアップデート

Toyota Safety Sense、アドバンスドドライブの一部のプログラムは、DCMIによる無線通信により、販売店に入庫することなく最新のソフトウェアに更新できます。

※ソフトウェアの更新がある場合、ディスプレイオーディオに通知画面が表示されます。画面の指示に従ってすみやかに更新してください。

※お客様の安全や車両の保安基準に関わる重大なソフトウェア更新が必要になった場合には、お客様の更新の承諾の有無にかかわらず、自動でソフトウェア更新を行うことがあります。また、この場合お客様が承諾していないかかった他の機能も含めて最新バージョンに更新される場合があります。

※ソフトウェアを更新すると、各機能の取り扱い方法が変わったり、機能が追加されることがあります。変更・追加された内容は、toyota.jp 内の取扱説明書ページにある最新の取扱説明書で確認することができます。■無線通信によるソフトウェアアップデートはT-Connect契約が必要です。

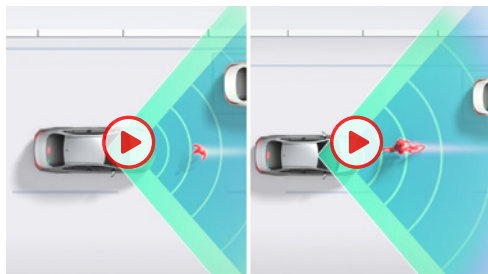
レーンディパーチャーアラート[LDA]、レーントレーシングアシスト[LTA]、レーンチェンジアシスト[LCA]の留意事項

■レーンディパーチャーアラート[LDA]、レーントレーシングアシスト[LTA]、レーンチェンジアシスト[LCA]は自動で運転する装置でも周囲への注意を軽減する装置でもないため、運転者は常に自らの責任で周囲の状況を把握し、ステアリング操作で進路を修正し、安全運転を心がけてください。■故意に車線から逸脱して走行するなど、各システムの作動を確認する行為はたいへん危険です。絶対におやめください。■安全性の観点から、ドライバーはステアリングを持ち続ける必要があります。手を放すと、レーントレーシングアシスト[LTA]、レーンチェンジアシスト[LCA]が停止します。■例えば次のような条件下では、レーンディパーチャーアラート[LDA]、レーントレーシングアシスト[LTA]、レーンチェンジアシスト[LCA]が正常に作動しないおそれがあります。●車線または走路の認識が困難なシーン(悪天候、逆光、濡れた路面、線がかすれている、急カーブ、急勾配、分合流付近など) ●タイヤに変化がある時(応急用タイヤ、タイヤチェーン装着時など) ■例えば次のような条件下ではシステムの作動条件が満たされずレーンディパーチャーアラート[LDA]、レーントレーシングアシスト[LTA]、レーンチェンジアシスト[LCA]の作動をキャンセルする場合があります。●車線を見失った時

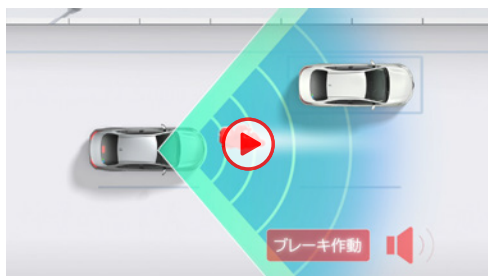
●ドライバーの追加運転操作を検知した時(ステアリング、ブレーキ、アクセルの操作など) など ■レーンディパーチャーアラート[LDA]は約50km/h以上で作動します。路外の構造物に対しては約35km/h以上で作動します。ただし、レーントレーシングアシスト[LTA]支援中は約50km/h未満でも車線逸脱警報機能が作動します。■レーンチェンジアシスト[LCA]は約70km/h～130km/hで作動します。公道を走行する時は、法定速度または制限速度を遵守してください。■レーンチェンジアシスト[LCA]はナビゲーションにて自動車専用道路と認識していない場合には作動しません。■レーンチェンジアシスト[LCA]は地図情報をもとに作動します。ディスプレイオーディオ(コネクティッドナビ対応) Plusは、T-Connect・コネクティッドナビの契約切れであっても地図情報を利用できるため、レーンチェンジアシスト[LCA]の継続使用が可能です。ただし地図情報が更新されなくなるため、実際の道路状況と異なることでシステムが正常に作動しないおそれがあります。システムを過信せず、常に周囲の状況を把握した上で、運転者の責任においてシステムを使用してください。■作動車速以上で走行しドライバーの目で車線が見える場合でも、山間部や市街地などに見られる次のような状況では、レーンディパーチャーアラート[LDA]が作動しない、または安定して作動しない場合があります。●急カーブや急勾配を走行する時 ●車線幅が狭い、または変化している時 など ■レーントレーシングアシスト[LTA]が先行車に追従する支援を行う場合、先行車が車線を右、または左に片寄って走行、または車線変更した時は、先行車の位置に合わせて自車も片寄って走行し、レーンをはみ出すおそれがあります。先行車がふらついた時は、自車もふらついて走行し、レーンをはみ出すおそれがあります。■例えば次のような条件下ではシステムの作動条件が満たされず、レーンチェンジアシスト[LCA]が作動しません。●ステアリング手放し警告をしている場合 ■例えば次のような条件下では、レーンチェンジアシスト[LCA]が正常に作動しない場合があります。●周辺車両が接近している時 ●周辺車両が大型車(トラック、バス、トラクターなど)、二輪車などの場合 ●速度差が大きい追い越し、追い越され時 など ■例えば次のような条件下ではシステムの作動条件が満たされずレーンチェンジアシスト[LCA]の作動をキャンセルする場合があります。●周辺車両が接近している時 ●ステアリング手放し警告をしている場合 など

ぶつからないをサポート。

▶プリクラッシュセーフティ(歩行者[昼夜]・自転車運転者[昼夜]・自動二輪車[昼]検知機能付衝突回避支援タイプ/ミリ波レーダー+単眼カメラ方式)



■直進時の歩行者・自転車検知機能



■直進時の自動二輪車検知機能

直進時の衝突回避・被害軽減をサポート。

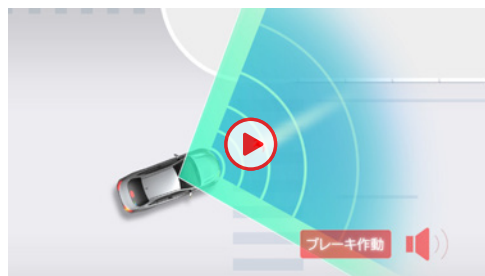
■直進時の車両・歩行者検知機能

前方の車両や歩行者(昼夜)、自転車運転者(昼夜)、自動二輪車(昼)をミリ波レーダーと単眼カメラで検出。警報ブザーとマルチインフォメーションディスプレイ表示で衝突の可能性を知らせ、ブレーキを踏めた場合はプリクラッシュブレーキアシスト。ブレーキを踏めなかった場合はプリクラッシュブレーキを作動させ、衝突回避または被害軽減をサポートします。プリクラッシュブレーキは歩行者や自転車運転者に対しては自車が約5~80km/hの速度域で作動し、衝突回避または被害軽減をサポートします。また、車両や自動二輪車に対しては自車が約5km/h以上で作動し、衝突回避または被害軽減をサポートします。

■道路状況、交差点の形状、車両状態および天候状態等によっては作動しない場合があります。また、衝突の可能性がなくてもシステムが作動する場合があります。詳しくは取扱説明書をご覧ください。 ■プリクラッシュセーフティはあくまで運転を支援する機能です。本機能を過信せず、必ずドライバーが責任を持って運転してください。 ■数値は社内測定値。



[自車右折時、直進してくる対向車を検知。]



[自車右左折時、横断してきた歩行者や自転車運転者も検知。]

交差点での検知にも対応。

■「交差点」右折時の対向直進車・右左折時の横断歩行者・自転車運転者検知機能

交差点右折時に直進してくる対向車および右左折時に横断してくる歩行者や自転車運転者をミリ波レーダーと単眼カメラで検出。交差点での検知は隣接2レーンまでの対向車に作動領域を拡大しています。ブザーと表示で衝突の可能性を知らせると同時に、プリクラッシュブレーキを作動。衝突回避または被害軽減をサポートします。

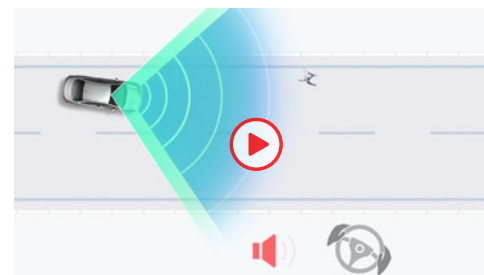
■交差点の形状によっては正しく支援できない場合があります。
■プリクラッシュブレーキアシストは作動しません。



交差点での出会い頭時の検知にも対応。

■「交差点」出会い頭時の車両・自動二輪車検知機能
交差点に進入する際、交差する車両や自動二輪車をミリ波レーダーと単眼カメラで検出。ブザーと表示で衝突の可能性を知らせると同時に、プリクラッシュブレーキを作動。衝突回避または被害軽減をサポートします。

■交差点の形状によっては正しく支援できない場合があります。
■プリクラッシュブレーキアシストは作動しません。



ドライバーによる回避操舵をきっかけに操舵と車線逸脱抑制をサポート。

■緊急時操舵支援機能

歩行者、自転車運転者、車両、自動二輪車と衝突する可能性が高く、自車線内に回避するための十分なスペースがあるとシステムが判断した場合で、ドライバーの回避操舵があった時、操舵支援を行い、車両安定性確保と車線逸脱抑制に寄与します。

■回避するための十分なスペースがない、また、回避先に物があるとシステムが判断した場合には作動しません。 ■横断歩行者など一定以上の速度を持った対象には作動しない場合があります。

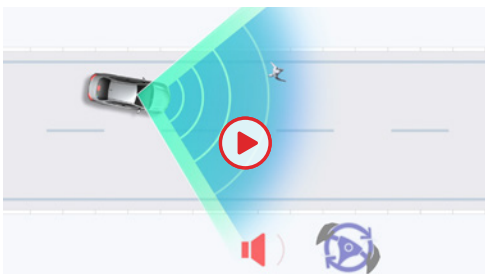


低速時の自車直前にいる歩行者、自転車運転者、車両検知機能により衝突回避・被害軽減をサポート。

■低速時加速抑制機能

低速時の自車の直前にいる歩行者、自転車運転者、車両をミリ波レーダーと単眼カメラで認識。前方に対象物がある状態で、停車または徐行状態からアクセルペダルが必要以上に強く踏み込まれた場合には、エンジンおよびハイブリッドシステム出力を抑制または弱いブレーキをかけることで加速を抑制し、衝突回避または被害軽減をサポートします。

■本機能はパーキングサポートブレーキ(前後方静止物)の対象物である壁などに対しては作動しないシステムで、パーキングサポートブレーキ(前後方静止物)の代替機能となるシステムではありません。



[自車線内の歩行者、自転車運転者、車両、自動二輪車との衝突回避を支援]

操舵回避をサポート。

▶緊急時操舵支援(アクティブ操舵機能付)

歩行者、自転車運転者、自動二輪車、車両と衝突する可能性が高く、自車線内に回避するための十分なスペースがある場合、ドライバーによる操舵がなくてもシステムが弱いブレーキをかけながら操舵を行い、車線内での衝突回避を支援します。

■回避するための十分なスペースがない、また、回避先に物があるとシステムが判断した場合には作動しません。 ■横断歩行者など一定以上の速度を持った対象には作動しない場合があります。

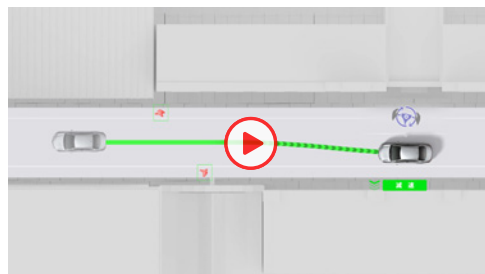


出会い頭の事故防止をサポート。

▶フロントクロストラフィックアラート[FCTA]

交差点に進入する際など、左右から接近する車両を検知。車両が接近しているにもかかわらずドライバーが発進しようとした場合は、ブザーと表示で注意を促します。また、カラーヘッドアップディスプレイ装着車では車両が近づいてくる方向をアニメーションで表示し、ドライバーが気づきやすい注意喚起を行います。

■道路状況、車両状態および天候状態等によっては、ご使用になれない場合があります。 ■フロントクロストラフィックアラート[FCTA]はあくまで運転補助機能です。本機能を過信せず、運転に際してはドライバーご自身で周囲の安全状況を直接確認してください。



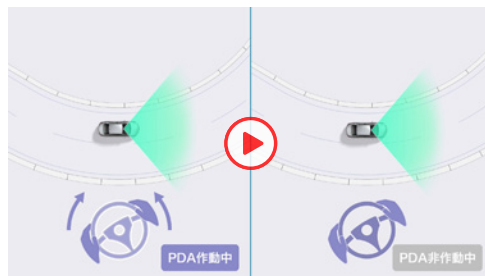
歩行者/自転車運転者/駐車車両に対する支援[操舵・減速制御]



先行車・カーブに対する減速支援



右左折時減速支援



車線内走行時常時操舵支援

安全運転をさりげなくサポート。

▶プロアクティブドライビングアシスト[PDA]

「歩行者の横断」「飛び出してくるかもしれない」など、運転の状況に応じたリスクの先読みを行うことで、危険に近づきすぎないように運転操作をサポートし、ドライバーの安心につなげます。

■歩行者/自転車運転者/駐車車両に対する操舵・減速支援

リスクを先読みし、危険に近づきすぎないようにステアリング・ブレーキ操作をサポートします。

■先行車に対する減速支援

先行車や隣接車の割り込みを検出した時、ドライバーのアクセルOFFに応じて、車間距離が近づきすぎないように緩やかに減速します。

■カーブに対する減速支援

前方のカーブに対して自車の速度が速いと判定した場合、ドライバーのアクセルOFFに応じて緩やかに減速します。

■右左折時減速支援

信号交差点への接近を検出した時、ドライバーのアクセルOFF、ウインカー操作に応じてあらかじめ減速を支援し、右左折時の操作余裕を確保します。

■車線内走行時常時操舵支援

ドライバーの操作を先読みして、ステアリングの反力を変化させることで、不要な操作の抑制や、操作遅れを防止し、スムーズな走行をサポートします。

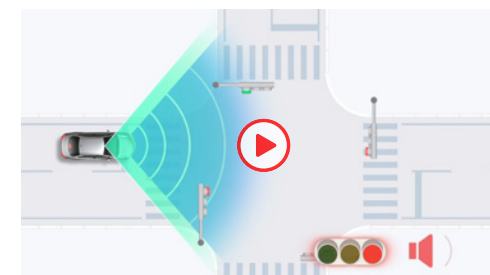
■ PDA: Proactive Driving Assist

表示および告知する
道路標識例

標識の見逃し防止をサポート。

▶ロードサインアシスト[RSA]

単眼カメラで認識した「最高速度」「はみ出し通行禁止」「一時停止」「転回禁止」の道路標識をマルチインフォメーションディスプレイに表示。また、「最高速度」「車両進入禁止」「赤信号」の道路標識や信号に従っていないとシステムが判断した場合、表示の反転や点滅、ブザーなどでドライバーに告知。それらにより、道路標識などの見落としを減らし、安全運転を促します。



赤信号の告知機能

■赤信号の告知機能

赤信号を認識している場合に、信号を見落として交差点に進入する可能性があるときシステムが判定した時には、ディスプレイの点滅表示やブザーにより注意を促します。

■ RSA: Road Sign Assist

■道路状況、車両状態、天候状態およびドライバーの操作状態等によっては、作動しない場合があります。詳しくは取扱説明書をご覧ください。

ついていくをサポート。

▶レーダークルーズコントロール(全車速追従機能付)



■先行車追従機能

ミリ波レーダーと単眼カメラで先行車を認識し、車速に応じた車間距離を保ちながら追従走行を支援します。先行車が停止した時は自車も停止して停止状態を保持、先行車が発進した時はドライバー操作により発進し、追従走行を再開します。

■車間距離制御は状況により限界があります。システムを過信せず、安全運転をお願いします。 ■設定速度は、制限速度、交通の流れ、路面環境、天候などを考慮して適切に設定してください。設定速度の確認は運転者が行う必要があります。 ■道路状況、車両状態および天候状態等によっては、ご使用になれない場合があります。 ■高速道路や自動車専用道路でご使用ください。詳しくは取扱説明書をご覧ください。

先行車との間にちょうどいい距離が設定できる。

■4段階の車間距離設定

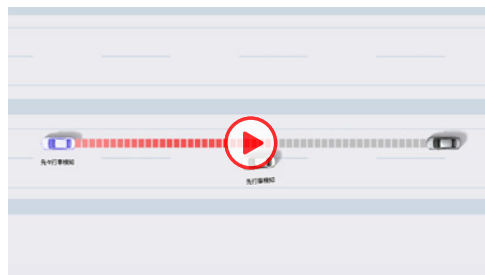
先行車との車間距離設定を4段階とし、より感覚にあった車間距離を実現します。



高速域での走行中も、スムーズな車線変更をサポート。

■車線変更時の補助

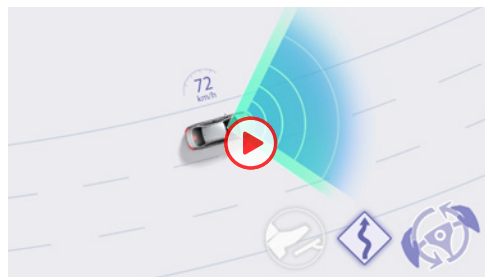
レーダークルーズコントロール使用中にウインカー操作をした際、遅い先行車を追い越すための予備加速、または車線変更先にいる遅い先行車に追従するための予備減速を実施し、スムーズな追い越しや車線変更を行います。



高速道路の渋滞走行時など、運転負荷を大幅に軽減。

■先々行車検知

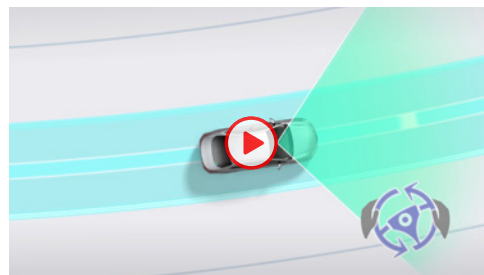
ミリ波レーダーおよび単眼カメラの検知範囲拡大などにより、前方認識範囲を拡大。停止・発進を繰り返すシーンで、先行車や先々行車の認識、進路判定、割り込み車などに対して、優れた認識性能を確保しています。



カーブを検知し、スムーズに曲がれるように減速。

■カーブ速度抑制機能

レーダークルーズコントロールで走行中、システムが前方のカーブを検知すると必要に応じて速度抑制を実施。より遠方のカーブまで検知して早期に減速を行います。



高速道路のクルージングをサポート。

▶レーントレーシングアシスト [LTA]

車線の中央を走行するために必要なステアリング操作の一部を支援します。

■車線維持支援機能

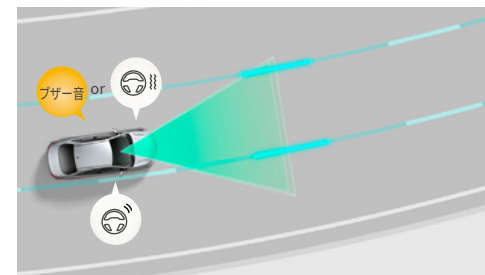
車線が見えにくい、または見えない場合も、先行車を追従してステアリング操作を支援します。カーブ走行性能の向上により、シーンに合わせて車線維持のトレース位置を変化させる制御を追加。例えば隣接車線の車両を追い抜いたり、路外の構造物との距離が近い場合などは、走路中央よりも回避側にトレース位置をオフセットします。



高速道路の車線変更をサポート。

▶レーンチェンジアシスト [LCA]

高速道路や自動車専用道路（一部を除く）を走行中、レーントレーシングアシスト [LTA] が作動中にドライバーのウインカー操作を支援開始の合図として、レーンチェンジのための操舵、車線変更先車両監視の支援を行います。また、レーンチェンジ終了後に方向指示灯が自動消灯します。



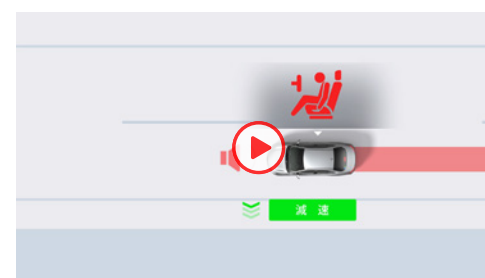
はみ出さないをサポート。

▶レーンディパーチャーアラート [LDA]

車線をはみ出そうな時は、ディスプレイ表示およびステアリングの振動または警報ブザーにより警告。ステアリング操作も支援します。

■車線逸脱警報機能 / 車線逸脱抑制機能

車線だけでなく、アスファルトと草・土などの境界や縁石、ガードレールなどの構造物も認識対象としてシステムが作動します。歩行者や駐車車両を避けるための意図的な車線逸脱と判断した場合は、車線逸脱警報機能 / 車線逸脱抑制機能の作動を抑える機能を採用しました。また、ブラインドスポットモニター [BSM] 装着車は方向指示灯の点滅中であっても、隣の車線を走行中の車両と衝突する可能性があるとして判断した場合、車線逸脱警報機能 / 車線逸脱抑制機能が作動し、音声でお知らせします。



救命・救護をサポート。

▶ドライバー異常時対応システム

レーントレーシングアシスト [LTA] 制御中にドライバーの無操作状態が継続している場合、またはアドバンスドドライブ(渋滞時支援)使用中にドライバー異常を検知した場合、音と表示と緩減速による警告でドライバーに操作を促すほか、ハザード・ホーン・ストップランプで車外に異常を報知しながら自車線内に減速停車し、自損・加害事故の回避・事故被害低減を支援します。停車後は、ドア解錠やヘルプネット[※]自動接続^{※1}による救命要請も行い、早期のドライバー救命・救護に寄与します。

■ヘルプネット[※]はT-Connectに含まれるサービスです。T-Connectのご利用には別途契約が必要となります。 ■ドライバー異常時対応システムは自動車専用道路(一部を除く)を約50km/h以上で走行している場合に作動します。体調異常を直接検知できるわけではないため、システムが正常な運転操作と判定した場合は作動しません。 ■アドバンスドドライブ(渋滞時支援)使用中は50km/h以下で走行している場合であっても、ドライバー異常時対応システムが作動します。 ■ヘルプネット[※]は株式会社 日本緊急通報サービスの登録商標です。

*1. T-Connect契約とコネクティッドナビのオプション契約が必要です。初度登録日より5年間無料(6年目以降有料)です。 ■写真は作動イメージです。 ■写真のカメラ・レーダーの検知範囲はイメージです。

■レーンディパーチャーアラート[LDA]、レーントレーシングアシスト[LTA]、レーンチェンジアシスト[LCA]の留意事項については、P45をご覧ください。 ■装備類の詳しい設定は、P67-68の主要装備一覧表をご覧ください。

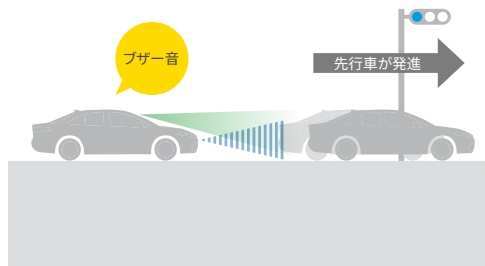


夜間の見やすさをサポート。

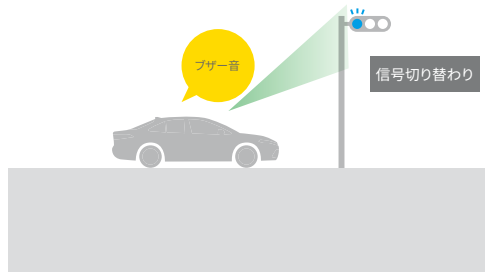
▶アダプティブハイビームシステム[AHS]

LEDの配光範囲を細やかに制御し、先行車や対向車に光が当たる部分だけを自動的に遮光するので、ハイビームでの走行頻度がより向上します。

■ AHS: Adaptive High-beam System ■ 自車速度約15km/h以上で作動します。 ■ 道路状況、車両状態および天候状態等によっては、作動しない場合やご利用にならない場合があります。詳しくは取扱説明書をご覧ください。



先行車発進告知



信号切り替わり告知

先行車発進時や信号切り替わり時の
うっかり出遅れ防止をサポート。

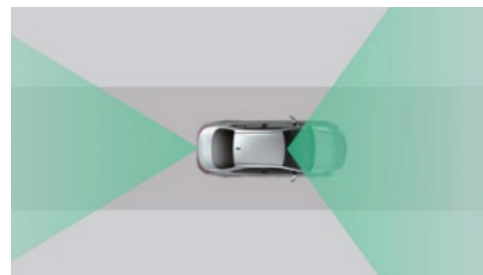
▶発進遅れ告知機能[TMN]

交差点で信号が赤から青に変わった時や、先行車発進時の「うっかり出遅れ」をブザー＆マルチインフォメーションディスプレイ表示でお知らせします。

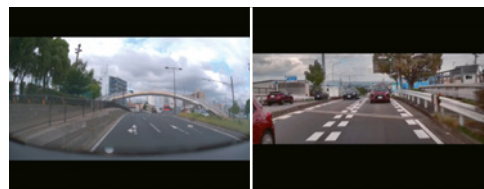
■信号切り替わり時の出遅れにも対応

先行車の発進をお知らせする従来の機能に加え、信号が赤から青に変わった時の「うっかり出遅れ」も表示とブザーでお知らせします。

■ TMN: Traffic Movement Notification ■ 右折矢印信号も検知可能です。 ■ シフトポジションが「P」「R」以外でブレーキペダルを踏んで停車している時に作動します。シフトポジションが「N」の時、またはレーダークルーズコントロール機能で自車が停止した場合、さらにシフトポジションが「D」の時にブレーキホールドを使用した場合は、ブレーキペダルを踏んでいなくても作動します。 ■ 先行車が約4m以上進んでも自車が止まったままだとシステムが判断した場合に作動します。なお、機能のON/OFF および通知タイミングの変更が可能です。詳しくは取扱説明書をご覧ください。



録画範囲イメージ



前方映像イメージ

後方映像イメージ

もしもの時のトラブル回避をサポート。

▶ドライブレコーダー(前後方)

車載カメラの映像を内蔵メモリに録画。別のカメラを後付けすることなく前後映像を記録できます。常時録画だけでなくエアバッグ作動時の自動録画や音声認識による手動録画等、クルマと連携した便利な録画トリガーを採用しました。録画した映像はディスプレイオーディオの大画面ですぐに再生。USBメモリへの転送やWi-Fi®経由でスマートフォンへ転送し再生することも可能です*1。録画した映像は録画地点を地図上に表示することもできるので、場所から簡単に再生したい映像を見つけられます。

*1. スマートフォンへの転送・再生にはスマートフォンアプリ「My Drive Recorder Viewer」のインストールが必要です。

■ドライブレコーダー(前後方)は事故の検証に役立つことを目的の一つとした製品ですが、証拠としての効力を保証するものではありません。 ■映像が録画されなかった場合や録画されたファイルが破損していた場合による損害、故障や使用によって生じた損害については、弊社は一切責任を負いません。 ■録画した映像は、その使用目的や使用方法によっては、被写体のプライバシーなどの権利を侵害する場合がありますのでご注意ください。また、イタズラなどの目的では使用しないでください。これらの場合については弊社は一切責任を負いません。 ■詳細については取扱説明書をご覧ください。 ■機能 画角(水平): 前方108°/後方62° 録画画素数: 前方200万画素(上下に黒帯が記録されるため、実映像は約180万画素となります。)/後方200万画素(上下に黒帯が記録されるため、実映像は約130万画素となります。) ■画像のカメラ範囲はイメージです。 ■Wi-Fi®は、Wi-Fi Allianceの登録商標です。



衝突時の被害を軽減するために。

▶SRSエアバッグ(運転席・助手席) + SRSサイドエアバッグ(運転席・助手席) + SRSカーテンシールドエアバッグ(フロント・セカンド・サードシート)

6つのエアバッグがサードシートまで乗員を覆うように広がり、衝撃を緩和します。

■SRS: Supplemental Restraint System(乗員保護補助装置) ■SRSエアバッグは、あくまでシートベルトを補助する装置です。必ずシートベルトをご着用ください。 ■すべてのSRSエアバッグは、衝突の条件によっては作動しない場合があります。 ■SRSサイドエアバッグ、SRSカーテンシールドエアバッグは側面衝突時には衝突側のみ膨らみます。 ■チャイルドシートなどを助手席に装着する時は、後ろ向きにしないなど、ご注意ください。 ■項目があります。必ず取扱説明書をご覧ください。



インジケータ部

拡大イメージ

車線変更時の危険をお知らせ。

▶ブラインドスポットモニター [BSM]

走行中、ドアミラーでは確認しにくい後側方エリアに存在する車両に加えて、隣接する車線の最大約70m後方までモニターし、急接近してくる車両も検知します。車両を検知するとドアミラー内のインジケータが点灯、車両を検知した状態でウインカーを操作するとインジケータが点滅し、より注意を喚起します。

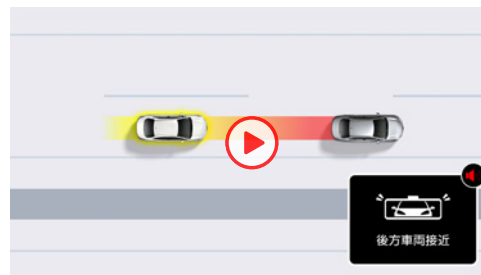


停車・ドアオープン時

降車時の危険をお知らせ。

▶安心降車アシスト(ドアオープン制御付) [SEA]

降車時、ブラインドスポットモニター [BSM] のセンサーを活用し、後方からの自転車を含む接近車両などを検知。開放後のドア、もしくは降車した乗員と衝突する可能性があるとしてシステムが判断した場合、ドアミラー内のインジケータを点灯させ注意を促します。また、パワースライドドアを開けようとした場合は、ドアオープンを停止またはドアオープン操作をキャンセル。ブザー、ドアミラー内のインジケータの点滅、メーターの表示、音声通知で乗員に告知します。



後方車両の接近をお知らせ。

▶後方車両接近告知

ブラインドスポットモニター [BSM] の後側方ミリ波レーダーで自車後方の車両を検知し、後方車両が接近した場合には、マルチインフォメーションディスプレイ表示や、ブザーにてお知らせ。インナーミラーへ視線誘導し、後方車両の回避要否の判断をアシストします。



至近距離の後方車両がいる場合 つながる安心でサポート。

▶周辺車両接近時サポート(録画機能・通報提案機能)

後方車両が非常に接近した場合、マルチインフォメーションディスプレイ表示と音声通知で警察もしくはヘルプネット[®]*1への接続を提案。接続後、対処方法をお伝えします。



追突の可能性を後続車に注意喚起。

▶後方車両への接近警報

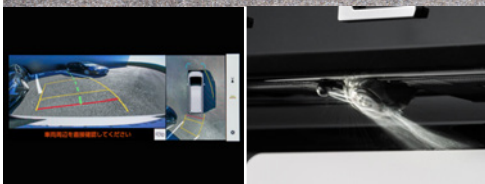
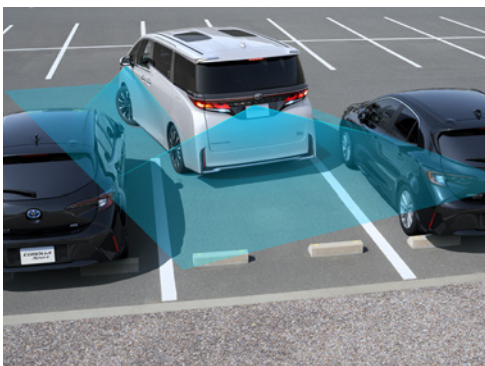
後方車両から追突される可能性が高い場合、ハザードランプを高速点滅させて後方車両に注意喚起します。それにより、追突事故の被害軽減に貢献します。

被追突時の2次衝突被害の回避・軽減に貢献。

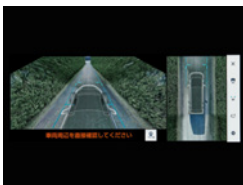
▶セカンダリーコリジョンブレーキ(停車中後突対応)

自車が停車中、追突される可能性が非常に高い場合、自車のブレーキを作動させることで、その後追突された場合に自車両を減速し、2次衝突被害の回避・軽減に貢献します。

■BSM: Blind Spot Monitor ■SEA: Safe Exit Assist ■検知対象の目安となる大きさは、ブラインドスポットモニターは小型の二輪車よりも大きな車両となり、安心降車アシストは自転車よりも大きな車両となります。一部の特殊な道路状況等では、静止物に対してもインジケータが点灯する場合があります。 ■天候状態、道路状況、および車両状態によっては、ご使用にならない場合があります。 ■ブラインドスポットモニター、安心降車アシスト、後方車両接近告知、周辺車両接近時サポート(録画機能・通報提案機能)、後方車両への接近警報、セカンダリーコリジョンブレーキ(停車中後突対応)はあくまで運転補助機能です。本機能を過信せず、運転に際してはドライバーご自身で周囲の安全状況を直接確認してください。



作動イメージ
■写真はExecutive Lounge (ハイブリッド車・E-Four)。

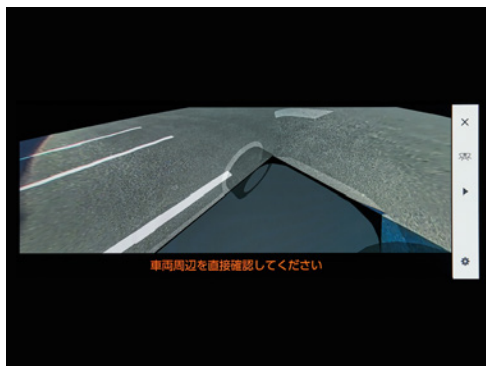


床下透過機能(アンダーフロアビュー)

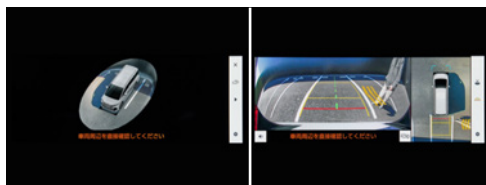
クルマを真上から見るように周囲を確認。

▶パノラミックビューモニター(床下透過表示機能付)

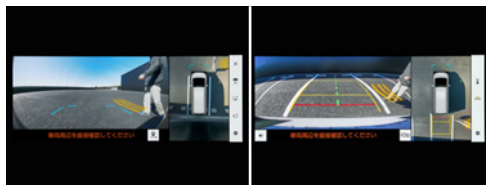
車両を上から見たような映像をディスプレイオーディオ画面に表示。運転席からの目視だけでは見にくい、車両周辺の状況をリアルタイムでしっかり確認できます。さらにクルマを透かして外を見るような映像で周辺確認できるシースルービューや、車両を後ろ上方から見たような映像を表示し、車両側方の安全確認ができるサイドクリアランスビュー、狭い道での接触回避を確認できるコーナリングビューも採用。パノラミックビューモニター表示中に車両周辺の移動物を検知すると、ブザーと表示により、ドライバーに注意を喚起します。音声操作システムを使えば、メインスイッチを押したり、画面上のスイッチを選択したりする代わりに、声の操作でパノラミックビューを表示させることができます。また、クリアな視界を保つため、バックカメラには洗浄機能が付いています。



シースルービュー [Pポジション時]



ムービングビュー [Pポジション時] パノラミックビュー&ワイドバックビュー



パノラミックビュー&ワイドフロントビュー
パノラミックビュー&バックビュー

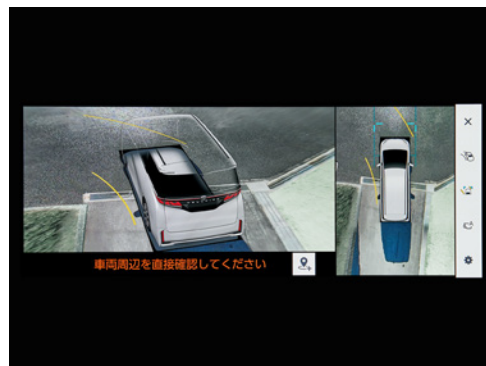
■シースルービュー

ボディやシートなどを透かして見たような透過表示により、車内から見た映像を表示。大きい画像で、目視できないエリアの周辺確認をサポートします。また、画面スイッチをタッチすることで、見たい箇所まで静止可能。車両の周りを一周表示するムービングビューと画面スイッチで切り替えられます。



■サイドクリアランスビュー

車両前側を後ろから見たような映像を表示。狭い道でのすれ違いや路肩への幅寄せ時に、車両側方の安全確認をサポートします。



■コーナリングビュー

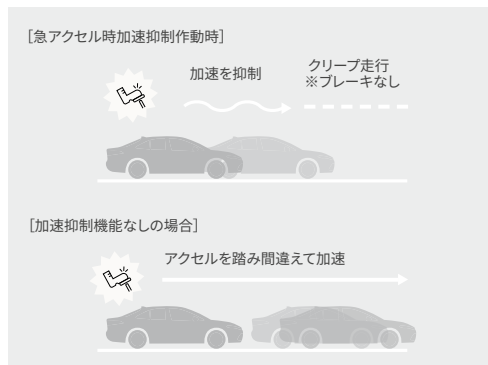
サイドクリアランスビュー表示中に、旋回時の運転操作に合わせて自動で車両を斜め後方から見たような映像を表示。狭い道で右左折時の安全確認や、車道に出る時の縁石乗り上げ防止をサポートします。



■自動表示する地点の登録機能

あらかじめ地点登録することで、その地点付近に到達した際、自動的にパノラミックビュー&ワイドフロントビューもしくはパノラミックビュー&サイドクリアランスビューを表示させることができます。

※GPSの受信状況によっては地点登録できない、または自動的に表示できない場合があります。



障害物がないシーンでも、
ペダル踏み間違い時に加速を抑制。

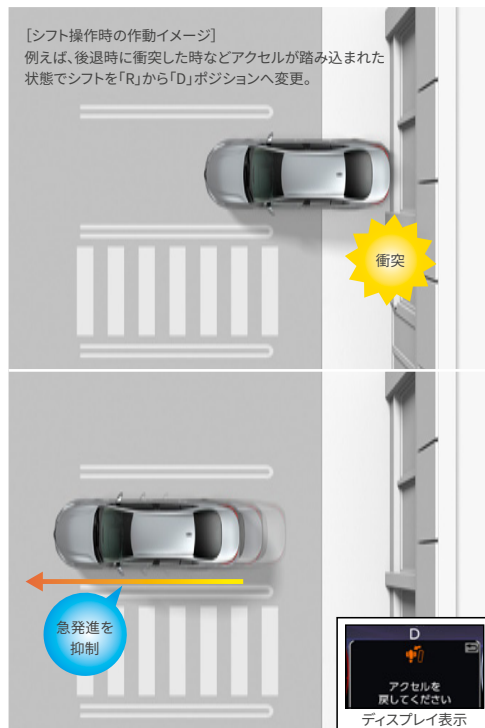
▶プラスサポート(急アクセル時加速抑制)

[全車に販売店装着オプション]



トヨタ純正用品(販売店装着オプション)
トヨタ自動車(株)の取り扱い商品です。

■詳しくはACCESSORIES & AUDIO VISUAL & CUSTOMIZE
CATALOGUEをご覧ください。



シフト操作を間違えた時や後退時に、
速度を抑制して被害軽減に寄与。

▶ドライブスタートコントロール

シフト操作時における急発進・急加速を抑制し、衝突時の被害軽減に寄与します。例えば、後退時に衝突して慌てたドライバーが、アクセルを踏み込んだままシフトを「R」から「D」へ変更した際、表示で注意を促し、エンジン/ハイブリッドシステム出力を抑制。また後退時、必要以上にアクセルを踏み込んで速度が上がりすぎるのを防ぐために、エンジン/ハイブリッドシステム出力を抑えます。



パーキングサポートブレーキ(前後方静止物)



パーキングサポートブレーキ(周囲静止物)



パーキングサポートブレーキ(後方接近車両)



パーキングサポートブレーキ(後方歩行者)

車両周囲の静止物を検知して、衝突被害の軽減に寄与。

▶パーキングサポートブレーキ(前後方静止物)

▶パーキングサポートブレーキ(周囲静止物)

アクセルの踏み間違いや踏みすぎなどで起こる衝突を緩和し、被害の軽減に寄与するシステムです。アドバンストパーク装着車では、静止物の検知対象を前後進行方向のみならず、側方を加えた車両周囲にまで拡大。アドバンストパークのアシスト中だけでなく、出庫や後退中のような駐車シーンにおいても周囲を監視しながら静止物の接近を表示とブザーで知らせ、さらに距離が縮まると衝突被害軽減ブレーキをかけます。

後方から接近する車両や歩行者を検知し、
衝突被害の軽減に寄与。

▶パーキングサポートブレーキ(後方接近車両)

▶パーキングサポートブレーキ(後方歩行者)

駐車場から後退する際に、パーキングサポートブレーキ(後方接近車両)は自車の左右後方から接近してくる車両をレーダーで検知。ドアミラー内のインジケータ点滅とブザーによりドライバーに注意を喚起します。また、パーキングサポートブレーキ(後方歩行者)は自車後方の歩行者をカメラで検知。ディスプレイオーディオ画面内のアイコン点滅とブザーによりドライバーに注意を喚起します。衝突の危険性がある場合は、自動的にブレーキ制御を行うことで接近車両や歩行者との衝突被害軽減を支援します。

■パーキングサポートブレーキ(周囲静止物)には、パーキングサポートブレーキ(前後方静止物)の検知エリアを含みます。 ■パーキングサポートブレーキ(後方接近車両)のレーダーは真後ろの車両を検知できないため、必ずバックモニターと合わせてご使用ください。

〈パーキングサポートブレーキを安全にお使いいただく上での注意事項〉

■パーキングサポートブレーキは衝突被害軽減ブレーキまで働くシステムではありませんが、必ず止まることを約束するものではありません。道路状況、車両状態および天候状態等によっては作動しない場合があります。また、衝突の可能性がなくてもシステムが作動する場合があります。詳しくは取扱説明書をご覧ください。 ■安全運転を行う責任は運転者にあります。常に周囲の状況を把握し、安全運転に努めてください。 ■ソナーおよびレーダー、カメラの検知範囲、作動速度には限界があります。必ず車両周囲の安全を確認しながら運転してください。 ■運転者自身でパーキングサポートブレーキの衝突被害軽減ブレーキ制御を試すことはおやめください。 ■パーキングサポートブレーキの衝突被害軽減ブレーキが作動した場合でもブレーキ制御は2秒で解除されるため、そのまま前進・後退できます。また、ブレーキペダルを踏んでもブレーキ制御は解除されるため、再度アクセルペダルを踏むことで前進・後退できます。 ■パーキングサポートブレーキ(後方歩行者)は、歩行者以外の立体物に対しても作動することがあります。ブレーキ作動後はブレーキを踏んで周囲の確認をお願いします。 ■字光式ナンバープレートは装着できません。



ITS Connectについて
詳しくは動画を
ご覧ください▶



ITS専用周波数で通信し、安全運転をサポート。

▶ITS*1 Connect

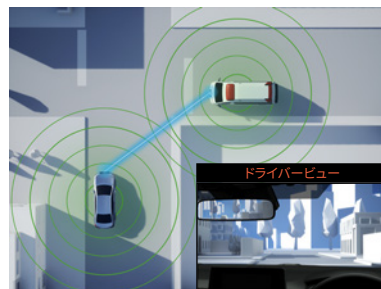
クルマに搭載したセンサーでは捉えきれない見通し外のクルマや人の存在、信号情報を、クルマとクルマ、あるいは道路*2とクルマが直接通信して取得し、マルチインフォメーションディスプレイ表示やブザー音でドライバーに知らせることで安全運転を支援します。

[全車にメーカーオプション]

*1. ITS: Intelligent Transport Systems *2. 路車間通信システムに対応した路側装置は、宮城県・茨城県・埼玉県・東京都・神奈川県・愛知県・大阪府・広島県・福岡県に設置されています(2024年12月現在)。詳しくは(<https://toyota.jp/technology/safety/itsconnect/>)をご確認ください。 [システム全般]本システムは「路側装置が設置された交差点」または「本システムが搭載された周辺車両」との間でのみ作動します。また、路側装置が設置された交差点であっても、交差点に進入する方向によっては、作動するシステムが異なる場合があります。あくまでも補助機能です。システムを過信せず、常に道路状況に注意し、安全運転に心がけてください。 [緊急車両存在通知]通信機を搭載していない車両の存在は案内されません。ドライバー自身が周囲の安全を確認してください。 [通信利用型レーダークルーズコントロール]先行車や周囲の車両の走行状態によっては、スムーズな追従走行が行われない場合や、自車の速度や先行車との車間距離に影響がおよぶ場合があります。 [右折時注意喚起(路車間通信システム)]路側装置が設置された交差点であっても、路側装置(感知器)の種類や、交差点に進入する方向によっては、対向車のみを検知し、歩行者がいることを注意喚起しない場合があります。以下のような場合、注意喚起しないことや、通知内容が実際の道路状況と異なる場合があります。 ●対向車や歩行者が路側装置(感知器)の検出範囲外に存在している場合。 ●路側装置(感知器)が、車両の特徴や環境条件、経年変化等によって、車両の未検知や誤検知を起こす場合。

■「ITS Connect」は、ITS Connect推進協議会の登録商標です。

クルマとクルマがつながる 車車間通信システム



緊急車両存在通知



■緊急車両存在通知

■出会い頭注意喚起



■通信利用型レーダー

■右折時注意喚起

クルーズコントロール

1 緊急車両存在通知

サイレンを鳴らしている緊急車両(救急車)が存在する場合に、ブザー音と音声案内で通知し、自車両に対するおおよその方向・距離・緊急車両の進行方向を表示します。救急車が見えにくい、騒音でサイレンが聞こえにくい等の状況でも、事前に緊急車両の存在を知ることが可能となります。

2 出会い頭注意喚起

交差点で一旦停止時、クルマ同士の直接通信で左右から接近する死角の車両を検知。接近している車両がいるにもかかわらずドライバーが発進しようとした場合に、表示とブザー音による注意喚起を行い、安全に交差点に進入できるよう支援します。

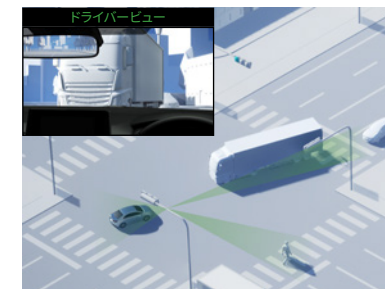
3 通信利用型レーダークルーズコントロール

レーダークルーズコントロールで先行車に追従している時、先行車が通信利用型レーダークルーズコントロール対応車両であれば、車車間通信により取得した先行車の加減速情報にすばやく反応して車間距離や速度の変動を抑制し、スムーズな追従走行が可能となります。

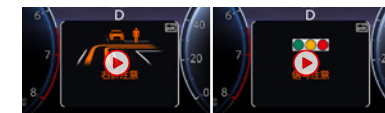
4 右折時注意喚起

交差点右折時、クルマ同士の直接通信で死角の対向車を検知。接近している対向車がいるにもかかわらずドライバーが発進しようとした場合に、表示とブザー音による注意喚起を行い、安全に右折できるよう支援します。

道路*2とクルマがつながる 路車間通信システム



右折時注意喚起



■右折時注意喚起

■赤信号注意喚起



■信号待ち発進準備案内

5 右折時注意喚起

交差点右折時、道路側の路側装置で死角の対向車や右折先の横断歩行者を検知。接近している対向車や歩行者がいるにもかかわらずドライバーが発進しようとした場合に、表示とブザー音による注意喚起を行い、安全に右折できるよう支援します。

6 赤信号注意喚起

道路側の路側装置より信号(色)情報を取得。赤信号交差点に近づいてもアクセルペダルを踏み続け、ドライバーが赤信号を見落としている可能性がある場合に、表示とブザー音による注意喚起を行い、安全に停止できるよう支援します。

7 信号待ち発進準備案内

赤信号で停車した時、赤信号の待ち時間の目安を表示します。バー表示がグレーになった後、まもなく信号が変わります。

CONNECTED

コネクティッド

情報提供や遠隔操作などでサポート。コネクティッドがあれば、心からクルマと一体になれる。





■写真はExecutive Lounge。

センター通信型コネクティッドナビ対応に
車載ナビ機能をプラスした、大画面14インチ
HDディスプレイオーディオ。

▶ディスプレイオーディオ(コネクティッドナビ対応) Plus

トヨタスマートセンターと連携するセンター通信型コネクティッドナビの対応に加え、通信が途切れて万一保持する地図情報の外に出してしまった場合でも、続けてナビ機能が利用できる、車載ナビ機能も搭載。*1大画面14インチ高精細HDディスプレイが鮮やかな地図描画と美しい映像を映し出します。

対応T-Connectサービスプラン

T-Connectスタンダード(22)

コネクティッドナビ

通信を使って
トヨタスマートセンター内の
最新データを活用する
センター通信型ナビに対応。



T-connect

- ・センターから取得する新しい道路と施設を地図表示
- ・リアルタイムの交通情報や新しい施設情報を活用したルート案内



これまでのカーナビ



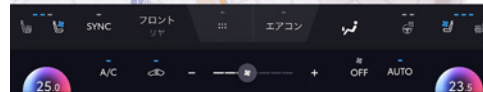
- ・カーナビ本体に収録されている情報を活用した地図表示とルート案内

トヨタスマートセンターの新しい情報を
活用する通信型ナビが
5年間無料(6年目以降有料)*2で
ご利用いただけます。

▶コネクティッドナビ*1

T-Connectスタンダード(22) 有料オプション

T-Connectの契約でセンター通信型のナビゲーション「コネクティッドナビ」が5年間無料*2でご利用いただけます。既に収録されているナビ情報を活用するこれまでのカーナビとは異なり、通信によってセンターから取得する新しい情報(地図・施設・交通情報)を活用した目的地検索・ルート設定が可能*3です。また、オンラインによるリアルタイムかつ豊富な情報を活用することができます。例えば、飲食店検索では口コミ点数を検索結果の一覧や地図上に表示、施設情報ではその店の営業時間や定休日を確認することができます。また、駐車場検索では、駐車料金や空き状況を地図上に表示するなど、目的地の選択に役立つ幅広い情報をご提供します。



飲食店検索(口コミ点数/営業時間、定休日など情報表示)



駐車場検索(満空/時間帯料金など情報表示)



話しかけるだけでクルマが応えます。

▶エージェント

T-Connectスタンダード(22)

[コネクティッドナビ*2とセット]

スイッチ操作は不要、あなたの声でクルマが応えます。「Hey,トヨタ」と話しかけるだけで、エージェントが起動して目的地検索や天気予報などの情報をご提供します。また、エアコンの温度調整や窓の開閉など、車両の操作も可能。声によるさまざまなご要望にエージェントがお応えします。

※一部機能は、T-Connectやコネクティッドナビ(車載ナビ有)契約の有無に関わらずご利用いただけます。 ※「Hey,トヨタ」の起動ワードは、設定から変更することができます。



クルマがWi-Fiスポットになります。

▶車内Wi-Fi

T-Connectスタンダード(22) 有料オプション

クルマがWi-Fiスポットとなって、車内でデータ通信が可能になります。ご家族やお友達、同乗者のスマートフォンやタブレットを接続することで、データ通信を使用量無制限でお楽しみいただけます。さらにディスプレイオーディオ(コネクティッドナビ対応)Plusでは、大画面の車載ディスプレイでWebサイトを閲覧できます。

※Wi-Fi*接続機器は5台まで同時接続可能です。 ※直近3日間(当日は含みません)で6GB以上の通信をした場合、終日速度制限がかかることがあります。 ※車内Wi-FiとApple CarPlayのワイヤレス接続は同時利用できません。


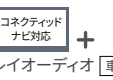
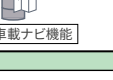

*1. 詳しくは、P56「コネクティッドナビご利用条件」をご覧ください。 *2. コネクティッドナビのご利用には、T-Connectスタンダード(22)の契約と、コネクティッドナビ(車載ナビ有)の契約が必要となります。初度登録日から5年間無料(6年目以降有料)となります。 *3. コネクティッドナビは、専用通信機(DCM)が正常に通信できる環境の場合にご利用いただけます。 ■画面はハメ込み合成です。 ■Apple CarPlayは、米国およびその他の国で登録されたApple Inc.の商標です。 ■Wi-Fi®は、Wi-Fi Allianceの登録商標です。 ■T-Connectサービスの詳しい設定は、P59「サービス主要機能一覧」をご覧ください。 ■有料オプションの詳しい設定は、P59「サービスご利用料金」をご覧ください。 ■装備類の詳しい設定は、P67-68の主要装備一覧表をご覧ください。


■ ディスプレイオーディオ基本機能

● 標準機能 ▲ 有料オプション ▲ メーカーオプション(ご注文時に申し受けます) ▲ 販売店装着オプション □ 設定なし


		ナビゲーション		オーディオ&ビジュアル				スマートフォン連携			その他		
		コネクティッドナビ*1	車載ナビ	AM/FMチューナー(ワイドFM対応)	フルセグTV視聴	Bluetooth®(ハンズフリー・オーディオ)	USB入力(動画・音楽再生/給電)	HDMI入力*3	Apple CarPlay対応(ワイヤレス対応)	Android Auto™対応	Miracast®対応*4	スピーカー数	後席ディスプレイ
ディスプレイオーディオ(コネクティッドナビ対応) Plus	+ JBLプレミアムサウンドシステム + 14インチリヤシートエンターテインメントシステム	▲ 5年間無料*2	●	●	●	●	●	●	●	●	●	15	—
	10スピーカー	▲ 5年間無料*2	●	●	●	●	●	●	●	●	●	10 15*5	▲*6


■ コネクティッドナビご利用条件

	初度登録日～5年間	6年目以降～
	コネクティッドナビ*1を無料*2でご利用いただけます。	T-Connect契約(330円/月)の継続および、コネクティッドナビ(車載ナビ有)有料オプション(880円/月)のご契約
ディスプレイオーディオ(コネクティッドナビ対応) Plus	 トヨタスマートセンター  コネクティッドナビ対応  DCM+ディスプレイオーディオ  車載ナビ機能	<通信圏外エリアや通信障害時等の場合> 車載ナビを使ったナビ機能を利用します。
		コネクティッドナビ(車載ナビ有)の契約なし
		車載ナビ機能がご利用可能です。



Apple CarPlay*7*8
対応スマートフォン:iPhone





Android Auto™ *8*9
対応スマートフォン:Android

スマートフォン連携について詳しくはこちら

ディスプレイ上でスマートフォンのアプリがご利用いただけます。

▶ スマートフォン連携

(Apple CarPlay*7 / Android Auto™*9)

スマートフォンをUSBケーブルで接続*8 (Apple CarPlayはワイヤレスにも対応*10) するとディスプレイに操作可能なスマートフォンアプリが表示されます。音楽やマップ、電話やメッセージなど、使い慣れたスマートフォンアプリを大画面のディスプレイで操作、ご利用いただけます。

*1. コネクティッドナビのご利用には、T-Connectスタンダード(22)の契約と、コネクティッドナビ(車載ナビ有)の契約が必要となります。 *2. 初度登録日から5年間無料(6年目以降有料)となります。 *3. 機器の接続にはHDMIケーブルが別途必要となります。また、一部のスマートフォン・ケーブルには対応できないものがあります。 *4. Androidスマートフォン/タブレットが対象です。対応する機種は限られます。動作確認済み機種は、(<https://g-book.com/pc/etc/faq/mobile/n/top.html>)でご確認ください。ただし、本機での動作を保証するものではありません。 *5. 14インチリヤエンターテインメントシステム(リモコン付)、HDMI入力端子(センターコンソール後部1個)、JBLプレミアムサウンドシステム(15スピーカー/12chオーディオアンプ)はセットでメーカーオプション。 *6. 販売店装着オプションの用品もご用意しています。詳しくはACCESSORIES & AUDIO VISUAL & CUSTOMIZE CATALOGUEをご覧ください。 *7. Apple CarPlayをサポートする機種および対応アプリ、接続設定につきましては、(<https://www.apple.com/jp/ios/carplay/>)でご確認ください。本機での動作を保証しているわけではありません。 *8. スマートフォンの接続には、データ通信可能なUSBケーブルが別途必要となります。また、一部ケーブルには対応できないものがあります。 *9. Android Auto™をサポートする機種および対応アプリ、接続設定につきましては、(<https://www.android.com/auto/>)でご確認ください。本機での動作を保証しているわけではありません。 *10. Apple CarPlayのワイヤレス接続と車内Wi-Fiとは併用できません。車内Wi-Fiをお使いの場合は、Apple CarPlayをケーブル接続にてご利用ください。

■ Apple CarPlayは、米国およびその他の国で登録されたApple Inc.の商標です。 ■ Android Auto™は、Google LLCの商標です。 ■ Bluetooth®は、Bluetooth SIG, Inc.の登録商標です。 ■ Wi-Fi®, Miracast®は、Wi-Fi Allianceの登録商標です。 ■ HDMIおよびHDMIロゴは、HDMI Licensing Administrator, Inc.の登録商標です。

■ T-Connectサービスの詳しい設定は、P59「サービス主要機能一覧」をご覧ください。 ■ 有料オプションの詳しい設定は、P59「サービスご利用料金」をご覧ください。 ■ 装備類の詳しい設定は、P67-68の主要装備一覧表をご覧ください。



スマートフォンがクルマとつながる。
T-Connect*¹がカーライフに
新たな快適をお届けします。

T-connect



スマートフォンがクルマと
いつでもつながる。

▶T-Connect スマートフォン連携

クルマがセンターとつながり、安心・安全・快適なカーライフをご提供するT-Connect。クルマのご利用はもちろん、離れた場所からスマートフォンを使ってクルマの状態を確認、操作できるリモートサービスに加え、新たなコネクティッドサービスでもっと快適なカーライフをお届けします。



専用スマートフォンアプリ

「My TOYOTA+」を使ってT-Connect*¹
のサービスがご利用いただけます。

▶My TOYOTA+

T-Connectスタンダード(22)

クルマの近くにいないくても、スマートフォンから簡単にクルマの状態や走行データを確認。クルマの施錠確認やエアコン操作も可能です。さらにドアのこじ開けなど異常をお知らせ。離れた場所から大切なクルマを守ります。



<利用条件>

- T-Connect契約
- 「TOYOTAアカウント」取得

充電・給電状況の確認や リモート操作ができます。

▶充電・給電情報

*プラグインハイブリッド車のみ。

T-Connectスタンダード(22)

クルマの充電状況の確認、電池残量や航続可能距離などをチェックできます。次回予約の変更や、遠隔操作で「今すぐ充電」することも可能。外部給電中は、400W消費時の給電可能時間も表示できます。

スマートフォンで離れた場所から
クルマの状況がわかります。

▶マイカーサーチ

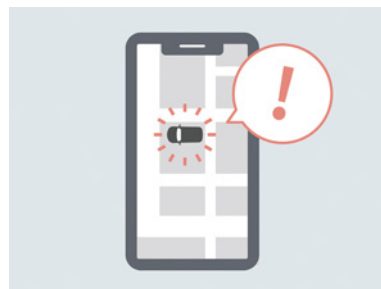
T-Connectスタンダード(22)

ドアロックの施錠忘れやハザードランプの消し忘れなど、離れた場所から「My TOYOTA+」で確認、操作が可能です。また、ドアのこじ開けなどオートアラームの作動やクルマの始動を検知すると「My TOYOTA+」やメール*³にすみやかにお知らせします。



リモート確認/ リモート操作

ドアロックやウィンドウの開閉、ハザードランプ点灯状態などを「My TOYOTA+」から確認できます。また、状況に応じてドアロックやハザードランプの消灯を操作できます。



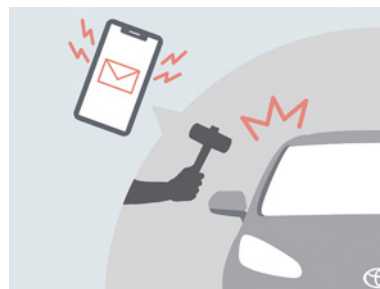
カーファインダー

クルマの駐車位置を「My TOYOTA+」の表示で確認できます。さらにハザードランプを点滅させることもできます。



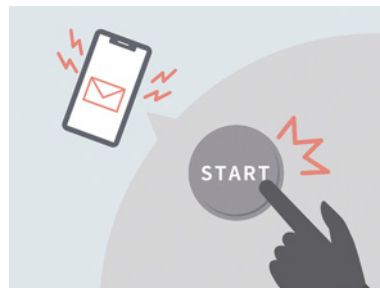
うっかり通知

ドアロックやウィンドウの閉め忘れ、ハザードランプの消し忘れなど、操作忘れを検知すると「My TOYOTA+」やメール*³にお知らせします。



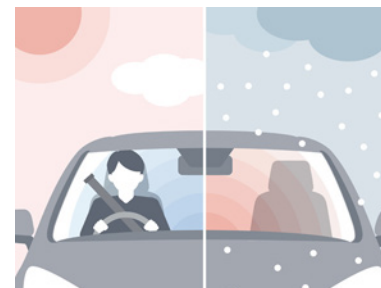
アラーム通知

ドアのこじ開けなどによるオートアラーム作動を検知すると「My TOYOTA+」やメール*³にお知らせします。



マイカー始動通知

クルマの始動を検知すると「My TOYOTA+」やメール*³にお知らせします。



乗り込む前に車内を快適温度にします。

▶リモートエアコン*⁴*⁵*⁶*⁷*⁸

*プラグインハイブリッド車のみ。

T-Connectスタンダード(22)

▶リモートスタート(アプリ)*⁴*⁵*⁶*⁷

*ハイブリッド車、ターボガソリン車。

T-Connectスタンダード(22) 有料オプション

「My TOYOTA+」の操作で、離れた場所からエアコンを操作。夏も冬も快適な温度で乗車出来ることに加えて、凍結したガラスの霜取りも行えます。

クルマの健康状態を確認できます。

▶eケア(ヘルスチェックレポート)

T-Connectスタンダード(22)

おでかけ前にエンジンオイル量やスマートキーの電池残量などを「My TOYOTA+」で確認することができます。

*1. T-Connectのご利用には、T-Connectスタンダード(22)の契約と「TOYOTAアカウント」の取得が必要となります。また初度登録日から5年間無料(6年目以降有料)となります。 *2. スマートフォンアプリ「My TOYOTA+」のインストールが必要です。 *3. 事前にサポートアドレス(メールアドレス)の登録が必要です。 *4. 一般公道上や閉め切った場所での使用はおやめください。 *5. 起動後、一定の時間が経つと自動的に停止します。 *6. 車両停止中にエンジンをみだりに稼働させた場合、条例により、罰則を受けることがありますのでご注意ください。(ご購入の際は地方自治体の条例などをご確認ください。) *7. 使用時には周囲の安全を十分にご確認の上ご使用ください。 *8. リモートエアコンは次のような場合は作動しないことがあります(・駆動用電池の充電量が少ないとき・外気温が極端に低いとき・外気温が低い状況で長時間駐車したあとなど、駆動システムが低温のとき)。



デジタルキーアプリ

あなたのスマートフォンが
クルマのキーになります。

▶デジタルキー*1*2

T-Connect スタンダード(22) 有料オプション

スマートフォンに専用アプリ「デジタルキー」をインストールすることで、スマートフォンをクルマのキーとして使用できます。*3アプリの画面を操作してロック/アンロックが可能になることに加え、アプリを起動したスマートフォンを携帯していれば、画面操作なしでロック/アンロック・クルマの始動をすることも可能です。*4

※デジタルキーが利用できない状況に備えて、常にクルマのキーも携帯いただくことを推奨いたします。



デジタルキー



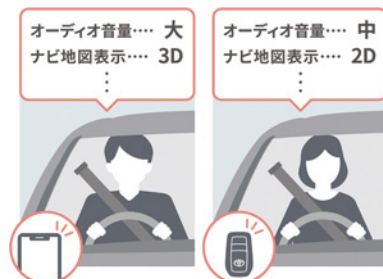
<インストール>

<利用条件>

- T-Connect契約
- 「TOYOTAアカウント」取得
- 「デジタルキー」の装備
- オプションサービス「デジタルキー」の契約（初度登録日から3年間無料、4年目以降有料）
- スマートフォンアプリ「デジタルキー」をインストール



※デジタルキー対応のスマートフォンは限られます。動作確認済みスマートフォンはこちらでご確認いただけます。



スマートキーなどでドライバーを認識、
登録した設定に切り替えます。

▶マイセッティング*5

T-Connect スタンダード(22)

ご家族でクルマをシェアする時など、個々のよく使うオーディオやナビの地図表示など運転する方のお好みの車両設定を記録。乗車の際、事前に登録したスマートキーやスマートフォン*6で運転者を認識し、ドライバーそれぞれの最適な車内環境に自動で設定します。

日々のドライブの記録を確認できます。

▶マイカーログ

T-Connect スタンダード(22)

ドライブで走った距離や燃費などのトリップ情報を「My TOYOTA+」で確認することができます。



24時間365日、
いつでも専任のオペレーターが対応します。

▶オペレーターサービス*7

T-Connect スタンダード(22) 有料オプション

行きたい場所や知りたい情報を伝えるだけで、オペレーターがお客様に代わって検索し、ナビの目的地設定も行います。人ならではのきめ細かく柔軟な対応をご希望に沿ったサポート*8をいたします。



事故や急病時、
あおり運転で困った時でも安心です。

▶ヘルプネット®(エアバッグ連動タイプ)*9

T-Connect スタンダード(22)

急な体調不良時も、ヘルプネットボタンを押すだけでヘルプネットセンターのオペレーターにつながります。今いる場所がどこか分からなくても、車両位置情報に基づいて迅速に緊急車両を手配。さらに、あおり運転などのトラブルの時にも状況に応じて警察へ通報します。また、エアバッグ作動時には自動でオペレーターに接続。ドクターヘリ等の早期出動判断*10を行うD-Call Net®にも対応しています。



※イメージです。

警告灯が出たら、すぐにアドバイスをお伝えします。

▶eケア(走行アドバイス)*11*12*13

T-Connect スタンダード(22)

警告灯が点灯した場合、ディスプレイ画面よりeケアコールセンターに接続が可能です。そのまま走行を続けられるか不安な状況に、車両情報をもとにeケアコールセンターが24時間365日、適切な対処方法をアドバイスいたします。また対応内容は、あらかじめ登録しているトヨタ販売店(リモートメンテナンス店)にも連携され、点検や修理などをご案内させていただく場合があります。*14

*1. ご利用にはT-Connect契約、「TOYOTAアカウント」の取得が必要です。また本機能のご利用には、デジタルキーのオプションサービス<初度登録日から3年間無料、4年目以降有料>に加入が必要となります。

*2. デジタルキーのご利用にあたって、操作方法および注意事項につきましてはデジタルキーWebサイトをご確認ください。(https://toyota.jp/digital_key) *3. デジタルキーの操作は、スマートキーで動作するすべての機能には対応していません。 *4. 最大4台の車両のデジタルキーを1台のスマートフォンに登録可能(但しお使いの機種によっては車両に4台同時接続できない場合があります)。また1台の車両に対し、最大6本(オーナーキー1本、シェアキー5本)のデジタルキーが発行できます。 *5. 「My TOYOTA+」で初期設定が必要です。

*6. スマートフォンによるドライバー認識は、前回クルマに乗車したドライバーのスマートフォンが接続された時のみ自動で認識します。

*7. オペレーターサービスのご利用には、コネクティッドナビ(車載ナビ有)の契約が必要となります。コネクティッドナビは初度登録日から5年間無料(6年目以降有料)となります。 *8. ご期待に添えない場合があります。あらかじめご了承ください。 *9. ご利用には手動保守点検が必要です。 *10. ドクターヘリは、必ず出動するものではありません。 *11. サービスのご利用にはリモートメンテナンス店の登録が必要です。また、利用開始操作の翌日よりご利用いただけます。詳しくは、販売店におたずねください。 *12. 販売店でのご対応は営業時間内に限ります。 *13. 車両にOBD(On-Board Diagnostics) II通信を行う機器を接続している場合、正しくサービスが行えない場合があります。 *14. すべての警告灯点灯時に実施するものではありません。走行に支障が出る可能性が高いものに限りです。

■ヘルプネット®は株式会社 日本緊急通報サービスの登録商標です。

■D-Call Net®は認定NPO法人救急ヘリ病院ネットワーク(HEM-Net)の登録商標です。

サービス主要機能一覧

●:設定 ×:設定なし

車両ディスプレイオーディオ設定	T-Connect	
	ディスプレイオーディオ(コネクティッドナビ対応) Plus	
	プラグインハイブリッド車	ハイブリッド車、ターボガソリン車
T-Connectサービスプラン*1	T-Connect スタンダード(22)	T-Connect スタンダード(22)
ヘルプネット®(エアバッグ連動タイプ)	●	●
eケア(走行アドバイス)	●	●
コネクティッドナビ*1	●コネクティッドナビ(車載ナビ有)*2	●コネクティッドナビ(車載ナビ有)*2
エージェント(音声対話サービス(起動ワード対応))	●	●
車内Wi-Fi	●	●
Webサイトの閲覧*3	●	●
デジタルキー*4(専用スマートフォンアプリ対応)	●	●
オペレーターサービス*5*6*7	●	●
My TOYOTA+(専用スマートフォンアプリ)	●	●
マイカーサーチ	●	●
リモート確認/リモート操作	●	●
カーファインダー	●	●
うっかり通知	●	●
アラーム通知	●	●
マイカー始動通知	●	●
eケア(ヘルスチェックレポート)	●	●
マイカーログ	●	●
リモートスタート(アプリ)*5*7 ※ハイブリッド車、ターボガソリン車。	●	●
リモートエアコン ※プラグインハイブリッド車のみ。	●	×
充電・給電情報 ※プラグインハイブリッド車のみ。	●	×
マイセッティング	●	●

*1. 初度登録日から5年間無料でご利用いただけます(6年目以降有料) [KINTOご契約の場合、T-Connectスタンダード(22)を付帯しております。ご契約期間中は無料で基本サービスをご利用いただけます]。
 *2. 無料利用期間終了後に契約をされない場合でも車載ナビ機能をご利用いただけます。 *3. 車載ディスプレイでWebサイトの閲覧表示が可能です。 *4. 本機能のご利用には、デジタルキーのオプションサービス<初度登録日から3年間無料(4年目以降有料)>に加入が必要となります。 *5. リモートスタート(アプリ)、オペレーターサービスの月額プランは、納車後お申込みいただけます。 *6. コネクティッドナビ(車載ナビ有)ご利用時のみ、お申込みいただけます。 *7. 新車ご注文時限定のリモートスタート(アプリ)とオペレーターサービスをセットにした長期パックをご用意しています。 *8. 新車ご注文時限定のオペレーターサービスの長期パックをご用意しています。

■T-Connectは、T-Connect WEB申込サイト(手数料無料)か、トヨタ販売店でお申込みいただけます。トヨタ販売店でお申込みの際は、別途手数料をいただく場合があります。手数料は販売店により異なりますので、詳しくは各販売店にご確認ください。
 ■Wi-Fi®は、Wi-Fi Allianceの登録商標です。
 ■ヘルプネット®は株式会社 日本緊急通報サービスの登録商標です。

サービスご利用料金 ※価格はすべて消費税を含む価格です。

新車登録

1年

2年

初回車検

4年

2回目車検

6年

T-Connect 基本サービス*1		T-Connect スタンダード(22)		初度登録日から5年間 無料		6年目以降 330円/月		
有料オプション	●コネクティッドナビ(車載ナビ有)*2	初度登録日から5年間 無料		初度登録日から5年間 無料		6年目以降 880円/月		
	●デジタルキー*4	初度登録日から3年間 無料		4年目以降 550円/月				
	【新車ご注文時お申込み限定】 ●リモートスタート(アプリ)・オペレーターサービス	5年パック	初度登録日から5年 30,250円/5年間				オペレーターサービス 330円/月 リモートスタート(アプリ) 220円/月	
	5年パック / 3年パック*6*7 ※ハイブリッド車、ターボガソリン車。	3年パック	初度登録日から3年 18,150円/3年間		オペレーターサービス 330円/月 リモートスタート(アプリ) 220円/月			
	【新車ご注文時お申込み限定】 ●オペレーターサービス	5年パック	初度登録日から5年 18,150円/5年間				オペレーターサービス 330円/月	
	5年パック / 3年パック*6*8 ※プラグインハイブリッド車のみ。	3年パック	初度登録日から3年 10,890円/3年間		オペレーターサービス 330円/月			
●リモートスタート(アプリ)*5 ※ハイブリッド車、ターボガソリン車。	月額プラン	220円/月						
●オペレーターサービス*5*6	月額プラン	330円/月						
●車内Wi-Fi	月額プラン	1,650円/月						

■装備類の詳しい設定は、P67-68の主要装備一覧表をご覧ください。

WIDE SELECTION

価格・グレード・カラー



Photo (左) : Z Premier (ターボガソリン・2WD)。ボディカラーはブラック(202)。Photo (中央) : Executive Lounge (ハイブリッド・E-Four)。ボディカラーのプラチナホワイトパールマイカ(089)はメーカーオプション。Photo (右) : Executive Lounge (プラグインハイブリッド・E-Four)。ボディカラーのプレシャスメタル(1L5)はメーカーオプション。



Executive Lounge PLUG-IN HYBRID



ブラック



サンセットブラウン

プラグインハイブリッド車		全長	4,995mm
6人乗り		全幅	1,850mm
E-Four		全高	19インチタイヤ:1,945mm 17インチタイヤ:1,935mm
メーカー希望 小売価格 ^{*1} (消費税抜き)	10,850,000 円 (9,863,636 円)	燃費	WLTCモード 16.7km/L
北海道地区 メーカー希望 小売価格 ^{*2} (消費税抜き)	10,870,900 円 (9,882,636 円)	総排気量	2.487L

Photo (スタイリング): Executive Lounge (プラグインハイブリッド・E-Four)。ボディカラーのプレシャスメタリック(L15) <55,000円>はメーカーオプション。 Photo (インテリア上): Executive Lounge (プラグインハイブリッド・E-Four)。内装色はブラック。 Photo (インテリア下): Executive Lounge (プラグインハイブリッド・E-Four)。内装色のサンセットブラウンは設定色(ご注文時に指定が必要です。指定がない場合はブラックになります)。 *1. 沖縄地区は価格が異なります。 *2. 北海道地区の価格には寒冷地仕様が含まれます。 ■価格はメーカー希望小売価格(消費税10%込み)'24年12月現在のもの>で参考価格です。価格は販売店が独自に定めていますので、詳しくは各販売店におたずねください。 ■価格はタイヤパンク応急修理キット付の価格です。 ■価格にはオプション価格は含まれていません。 ■保険料、税金(除く消費税)、登録料などの諸費用は別途申し受けます。 ■写真は機能説明のために各ランプを点灯したものです。実際の走行状態を示すものではありません。 ■写真は機能説明のためにボディの一部を切断したカットモデルです。 ■画面はハメ込み合成です。 ■自動車リサイクル法の施行により、P.69記載のリサイクル料金が別途必要となります。 ■燃料消費率や充電電力使用時走行距離、交流電力量消費率および電力消費率は、定められた試験条件のもとでの値です。お客様の使用環境(気象、渋滞等)や運転方法(急発進、エアコン使用等)に応じて大きく異なります。とくに1日当たりの走行距離、バッテリーの充電状態、エアコン使用による影響を大きく受けます。 ■本諸元のモード走行における表示は、“WLTCモード”です。 ■WLTCモードは、市街地、郊外、高速道路の各走行モードを平均的な使用時間配分で構成した国際的な走行モードです。市街地モードは、信号や渋滞等の影響を受ける比較的低速な走行を想定し、郊外モードは、信号や渋滞等の影響をあまり受けない走行を想定、高速道路モードは、高速道路等での走行を想定しています。 ■PHEV: プラグインハイブリッド車

Executive Lounge



ブラック



サンセットブラウン

ハイブリッド車		
7人乗り		
	2WD	E-Four
メーカー希望 小売価格 ^{*1} (消費税抜き)	8,800,000 円 (8,000,000 円)	9,020,000 円 (8,200,000 円)
北海道地区 メーカー希望 小売価格 ^{*2} (消費税抜き)	8,828,600 円 (8,026,000 円)	9,048,600 円 (8,226,000 円)

全長	4,995mm
全幅	1,850mm
全高	19インチタイヤ:1,945mm 17インチタイヤ:1,935mm
燃費	WLTCモード 17.5 [16.5] km/L
総排気量	2.487L

[]はE-Four

Photo (スタイリング): Executive Lounge (ハイブリッド・E-Four)。ボディカラーのプラチナホワイトパールマイカ(089) <33,000円> はメーカーオプション。 Photo (インテリア上): Executive Lounge (ハイブリッド・E-Four)。内装色はブラック。 Photo (インテリア下): Executive Lounge (ハイブリッド・E-Four)。内装色のサンセットブラウンは設定色(ご注文時に指定が必要です。指定がない場合はブラックになります)。 *1. 沖縄地区は価格が異なります。 *2. 北海道地区の価格には寒冷地仕様が含まれます。 ■価格はメーカー希望小売価格<(消費税10%込み)> 24年12月現在のもの > で参考価格です。価格は販売店が独自に定めていますので、詳しくは各販売店におたずねください。 ■価格はタイヤパンク応急修理キット付の価格です。 ■価格にはオプション価格は含まれていません。 ■保険料、税金(除く消費税)、登録料などの諸費用は別途申し受けます。 ■写真は機能説明のために各ランプを点灯したものです。実際の走行状態を示すものではありません。 ■写真は機能説明のためにボディの一部を切断したカットモデルです。 ■画面はハメ込み合成です。 ■自動車リサイクル法の施行により、P69記載のリサイクル料金が別途必要となります。 ■燃料消費率は定められた試験条件のもとでの値です。お客様の使用環境(気象、渋滞等)や運転方法(急発進、エアコン使用等)に応じて燃料消費率は異なります。 ■WLTCモードは、市街地、郊外、高速道路の各走行モードを平均的な使用時間配分で構成した国際的な走行モードです。市街地モードは、信号や渋滞等の影響を受ける比較的低速な走行を想定し、郊外モードは、信号や渋滞等の影響をあまり受けない走行を想定、高速道路モードは、高速道路等での走行を想定しています。

Z Premier



ブラック



サンセットブラウン

ハイブリッド車		
7人乗り		
	2WD	E-Four
メーカー希望 小売価格 ^{*1} (消費税抜き)	7,050,000 円 (6,409,091 円)	7,270,000 円 (6,609,091 円)
北海道地区メーカー希望 小売価格 ^{*2} (消費税抜き)	7,078,600 円 (6,435,091 円)	7,298,600 円 (6,635,091 円)

ターボガソリン車		
7人乗り		
	2WD	4WD
メーカー希望 小売価格 ^{*1} (消費税抜き)	6,700,000 円 (6,090,909 円)	6,898,000 円 (6,270,909 円)
北海道地区メーカー希望 小売価格 ^{*2} (消費税抜き)	6,728,600 円 (6,116,909 円)	6,926,600 円 (6,296,909 円)

全長	4,995mm
全幅	1,850mm
全高	19インチタイヤ:1,945mm 17インチタイヤ:1,935mm
燃費	WLTCモード 19インチタイヤ:17.7 [16.7] km/L 17インチタイヤ:18.6 [17.2] km/L
総排気量	2.487L

[]はE-Four

全長	4,995mm
全幅	1,850mm
全高	19インチタイヤ:1,945mm 17インチタイヤ:1,935mm
燃費	WLTCモード 19インチタイヤ:10.3 [10.2] km/L 17インチタイヤ:10.9 [10.4] km/L
総排気量	2.393L

[]は4WD

Photo (スタイリング): Z Premier (ターボガソリン・2WD)。ボディカラーはブラック(202)。 Photo (インテリア上): Z Premier (ターボガソリン・2WD)。内装色はブラック。 Photo (インテリア下): Z Premier (ターボガソリン・2WD)。内装色のサンセットブラウンは設定色(ご注文時に指定が必要です。指定がない場合はブラックになります)。 *1. 沖縄地区は価格が異なります。 *2. 北海道地区の価格には寒冷地仕様が含まれます。 ■価格はメーカー希望小売価格(消費税10%込み) '24年12月現在のもの>で参考価格です。価格は販売店が独自に定めていますので、詳しくは各販売店におたずねください。 ■価格はタイヤバンク応急修理キット付の価格です。 ■価格にはオプション価格は含まれていません。 ■保険料、税金(除消費税)、登録料などの諸費用は別途申し受けます。 ■写真は機能説明のために各ランプを点灯したものです。実際の走行状態を示すものではありません。 ■写真は機能説明のためにボディの一部を切断したカットモデルです。 ■画面はハメ込み合成です。 ■自動車リサイクル法の施行により、P69記載のリサイクル料金が別途必要となります。 ■燃料消費率は定められた試験条件のもとでの値です。お客様の使用環境(気象、渋滞等)や運転方法(急発進、エアコン使用等)に応じて燃料消費率は異なります。 ■WLTCモードは、市街地、郊外、高速道路の各走行モードを平均的な使用時間配分で構成した国際的な走行モードです。市街地モードは、信号や渋滞等の影響を受ける比較的低速な走行を想定し、郊外モードは、信号や渋滞等の影響をあまり受けない走行を想定、高速道路モードは、高速道路等での走行を想定しています。

Z Premierエクステリア装備



- Ⓐフロントグリル(ツヤ有黒塗装)
- Ⓑグリルモール(漆黒メッキ)
- Ⓒヘッドランプカバー(ツヤ有黒塗装)
- Ⓓフォグカバーモール(漆黒メッキ)
- Ⓔフロントバンパーガーニッシュ(ツヤ有黒塗装)
- Ⓕフロントバンパーモール(スモークメッキ)



- Ⓖドアウィンドウフレームモール(漆黒メッキ)
- Ⓗアウトサイドドアハンドル(カラード)
- Ⓙサイドモール(スモークメッキ)



- ⓐ225/55R19タイヤ&19×7Jアルミホイール(ブラックスパッタリング塗装)



- Ⓚリヤスポイラーモール(漆黒メッキ)
- Ⓛバックドアガーニッシュモール(漆黒メッキ)
- Ⓜリヤバンパーモール(スモークメッキ)

ボディカラー



プラチナホワイトパールマイカ(089)*1



プレシャスメタル(1L5)*2



ブラック(202)

■写真はZ Premier(ターボガソリン・2WD)。

インテリアカラー&シートマテリアル

Executive Lounge



ブラック

プレミアムナッパ本革



サンセットブラウン

プレミアムナッパ本革

Z Premier



ブラック

プレミアムナッパ本革



サンセットブラウン

プレミアムナッパ本革

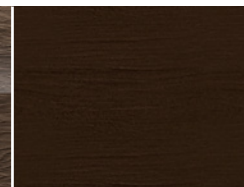
インテリアオーナメント

Executive Lounge



UZURAMOKU

Z Premier



DARK BROWN(木目調)

ルーフヘッドライニング

Executive Lounge
(プラグインハイブリッド車)

ウルトラスエード®

Executive Lounge
(ハイブリッド車)/Z Premier

ファブリック

内外配色一覧表

■標準設定 ■設定あり(ご注文時にご指定ください)

		Executive Lounge		Z Premier	
シート表皮		プレミアムナッパ本革		プレミアムナッパ本革	
内装色		ブラック	サンセットブラウン	ブラック	サンセットブラウン
加飾		UZURAMOKU + シルバースパッタリング	UZURAMOKU + ブロンズスパッタリング	DARK BROWN(木目調) + ブロンズスパッタリング	
ボディカラー	プラチナホワイトパールマイカ(089)	*1			
	プレシャスメタル(1L5)	*2			
	ブラック(202)				

*1. プラチナホワイトパールマイカ(089)はメーカーオプション<33,000円(消費税抜き30,000円)>となります。 *2. プレシャスメタル(1L5)はメーカーオプション<55,000円(消費税抜き50,000円)>となります。 ■価格はメーカー希望小売価格<(消費税10%込み)'24年12月現在のもの>で参考価格です。価格は販売店が独自に定めていますので、詳しくは各販売店におたずねください。 ■「設定あり」「メーカーオプション」はご注文時に申し受けます。メーカーの工場に装着するため、ご注文後はお受けできませんのでご了承ください。 ■ボディカラーおよび内装色は撮影の条件や、ご覧になる印刷物または画面で実際の色とは異なって見えることがあります。また、実車においてもご覧になる環境(屋内外、光の角度等)により、ボディカラーの見え方は異なります。 ■「Ultrasuede®」、「ウルトラスエード®」は東レ株式会社の登録商標です。

グレード別主な標準装備比較表

	Executive Lounge		Z Premier
	プラグインハイブリッド車	ハイブリッド車	ハイブリッド車/ターボガソリン車
EXTERIOR	 <ul style="list-style-type: none"> ①フロントグリル(ガンメタ塗装) ②グリルモール(スモークメッキ) ③ヘッドランプカバー(ガンメタ塗装) ④フォグカバーモール(メッキ) ⑤フロントバンパーガーニッシュ(ツヤ有ガンメタ塗装) ⑥フロントバンパーモール(メッキ) <p>■写真はハイブリッド車。</p>		 <ul style="list-style-type: none"> ①フロントグリル(ツヤ有黒塗装) ②グリルモール(漆黒メッキ) ③ヘッドランプカバー(ツヤ有黒塗装) ④フォグカバーモール(漆黒メッキ) ⑤フロントバンパーガーニッシュ(ツヤ有黒塗装) ⑥フロントバンパーモール(スモークメッキ)
	 <ul style="list-style-type: none"> ⑦ドアウインドウフレームモール(メッキ) ⑧アウトサイドドアハンドル(メッキ) ⑨サイドモール(メッキ) <ul style="list-style-type: none"> ●UVカットフロントクォーターグリーンガラス(高遮音性ガラス) <ul style="list-style-type: none"> ●スーパーUVカット&IRカット&撥水機能付フロントドアグリーンガラス(高遮音性ガラス) ●UVカット機能付スライドアブライバシィーガラス(高遮音性ガラス) <p>■写真はハイブリッド車。</p>		 <ul style="list-style-type: none"> ⑦ドアウインドウフレームモール(漆黒メッキ) ⑧アウトサイドドアハンドル(カラード) ⑨サイドモール(スモークメッキ) <ul style="list-style-type: none"> ●UVカットフロントクォーターグリーンガラス ●スーパーUVカット&IRカット&撥水機能付フロントドアグリーンガラス ●UVカット機能付スライドアブライバシィーガラス
	 <ul style="list-style-type: none"> ⑩リヤスポイラーモール(メッキ) ⑪バックドアガーニッシュモール(メッキ) ⑫リヤバンパーモール(メッキ) <p>■写真はハイブリッド車。</p>		 <ul style="list-style-type: none"> ⑩リヤスポイラーモール(漆黒メッキ) ⑪バックドアガーニッシュモール(漆黒メッキ) ⑫リヤバンパーモール(スモークメッキ)
	 <p>●225/55R19タイヤ&19×7Jアルミホイール(シルバースパッタリング塗装)</p>		 <p>●225/55R19タイヤ&19×7Jアルミホイール(切削光輝+ブラック塗装)</p>

	Executive Lounge		Z Premier	
	プラグインハイブリッド車	ハイブリッド車	ハイブリッド車/ターボガソリン車	
INTERIOR	 <ul style="list-style-type: none"> ●本革巻き3本スポークステアリングホイール(本空) ●インストールメントパネル(UZURAMOKU+合成皮革巻き+スパッタリング) 		 <ul style="list-style-type: none"> ●本革巻き3本スポークステアリングホイール(UZURAMOKU) ●インストールメントパネル(UZURAMOKU+合成皮革巻き+スパッタリング) 	 <ul style="list-style-type: none"> ●本革巻き3本スポークステアリングホイール(DARK BROWN[木目調]) ●インストールメントパネル(合成皮革巻き+スパッタリング)
	●読書灯		—	
	<ul style="list-style-type: none"> ●ドアトリム ・フロントドア(UZURAMOKU+合成皮革巻き+スパッタリング+ステッチ付) ・スライドドア(UZURAMOKU+合成皮革巻き+スパッタリング) ・リヤクォーター(合成皮革巻き+スパッタリング) 		<ul style="list-style-type: none"> ●ドアトリム ・フロントドア(合成皮革巻き+スパッタリング) ・スライドドア(DARK BROWN[木目調]+合成皮革巻き+スパッタリング) ・リヤクォーター(合成皮革巻き+スパッタリング) 	
	 <ul style="list-style-type: none"> ●14インチリヤシートエンターテインメントシステム <p>■写真はハイブリッド車。</p>		—	
 <ul style="list-style-type: none"> ●エグゼクティブブラウンシート(プレミアムナッパ本革シート表皮) ・パワーオットマン(伸縮機構付) ・大型アームレスト(カップホルダー各席1個+小物入れ2個付) ・回転格納式テーブル(防汚処理付パニティミラー付/各席1個) ・リフレッシュシート ・快適温熱シート(オットマン&アームレストヒーター付)+ベンチレーションシート など <p>■写真はハイブリッド車。</p>		 <ul style="list-style-type: none"> ●エグゼクティブパワーシート(プレミアムナッパ本革シート表皮) ・パワーオットマン ・大型アームレスト(カップホルダー各席1個+ポケット付) ・折りたたみ式サイドテーブル ・快適温熱シート+ベンチレーションシート など 		
 <ul style="list-style-type: none"> ●リヤマルチオペレーションパネル(脱着式) 		—		
●JBLプレミアムサウンドシステム(15スピーカー)		●10スピーカー		

トヨタ ヴェルファイア 主要装備一覧表

	掲載ページ	Executive Lounge		Z Premier	
		2.5L プラグインハイブリッド車	2.5L ハイブリッド車	2.5L ハイブリッド車	2.4L ターボガソリン車
		E-Four	2WD/E-Four	2WD/E-Four	2WD/4WD
標準装備		6人乗り		7人乗り	
充電装備					
付属充電装備	充電ケーブル*1	AC200V用 7m [参考値]	39		
		AC200V用 15m [参考値]	—	8,800円 (消費税抜き8,000円)	
	電源プラグコード (AC100V用)		39		
	充電ケーブルホルダー (7m [参考値] 充電ケーブル用)		—		
車両側充電	充電ポート (充電インレット照明&充電インジケータ付)		39		
	ドアロック連動リッド&コネクターロックシステム		—		
	充電インレット (普通充電+急速充電 [外部給電機能 [V2H]] 付)	*1	39		
外装					
足まわり	225/55R19タイヤ&19×7Jアルミホイール (シルバースパッタリング塗装)	*2	17・66		
	225/55R19タイヤ&19×7Jアルミホイール (切削光輝+ブラック塗装)	*2	17・66		
	225/55R19タイヤ&19×7Jアルミホイール (ブラックスパッタリング塗装)	*2	17・64・66		
	225/65R17タイヤ&17×6 ½Jアルミホイール (シルバースパッタリング塗装)	17		—66,000円 (消費税抜き—60,000円)	—33,000円 (消費税抜き—30,000円)
	225/65R17タイヤ&17×6 ½Jアルミホイール (シルバーマタリック塗装)	17			—110,000円 (消費税抜き—100,000円)
スペアタイヤ (応急用T165/80D17)	—			14,300円 (消費税抜き13,000円) *3 *4 *5 *6	
エクステリア	フロントグリル・ヘッドランプカバー	64・66		ガンメタ塗装	ツヤ有黒塗装
	フロントバンパーガーニッシュ	64・66		ツヤ有ガンメタ塗装	ツヤ有黒塗装
	グリルモール	64・66		スモークメッキ	漆黒メッキ
	フログガーモール・バックドアガーニッシュモール・ドアウインドアップレームモール・リヤスポイラーモール	64・66		メッキ	漆黒メッキ
	フロントバンパーモール・サイドモール・リヤバンパーモール	64・66		メッキ	スモークメッキ
	シンボルマーク (リヤ)	—	*7		
	ハイブリッド	—			*7
	グレードエンブレム (リヤ)	—			
	アウトサイドドアハンドル	64・66		メッキ	カラード
	UVカット&IRカット機能付ウインドシールドガラス (グリーン合わせ・高音性ガラス)	—			
UVカットフロントクォーターグリーンガラス	66			高音性ガラス	
スーパー UVカット&IRカット&撥水機能付フロントドアグリーンガラス	66			高音性ガラス	
UVカット機能付	66			高音性ガラス	
スライドドア	—				
ブライバシーガラス	—			リヤクォーター・バックドア	
左右独立ムーンルーフ (電動シェード&挟み込み防止機能付)	26				
アクティブノイズコントロール	—				
EV/HVモード切替スイッチ (バッテリーチャージモード機能付)	38				
AUTO EV/HVモードスイッチ	38				
EVドライブモード	42				
アイドリングストップ機能 (Stop & Start System)	—				
全車標準装備 ●タイパバンク応急修理キット*3 ●マクファーソンストラット式フロントサスペンション ●ダブルウィッシュボーン式リヤサスペンション ●スタビライザー (フロント・リヤ) ●周波数感応型ショックアブソーバー ●フードサイレンサー ●エアスパツ (フロント・リヤ) *8 ●ダッシュサイレンサー ●パワーウィンドウ (フロント・スライドアガラスワンタッチ式/キー OFF後作動機能+挟み込み防止機能+速度制御機能付) ●ウォッシャー連動間欠フロントワイパー (時間調整式+車速感応式+ミスト機能付) ●フロントオートワイパー (雨滴感応式) ●ウォッシャー連動間欠リヤワイパー (リバーズ連動機能付) ●リヤウインドウデフォグガー ●はね上制振制御 など					
安全装備					
視界	3眼LEDヘッドランプ (ハイ・ロービーム/オートレベリング機能付) + LEDクリアランスランプ (デイタイムランニングランプ機能付)	17			
	LEDシーケンシャルターンランプ (フロント・リヤ)	17			
	LEDサイドターンランプ付オート電動格納式リモコンカラードアミラー (ヒーター・リバーズ連動機能+パノミックビューモニターカメラ (赤外線投光器) 付)	—			
	LEDリヤフォグラブ	*9			
	デジタルインナーミラー	23			
カメラ洗浄機能 (バックカメラ)	51				

	掲載ページ	Executive Lounge		Z Premier	
		2.5L プラグインハイブリッド車	2.5L ハイブリッド車	2.5L ハイブリッド車	2.4L ターボガソリン車
		E-Four	2WD/E-Four	2WD/E-Four	2WD/4WD
標準装備		6人乗り		7人乗り	
予防安全	プリクラッシュセーフティ (歩行者 [昼夜]・自転車運転者 [昼夜]・自動二輪車 [昼]) 検知機能付衝突回避支援タイプ/ミリ波レーダー+単眼カメラ方式	46			
	緊急時操作支援 (アクティブ操舵機能付) + フロントクロスラフィックアラート [FCTA] + レーンチェンジアシスト [LCA]	47・48			
	レーンレーシングアシスト [LTA] + レーンディパーチャーアラート [LDA]	48			
	レーダークルーズコントロール (全車速追従機能付)	48			
	アダプティブハイビームシステム [AHS]	49			
	ロードサインアシスト [RSA]	47			
	ドライバードライブアシスト	48			
	プロアクティブドライビングアシスト [PDA]	47			
	発進遅れ告知機能 [TMNI]	49			
	ブラインドスポットモニター [BSM] + 安心降車アシスト (ドアオープン制御付) [SEA] + 後方車両接近告知+周辺車両接近時サポート (録画機能・通報提案機能) + 後方車両への接近警報+セカンダリーコリジョンブレーキ (停車中後突対応)	50			
EBD (電子制動力配分制御) 付ABS & ブレーキアシスト	38			スムーズストップ+ブレーキ車両姿勢制御 (ピッチ制御) 付	
車両接近通報装置	—				
ドライブレコーダー (前後方)	49				
プラスサポート (急加速時減速抑制)	52				
ITS Connect	53			27,500円 (消費税抜き25,000円)	
フロントシート: プリテンショナー+フォースリミッター+テンションリデューサー機構付&セカンドシート: フォースリミッター+テンションリデューサー付	—				
3点式シートベルト	—				
フロントシート: プリテンショナー+フォースリミッター+テンションリデューサー機構付&セカンドシート: フォースリミッター付	—				
トヨタチームメイト	44・52			リモート機能付	
ドライバードライブ	44				
パーキングサポートブレーキ (前後方静止物+後方接近車両+後方歩行者)	*10				
パノミックビューモニター (床下透過表示機能付)	*10				
全車標準装備 ●LEDコーナリングランプ ●LEDフロントフォグラブ ●LEDリヤコンピネーションランプ ●LEDハイマウントストップランプ ●コンライト (ライト自動点灯+消灯システム/ランプオートカットシステム) ●LEDライセンランプ ●電動パーキングブレーキ ●ブレーキホルド ●S-VSC ●TRC ●緊急ブレーキシグナル ●ヒルスタートアシストコントロール ●ドライブスタートコントロール ●リヤシートリマインダー ●汎用ISOFIX対応チャイルドシート固定専用バー+トップテザーアンカー (セカンドシート左右席) ●SRSエアバッグ (運転席・助手席) + SRSサイドエアバッグ (運転席・助手席) + SRSカーテンシールドエアバッグ (フロント・セカンド・サイドシート) ●全席シートベルト非着用警告灯 (点滅式)+リマインダー (警告音) ●エアジャストブルシートベルトアンカー (運転席・助手席) ●チャイルドプロテクター (スライドドア) など					
操作性					
計器盤	12.3インチTFTカラーメーター+マルチインフォメーションディスプレイ (メーター照度コントロール付)	22			
	カラーヘッドアップディスプレイ	22			
操縦系	本革巻3本スポークステアリングホイール (ステアリングヒーター付)	21・66	本革	UZURAMOKU	DARK BROWN (木目調)
	タッチレシーバーオペレーション	22			
	ステアリングスイッチ (マルチインフォメーションディスプレイ・レーダークルーズコントロール・レーンレーシングアシスト・オーディオ・音声認識+ハンズフリー)	23			静電式
	エレメントマチック+1ドアクラッシュ	41			
	シーケンシャルシフトマチック	—		Sモード	Mモード
ドアキー	マイコンプリセットドライビングポジションシステム (ステアリング・シート・ドアミラー /3メモリー付)	23			
	デュアルパワーシフトドア (デュアルイージーローザー・挟み込み防止機能・ワンタッチシーソースイッチ付)	24			
	パワーバックドア (バックドアイージーローザー・挟み込み防止機能・停止位置メモリー機能+パワーバックドアスイッチ (車両サイド・バックドア下端) 付)	32			
	後席用パワーサイドサンシェード (スライドドアガラス・リヤクォーターガラス)	26			
ユニバーサルステップ (スライドドア左右/メッキ加飾付)	*6			66,000円 (消費税抜き60,000円)	
デジタルキー	*11				
全車標準装備 ●エコドライブモード ●電動パワーステアリング (車速感応型) ●電動チルト&テレスコピックステアリング (オートチルトアウトウェイ&リターン機能付) ●ランプ消し忘れウォーニング (ブザー) ●キー置き忘れ防止ウォーニング ●パワーイージーアクセスシステム (運転席) ●パワースライドドア・パワーバックドア予約ロック機能 ●パワードアロック (運転席ドアキー連動) ●スマートエントリー (全ドア/アンサーバック機能付+スタートシステム (スマートキー 2個) *13 ●電気式フューエルリッドオープナー など					

掲載ページ	Executive Lounge		Z Premier	
	2.5L プラグインハイブリッド車	2.5L ハイブリッド車	2.5L ハイブリッド車	2.4L ターボガソリン車
	E-Four	2WD/E-Four	2WD/E-Four	2WD/4WD
	6人乗り		7人乗り	

掲載ページ	Executive Lounge		Z Premier	
	2.5L プラグインハイブリッド車	2.5L ハイブリッド車	2.5L ハイブリッド車	2.4L ターボガソリン車
	E-Four	2WD/E-Four	2WD/E-Four	2WD/4WD
	6人乗り		7人乗り	

内装	21	S-FLOW：前席集中モード付	
前後左右独立温度コントロールフルオートエアコン(排気ガス検知式内外気自動切替システム付)	21	S-FLOW：前席集中モード付	
蓄冷エバポレーター(フロント)	—		
ナノイーX	21	フロント・リヤ	フロント
読書灯	25		
LEDルーフカライルミネーション(色替え+調光機能付)	25		
後席用LEDドームランプ	25		
プレミアムナッパ本革シート表皮	*13 65		
フロントシート	—		
助手席可倒式ヘッドレスト	—		
快適温熱シート+ベンチレーションシート(運転席・助手席)	21		
デッキサイドセカンドパワーシート操作スイッチ	32		
セカンドシート	21・28・29・66		
エグゼクティブラウンジシート (機能)●パワーロングスライド ●リフレッシュシート ●パワーライニング (●メモリ機能(パワーライニング/パワーオートマン/チルトアジャスター) (●大型アームレスト(カップホルダー各席1個+小物入れ2個付) (●マニキュアウォークインレバー ●快適温熱シート(オートマン&アーム レストヒーター付)+ベンチレーションシート ●回転格納式テーブル (防汚処理付)パニティミラー付(各席1個) ●リヤマルチオペレーション パネル(脱着式) ●ファイルホルダー(物落ち防止スベサー付)	21・27・66		
エグゼクティブパワーシート (機能)●ロングスライド ●パワーライニング (●メモリ機能(パワーライニング/パワーオートマン/チルトアジャスター) (●大型アームレスト(カップホルダー各席1個+ポケット付) (●快適温熱シート+ベンチレーションシート ●折りたたみ式サイドテーブル	21・27・66		
6人乗り 5:5分割2ポジションスペースアップシート (機能)●跳ね上げアシスト機構 ●スライド ●リクライニング (●大型アームレスト(各席1個+ポケット付) ●回転式センターアームレスト ●センタートレイ	34		
7人乗り 5:5分割2ポジションスペースアップシート (機能)●跳ね上げアシスト機構 ●スライド ●リクライニング (●大型アームレスト(各席1個+ポケット付) ●回転式センターアームレスト	32		
インストルメントパネル	66	UZURAMOKU+ 合成皮革巻き+スパッタリング	合成皮革巻き+スパッタリング
フロントドア	—	UZURAMOKU+ 合成皮革巻き+スパッタリング+ ステッチ付	合成皮革巻き+スパッタリング
スライドドア	—	UZURAMOKU+ 合成皮革巻き+スパッタリング	DARK BROWN(木目調)+ 合成皮革巻き+スパッタリング
リヤクォーター	—	合成皮革巻き+スパッタリング	
ルーフヘッドライニング	28	ウルトラスエード*	ファブリック
スピーカーグリル(フロントドア)	—	スパッタリング	
センタービラローグアシストグリップ(左右)	24		合成皮革巻き
天井ロングアシストグリップ(セカンドシート左右)	24		合成皮革巻き
アクセサリコンセント(AC100V・100W/センターコンソール後部1個)	*14	—	
アクセサリコンセント(AC100V・1500W/非常時給電システム付/ センターコンソール後部1個・ラゲージルーム右側1個)	*15	30・40	ヴィークルパワー コネクター
充電用USB端子(Type-C/センターコンソールボックス:前部1個・内部1個、 セカンドシート:各1個、リヤクォータートリムトレイ:各1個)	*16	34	
おだけ充電*	*17	35	
外部給電タッチメント	35		
センターコンソールボックス(両側オープン/照明付)	34	リヤボックス付(合成皮革巻き)	リヤボックス付
グローブボックス(合成皮革巻き/鍵・照明付)	34		
天井収納ボックス	25		
リヤクォータートリムボトムホルダー	—	2個	3個
ラゲージサイドボックス(助手席側)	—		

全車標準装備 ●リヤエアコンコントロールパネル(時計付) ●クリンエアフィルター(花粉脱臭タイプ) ●イルミネーテッドエントリーシステム(スタートスイッチ+LEDフロントドームランプ+LEDルーフカライルミネーション+後席用LEDドームランプ+足元照明) ●LEDフロントパーソナルランプ(静電スイッチ)+LEDフロントドームランプ ●ステアリング照明 ●ラゲージルームランプ(3個/バグドア連動) ●ドアカーシアンランプ(フロントドア) ●助手席用目覚ましスイッチ(シートスライ&リクライニング) ●ドアアームレスト(合成皮革巻き+ステッチ) ●サンバイザー(ハニティミラー[運転席・助手席]+照明[運転席・助手席]+チケットホルダー[運転席]) ●インサイドドアハンドル(フロント:メッキ、リヤ:金属調塗装) ●ドアカッププレート(車名ロゴ入り) ●カップホルダー(運転席・助手席) ●フロントドアポケット&ボトムホルダー ●センターコンソールカップホルダー(2個) ●コンソールアッパートレイ ●スライドドアボトムホルダー ●リヤクォータートリムトレイ ●オートパワードコントロール(タンクサイド付) ●助手席コンソールサイドトレイ ●スライドトレイ足元収納(フロントシート後方) ●サードシートスライド機構付ラゲージ床下収納*4 ●回転式アシストグリップ(4個) ●オートフック(4個) ●デッキック(2個) ●ラゲージフック(2個) ●シートバックポケット(運転席・助手席) ●エコバックフック(運転席・助手席シートバック) ●脱着折りたたみ式デッキボード ●リヤクォーター小物入れ(運転席側) ●アクセサリコンセント(DC12V・120W/1個)*18 など

エンターテインメント	25・66	リモコン付 401,500円(消費税抜き365,000円)*19
14インチリヤシートエンターテインメントシステム	25・66	
後席ディスプレイ	—	
HDMI入力端子*20(センターコンソールボックス内部1個)	—	+センターコンソール後部1個*19
ナビオーディオ	22・26・55~59	JBLプレミアムサウンドシステム (15スピーカー/ 12chオーディオアンプ)*19
ディスプレイオーディオ(コネクティッドナビ対応) Plus*21 【ナビ】コネクティッドナビ対応(車載ナビ有)*22、FM多重VICS 【オーディオ・ビジュアル】14インチHDディスプレイ、AM/FMチューナー(ワイドFM対応)、 TV(フルセグ)、USB入力(動画・音楽再生/給電[Type-C])*23 【スマートフォン連携】Apple CarPlay対応、Android Auto™対応、Miracast*対応 【T-Connect】マーカーサーチ、ヘルプネット、eケア、マイセッティングなど*24 【その他】Bluetooth*対応(ハンズフリー/オーディオ)、 ETC2.0ユニット(VICS機能付)+光ビコンユニット付*25*26	22・26・55~59	JBLプレミアムサウンドシステム (15スピーカー/ 12chオーディオアンプ)
先読み減速支援	—	
先読みエコドライブ	42	
先読みSOC制御(目的地予測)	*24	
先読みSOC制御(下り坂/渋滞)	—	
先読みEV/HVモード切り替え制御	42	
気象情報連動エアコン制御	*24	
全車標準装備 ●シャックファンアンテナ ●DCM(専用通信機) など		
その他		
盗難防止システム(イモビライザーシステム+オートアラーム)[国土交通省認可品]	—	
寒冷地仕様(windシールドデアイサ+エンブレムヒーターなど)	*9*27	20,900円 (消費税抜き19,000円)
PTCヒーター	*28	28,600円(消費税抜き26,000円)
工具	—	
ジャッキ+ジャッキハンドル+ホイールナットレンチ	—	*4
ジャッキ+ジャッキハンドル+ホイールナットレンチ	—	*5

- *1. ベースメーカー(幅広い型心臓ベースメーカー/幅広い型心臓ベースマシンのシャックファンアンテナ)装着のお客様は、充電、給電の操作はご自身でなさらず、ほかの方にお願いしてください。充電、給電時は、充電器、充電ケーブル、ワイークルパワーコネクター、外部給電器に近づかないでください。充電、給電によりベースメーカーの動作に影響を与えるおそれがあります。
- *2. 225/55R19タイヤ&19×7Jアルミホイールには、タイヤチェーンを取り付けることはできません。
- *3. スペアタイヤを選択した場合、タイヤパンク応急修理キットは非装着となり、サードシートスライド機構付ラゲージ床下収納の右側に装着されます。
- *4. スペアタイヤ&ジャッキ+ジャッキハンドル+ホイールナットレンチはセットでメーカーオプション。
- *5. スペアタイヤと販売店装着オプションのジャッキ+ジャッキハンドル+ホイールナットレンチは同時装着できません。
- *6. スペアタイヤとユニバーサルステップは同時装着できません。
- *7. E-Four車の場合、E-Fourエンブレム(リヤ)が追加されます。
- *8. 寒冷地仕様を選択した場合、フロントのみになります。
- *9. 寒冷地仕様を選択した場合、LEDリヤフォグランプが同時装着されます。
- *10. 光式ナンバープレートは同時装着できません。
- *11. デジタルキーはT-Connect基本サービスとデジタルキーオプションサービスへの加入で3年間無料。その後は550円/月(税込)の有料オプションサービスとなります。ご利用には別途デジタルキーアプリのインストールが必要です。
- *12. 幅広い型心臓ベースメーカー等の機器をご使用の方は、電圧によりそれらの機器に影響を及ぼすおそれがありますので、車両に搭載された発信機から約22cm以内に幅広い型心臓ベースメーカー等の機器を近づけないようにしてください。電波発信を停止することもできますので、販売店にご相談ください。
- *13. プレミアムナッパ本革のシートサイドとシートバックの一部に人工皮革を使用しています。
- *14. 100W以下の電気製品をご使用ください。ただし、100W以下の電気製品でも正常に作動しない場合があります。詳しくは販売店におたずねください。
- *15. 合計1500W以下の電気製品をご使用ください。ただし、1500W以下の電気製品でも正常に作動しない場合があります。詳しくは販売店におたずねください。

- *16. DC5V/3.0A(消費電力15W)の電源としてご使用ください。
- *17. 幅広い型心臓ベースメーカー等の医療用電気機器を装着されている方は、おだけ充電のご使用にあたっては医師とよくご相談ください。充電操作が医療用電気機器に影響を与えるおそれがあります。また、設置場所はコンソールアッパートレイ部となります。
- *18. 120W以下の電気製品をご使用ください。ただし、120W以下の電気製品でも正常に作動しない場合があります。詳しくは販売店におたずねください。
- *19. 14インチリヤエンターテインメントシステム(リモコン付)、HDMI入力端子(センターコンソール後部1個)、JBLプレミアムサウンドシステム(15スピーカー/12chオーディオアンプ)はセットでメーカーオプション。
- *20. ご利用には別途市販のケーブルが必要です。また、一部ケーブルには対応できないものがあります。
- *21. CD・DVDデッキは搭載されていません。
- *22. ご利用には、コネクティッドナビ(車載ナビ有)の契約が必要です。利用料は初度登録日から5年間無料、6年目以降は880円(消費税抜き800円)/月が必要です。
- *23. 寒冷地仕様を選択した場合、データ通信可能なUSBケーブルが別途必要となります。また、一部ケーブルには対応できないものがあります。
- *24. ご利用には、T-Connectの契約が必要です。基本利用料は初度登録日から5年間無料、6年目以降は330円(消費税抜き300円)/月が必要です。【KINTOご契約の場合、T-Connectスタンダード(22)を付帯しております。ご契約期間中は無料で基本サービスをご利用いただけます。】
- *25. ETC2.0ユニットは、今後新たに追加されるサービスおよびシステム変更には対応できない場合があります。あらかじめご了承ください。ETC2.0ユニットは新しいセキュリティ規格に対応しています。また、別途セットアップ費用が必要となります。
- *26. 光ビコンには別途道路交通情報の表示に対応しています。
- *27. 寒冷地仕様は、寒冷地での使用を考慮して、装備の充実を図っております。なお、北海道地区には寒冷地仕様が全車標準装備となります。
- *28. PTC[自己温度制御システム]: Positive Temperature Coefficient
- *29. 寒冷地仕様を選択した場合、PTCヒーターが同時装着されます。

■「メーカーオプション」はご注文時に申し受けます。メーカーの工場では装着するため、ご注文後はお受けできませんのでご了承ください。 ■価格はメーカー希望小売価格(消費税10%込み)24年12月現在のものを2で参考価格です。価格は販売店が独自に定めていますので、詳しくは各販売店におたずねください。 ■スマートエントリーは、株式会社コーン社の登録商標です。 ■「nanoe、ナノイー及びnanoeマーク」は、パナソニック ホールディングス株式会社の商標です。 ■「Ultrasuede®」は、東レ株式会社の登録商標です。 ■「おくだけ充電」、「おくだけ充電」ロゴは、株式会社NTTドコモの登録商標です。 ■Apple CarPlayは、米国およびその他の国で登録されたApple Inc.の商標です。 ■「Android Auto™」は、Google LLCの商標です。 ■「JBL」はHarman International Industries, Inc.の商標です。 ■「Miracast®」は、Wi-Fi Allianceの登録商標です。 ■「Bluetooth®」はBluetooth SIG, Inc.の商標です。 ■HDMIおよびHDMIロゴは、HDMI Licensing Administrator, Inc.の登録商標です。 ■「ヘルプネット®」は株式会社日本緊急通報サービスの登録商標です。 ■VICSは財団法人道路交通情報通信システムセンターの商標です。

環境

TOYOTA ENVIRONMENTAL CHALLENGE 2050



トヨタは、気候変動、水不足、資源枯渇、生物多様性の損失など、地球環境の問題に対し、これまでも広く取り組んできました。今後も環境への取り組みを通じて、SDGsの実現に貢献します。

(<https://global.toyota/jp/sustainability/esg/environmental-policy/>)



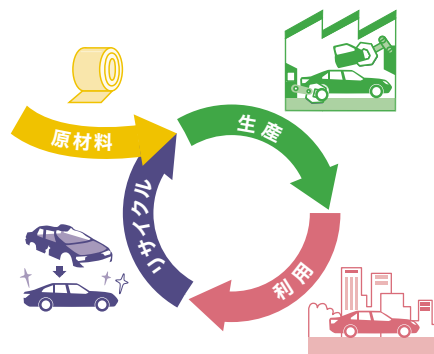
■ カーボンニュートラルの実現

トヨタは、「カーボンニュートラル」の実現のために、「つくる」「はこぶ」「つかう」「廃棄・リサイクル」など、クルマの一生を通して、CO₂排出量を削減する取り組みを進めます。



■ 究極の循環型社会をめざして

トヨタでは、廃棄物を減らし、再利用可能なものは繰り返し使用し、さらに廃棄物を再び資源化します。



■ 人と自然が共生するために

トヨタは、水使用による環境負荷を小さくするとともに、生物の多様性を取り戻すために、自然保全活動の輪を地域・世界とつなぎ、そして未来へつなぐ活動を進めます。



トヨタ ヴェルファイア 環境仕様

車両型式	6LA-AAHP45W	6AA-AAHH40W	6AA-AAHH45W	5BA-TAHA40W	5BA-TAHA45W
車両重量	2450~2490	2,150~2,180 2,190~2,210 2,160~2,190 2,200~2,220 2,230~2,270	2,210~2,230 2,240~2,270 2,220~2,270	2,280 2,290~2,330	2,160~2,190 2,180~2,210 2,220~2,250 2,240~2,270
CO ₂ 排出量*1	139	125 131 133	135 139	141	213 225 223 228
排出ガス	認定レベルまたは適合規制(国土交通省)	平成30年基準75%低減レベル*2			平成30年基準50%低減レベル*2
CO ₂ 排出量	139	1.15/0.025/0.013	0.005 (6.0×10 ¹¹)		1.15/0.05/0.025
騒音	平成28年騒音規制 M1A2A				
加速(規制値)/定常/近接	70/-/64	70/-/68	71/-/69	70/-/71	
冷媒の種類(GWP値*3)/使用量	HFO-1234yf(1*4)/1,700	HFO-1234yf(1*4)/770			
環境負荷物質削減	自工会2006年自主目標達成(1996年比1/10以下*5)/自工会自主目標達成(2005年1月以降使用禁止*6)				
車室内VOC*7	自工会自主目標達成(2007年1月以降使用禁止)/自工会自主目標達成(2008年1月以降使用禁止)				
環境負荷物質使用状況等	自工会目標達成(厚生労働省室内濃度指針値以下)				
鉛	電子基板・電気部品のはんだ、圧電素子(PZTセンサー)等に使用				
水銀	鉛廃止済み部品：電着塗料、燃料ホース、パワステ高圧ホース、ホイールバルancer、電球と点火プラグ、塩ビ・ゴム部品、バルブシート、軸受けなど				
六価クロム	水銀廃止済み部品：コンピネーションメーター				
六価クロム	六価クロムの使用無し/六価クロム廃止済み部品：金属部品類やボルト・ナット類の防錆目的コーティング他				
カドミウム	カドミウムの使用無し/カドミウム廃止済み部品：電気・電子部品のICチップ基板、厚膜ペースト他				
リサイクル関係	リサイクルし易い材料を使用した部品				
樹脂、ゴム部品への材料表示	バンパーカバー・インストルメントパネル・その他内装材				
リサイクル材の使用	あり				
	ダッシュサイレンサー等				

*1. 燃料消費率は「主要諸元表」をご覧ください。 *2. WLTCモード走行 *3. GWP: Global Warming Potential (地球温暖化係数) *4. フロン法において、カーエアコン冷媒は、2023年度以降、環境影響度を製造者等ごとに出荷台数で加重平均した値が目標値150を上回らないことが求められています。 *5. 1996年乗用車の業界平均1,850g (リサイクル回収ルートが確立されているため鉛バッテリーを除く)。 *6. ナビゲーション等の液晶ディスプレイ、コンピネーションメーター、ディスプレイヘッドランプ、室内蛍光灯(交通安全上必須な部品の極微量使用を除外)。 *7. VOC: Volatile Organic Compounds

自動車リサイクル法の施行により、下表のリサイクル料金が別途必要となります。

リサイクル料金表(全車)

※リサイクル料金は'24年12月時点の金額。

リサイクル預託金				
シュレッダーダスト料金	エアバッグ類料金	フロン類料金	情報管理料金	資金管理料金
16,020円	2,800円	—	130円	290円
合計 19,240円				

■リサイクル預託金が預託済のお車を商品車として譲渡する旧所有者(譲渡人)は、車両価値部分とリサイクル預託金相当額の合計額を新所有者(譲受人)からお受け取りになることにより、リサイクル預託金の返金を受けることができます。詳しくは、取扱販売店におたずねください。

トヨタ ヴェルファイア 主要諸元表

	プラグインハイブリッド車		ハイブリッド車		ターボガソリン車	
	E-Four		2WD/E-Four		2WD/4WD	
	Executive Lounge 6人乗り		Executive Lounge 7人乗り		Z Premier	
■車両型式・駆動方式・重量・性能						
車両型式	2WD (前輪駆動方式) E-Four (電気式4輪駆動方式) 4WD (4輪駆動方式)	— 6LA-AAHP45W-PPXZB	6AA-AAHH40W-PFXZB 6AA-AAHH45W-PFXZB	6AA-AAHH40W-PFXTB 6AA-AAHH45W-PFXTB	— 5BA-TAHA40W-PFZTT	—
車両重量	kg	[2,470] ※1※2	2,250 [2,310] ※1※2	2,190 [2,250] ※1※2	2,180 [2,240] ※1※2	5BA-TAHA40W-PFZTT
車両総重量	kg	[2,800] ※1※2	2,635 [2,695] ※1※2	2,575 [2,635] ※1※2	2,565 [2,625] ※1※2	—
最小回転半径	m	—	5.9	—	—	—
燃料消費率 WLTC (国土交通省審査値)	km/L	[16.7]	17.5 [16.5]	17.7 [16.7] ※3	10.3 [10.2] ※4	—
	市街地モード	[14.1]	15.3 [14.2]	15.6 [14.4] ※3	7.1 [7.3] ※4	—
	郊外モード	[17.6]	19.0 [17.8]	19.3 [18.1] ※3	10.6 [10.1] ※4	—
	高速道路モード	[17.4]	17.6 [16.9]	17.8 [17.0] ※3	12.6 [12.2] ※4	—
主要燃費改善対策	プラグインハイブリッドシステム、 アイドリングストップ装置、筒内直接噴射、 可変バルブタイミング、電動パワーステアリング、 充電制御、電気式無段変速機		ハイブリッドシステム、アイドリングストップ装置、筒内直接噴射、 可変バルブタイミング、電動パワーステアリング、充電制御、電気式無段変速機		アイドリングストップ装置、筒内直接噴射、 可変バルブタイミング、 電動パワーステアリング、充電制御	
充電電力使用時走行距離 ※5 (プラグインレンジ、国土交通省審査値)	km	[73]	—	—	—	—
EV走行換算距離 ※5 (等価EVレンジ、国土交通省審査値)	km	[73]	—	—	—	—
交流電力量消費率 ※6 (WLTC)	Wh/km	[209]	—	—	—	—
(国土交通省審査値) 市街地モード/郊外モード/高速道路モード	Wh/km	[179/192/236]	—	—	—	—
一充電消費電力量 (国土交通省審査値) ※6	kWh/回	[15.26]	—	—	—	—
■寸法・定員						
全長	mm	—	4,995	—	—	—
全幅	mm	[1,850] ※7	—	1,850	—	—
全高	mm	—	1,945 ※8	—	—	—
ホイールベース	mm	—	3,000	—	—	—
トレッド	フロント/リヤ	mm	[1,600/1,605]	1,600 [1,600]	—	1,600/1,600
最低地上高 ※9	mm	[155] ※10	—	160 ※10	—	155 ※11
室内	長/幅/高 ※9	mm	—	3,005/1,660/1,360	—	—
乗車定員	名	[6]	—	7	—	—
■エンジン						
型式	—	A25A-FXS	—	T24A-FTS	—	—
総排気量	L	2.487	—	2.393	—	—
種類	—	直列4気筒	—	直列4気筒インタークーラー付ターボ	—	—
使用燃料	—	無鉛レギュラーガソリン	—	無鉛プレミアムガソリン	—	—
内径×行程	mm	87.5×103.4	—	87.5×99.5	—	—
最高出力(ネット)	kW (PS) /r.p.m.	130 (177) /6,000	140 (190) /6,000	205 (279) /6,000	—	—
最大トルク(ネット)	N・m (kgf・m) /r.p.m.	219 (22.3) /3,600	236 (24.1) /4,300~4,500	430 (43.8) /1,700~3,600	—	—
燃料供給装置	—	筒内直接+ポート燃料噴射装置(D-4S)	—	筒内直接+ポート燃料噴射装置(D-4ST)	—	—
燃料タンク容量	L	47	60	75 [65]	—	—
■走行装置						
サスペンション	フロント リヤ	—	マクファーソンストラット式コイルスプリング ダブルウィッシュボーン式コイルスプリング	—	—	—
ブレーキ	フロント/リヤ 作動方式	—	ベンチレーテッドディスク/ベンチレーテッドディスク 油圧・回生ブレーキ協調式	—	油圧式	—
■トランスミッション・変速比・減速比						
トランスミッション	—	電気式無段変速機	—	Direct Shift-8AT (電子制御8速オートマチック)	—	—
第1速/第2速/第3速/第4速/第5速/第6速/第7速/第8速	—	—	—	5.519/3.184/2.050/1.491/1.234/1.000/0.800/0.673	—	—
後退	—	—	—	4.220	—	—
減速比	—	3.638 [フロント:3.638/リヤ:10.781]	—	3.329 [フロント:3.329/リヤ:2.277]	—	—
■フロントモーター						
型式	—	5NM	—	—	—	—
種類	—	交流同期電動機	—	—	—	—
最高出力	kW (PS)	134 (182)	—	—	—	—
最大トルク	N・m (kgf・m)	270 (27.5)	—	—	—	—
■リヤモーター (E-Fourのみ)						
型式	—	[4NM]	—	—	—	—
種類	—	[交流同期電動機]	—	—	—	—
最高出力	kW (PS)	[40 (54)]	—	—	—	—
最大トルク	N・m (kgf・m)	[121 (12.3)]	—	—	—	—
■動力用主電池						
種類	—	リチウムイオン電池	—	ニッケル水素電池	—	—
容量	Ah	51	5	—	—	—

● [] はE-Fourまたは4WD車です。

※1. 17インチタイヤを装着した場合、20kg減少します。 ※2. ユニバーサルステップを装着した場合、20kg増加します。 ※3. 17インチタイヤを装着した場合、各モード燃費はWLTC:18.6 [17.2] km/L、市街地:16.2 [14.8] km/L、郊外:20.2 [18.7] km/L、高速道路:18.7 [17.4] km/Lとなります。 ※4. 17インチタイヤを装着した場合、各モード燃費はWLTC:10.9 [10.4] km/L、市街地:7.5 [7.4] km/L、郊外:11.2 [10.5] km/L、高速道路:13.2 [12.5] km/Lとなります。 ※5. エンジン、リチウムイオンバッテリーの状態、エアコンの使用状況や運転方法 (所定の車速を超える) などによっては、バッテリー残量に関わらずEV走行が解除され、エンジンが作動します。 ※6. AC200V/16A充電時の値。 ※7. 充電ポート (充電リッド) を全開にした状態の最大値は、2,160mmとなります。(社内測定値) ※8. 17インチタイヤを装着した場合、1,935mmとなります。 ※9. 社内測定値。 ※10. 17インチタイヤを装着した場合、150mmとなります。 ※11. 17インチタイヤを装着した場合、145mmとなります。

■燃料消費率や充電電力使用時走行距離、交流電力量消費率および電力消費率は、定められた試験条件のものであります。お客様の使用環境 (気象、渋滞等) や運転方法 (急発進、エアコン使用等) に応じて大きく異なります。とくに1日当たりの走行距離、バッテリーの充電状態、エアコン使用による影響を大きく受けます。■本諸元のモード走行における表示は、「WLTCモード」です。■WLTCモードは、市街地、郊外、高速道路の各走行モードを平均的な使用時間配分で構成した国際的な走行モードです。市街地モードは、信号や渋滞等の影響を受ける比較的低速な走行を想定し、郊外モードは、信号や渋滞等の影響をあまり受けない走行を想定、高速道路モードは、高速道路等での走行を想定しています。

■エンジン出力表示にはネット値とグロス値があります。「グロス」はエンジン単体で測定したものであり、「ネット」とはエンジンを車両に搭載した状態とほぼ同条件で測定したものです。同じエンジンで測定した場合、「ネット」は「グロス」よりもガソリン自動車で約15%程度低い値 (自工会調べ) となっています。

車両によっては自動車重量税などの軽減措置を受けることができます。詳しくはエコカー減税紹介ページ (<https://toyota.jp/ecocar/about1/>) をご確認ください。

■「VELLFIRE」 「EXECUTIVE LOUNGE」 「Toyota Teammate」 「TOYOTA SAFETY SENSE」 「T-Connect」 「TNGA」 「E-Four」 「EFI」 「VSC」 「TRC」 「VWT-i」 「TOYOTA D-4S」 「TOYOTA D-4ST」 「コンライト」 「マイカーサーズ」 「START YOUR IMPOSSIBLE」 はトヨタ自動車 (株) の商標です。

■PHEVとPHV、HEVとHVはそれぞれ同じものを指しています。■道路運送車両法による自動車型式指定申請書数値 ■製造事業者:トヨタ自動車株式会社

Photo (表紙) : Z Premier (ターボガソリン・2WD)。ボディカラーはブラック (202)。ユニバーサルステップはメーカーオプション。

For Your Life

暮らしの中で、私たちトヨタにできること

アフターサービスなら

トヨタサービス

toyota.jp/after_service/

クルマを借りるなら

TOYOTA Rent a Car

www.toyota.co.jp/rent/

中古車を

買うなら

GAZOO
認定中古車
gazoo.com/U-Car/nintei/index.html

クルマを売るなら

トヨタ買取

www.toyota.jp/akaitori/

クルマ好きが集まる場所

GAZOO

gazoo.com

クレジットカードなら

tscubic.com



スマホ買うなら

トヨタのau

toyota.jp/information/campaign/pipit/

家を建てるなら

TOYOTA HOME

www.toyotahome.co.jp

マリネジャーなら

TOYOTA MARINE

www.toyota.co.jp/marine/

■上記のサービス・商品につきましては、一部取り扱っていない地域・店舗がございます。

ご自宅の「充電設備の準備」と、外出先での「充電サービス」について。

プラグインハイブリッド車は、ご自宅で簡単に充電いただけます。

専用コンセント等をご準備いただければ、専用の充電ケーブルを用いて、ご自宅でも手軽に充電が可能なプラグインハイブリッド車。ただし、充電時は電流が長時間流れ、屋外での充電作業となる場合もありますので、万が一使い方を誤ると火災や感電の原因となることがあります。ご自宅に充電設備をご準備いただく場合は、「トヨタ推奨工事仕様」を遵守いただきますよう、よろしくお願いいたします。

【トヨタ推奨工事仕様（抜粋）】

充電方法	単相 AC200V	単相 AC100V
①屋内配線	必ず専用回路としてください	既設の回路をご利用できます
②配線太さ	30Aに対応した 〇2.6mm以上を推奨	—
③コンセント	電気自動車/プラグインハイブリッド車専用コンセントを使用 	屋外コンセントは軽負荷電動車両充電用コンセントに準拠するものを使用 

<トヨタホームの商品ラインアップ（例）>



建物の壁面から駐車位置まで離れている場合は、自立式を設置します。

外出先でも安心。充電スポットは全国に広がっています。

「EV・PHV充電サポート」のお申し込みによって、カード1枚で全国約22,200基の急速充電器・普通充電器がご利用いただけます。

【EV・PHV充電サポート詳細ご案内】

サービス内容	トヨタ販売店および株式会社e-Mobility Power ^{※1} の充電器が利用可能				
利用料金	利用料金は、電力料金の変動などにより変更する場合があります。詳細はEV・PHV充電サポートユーザーガイド（右記QRコードご参照）にて適宜お知らせいたしますので、ご確認くださいませようよろしくお願いいたします。 (価格は税込)				
料金プラン	料金プラン	「急速・普通充電プランA」	「急速・普通充電プランB」	「普通充電プラン」	
	こんな使い方のお客様におすすめ	月に1回 急速充電する方	月に2回以上 急速充電する方	普通充電のみご利用の方	
利用料金 ^{※2}	基本料金(月額)	1,650円/月	4,950円/月	770円/月	
	従量料金	急速	66円/分	55円/分 (毎月急速充電90分は無料 ^{※3})	— (ご利用いただけません)
		普通	—	4.95円/分	—
	カード発行料 ^{※4}	1,650円			

充電器の利用方法



e MOBILITY POWER

お申込後、お客様に「EV・PHV充電サポートカード」を郵送いたします。トヨタ販売店および上記マークがある充電器の認証機にカードをかざすとご利用いただけます。

お問い合わせ窓口 充電カードサポートデスク
TEL 0800-700-0177 9:00~18:00(年中無休)






EV・PHV充電サポートユーザーサイト

充電スポット検索

	クレジットカード払い	指定口座振込 ^{※5}	口座引落し ^{※6}
個人	○	—	○
法人	○	○	○

※1.株式会社e-Mobility Powerは、東京電力HD(株)・中部電力(株)を中心に、トヨタ含む自動車メーカー4社および(株)日本政策投資銀行も出資し、充電ネットワークサービスを構築・運営しています。 ※2.基本料金は、充電利用の有無に関わらず毎月発生いたします。 ※3.急速・普通充電プランBの場合、当月余った無料分は翌月まで繰越。 ※4.新車注文時にお申込みの場合は、申込み手続きを行った時点で、カード発行料が課金されます。 ※5.振込手数料はお客様負担です。 ※6.口座引落しは、当月の利用料金が2,000円未満の場合は、引落し時に別途110円(税込)の手数料がかかるため、他のお支払い方法を推奨いたします。 ■充電器の設置数は2024年8月時点。 ■EV:電気自動車 PHV:プラグインハイブリッド車

充電設備の設置について

「TOYOTA GREEN CHARGE」は、BEV/PHEVの利便性/付加価値の向上を目指すサービスです。最適な充電設備とCO₂フリー電力プランを、提携会社との連携によりワンストップでご提案します。

充電設備工事	CO ₂ フリー電力充電
<ul style="list-style-type: none"> ・高品質な工事をリーズナブルな価格で実現 ・推奨充電器のご紹介 	<ul style="list-style-type: none"> ・再生可能エネルギー由来のCO₂フリー電力プランを提供している提携会社をご紹介



サービスの詳細と受付は、専用のサービスサイトから

<https://toyota.jp/tgc/>

トヨタホーム 充電関連サポートデスク

☎0800-777-1152 【受付時間】9:00~17:30(土日祝・年末年始除く) ※トラブル対応は24時間受付

詳しくは! <https://toyota.jp>

後席もシートベルト。チャイルドシートも忘れずに。

このカタログに関するお問い合わせは、お近くのヴェルファイア取り扱い販売店
または下記のお客様相談センターへ
トヨタ自動車株式会社 お客様相談センター
全国共通・フリーコール ☎ 0800-700-7700 オープン時間 365日 9:00 ~ 18:00
所在地 〒450-8711 名古屋市中村区名駅4丁目7番1号
本仕様ならびに装備は予告なく変更することがあります。(このカタログの内容は'24年12月現在のもの)
ボディカラーおよび内装色は撮影の条件、ご覧になる印刷物または画面によって実際の
色とは異なって見えることがあります。

ベース車両および純正用品については、
フォーム/チャット/手話通訳のお問い
合わせサービスもご利用いただけます。
詳しくはWEBページからご覧ください。



START YOUR IMPOSSIBLE 